

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

The Diary of Hisakatsu Hijikata (Ⅲ)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-01-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 土方, 久功 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15021/00000972

土方久功日記 第18冊

1931年4月18日～1932年2月10日（昭和6年～7年）

解説

この第18冊には、昭和6年（1931）4月18日から昭和7年（1932）2月10日までが収められている。この後半では、久功等は、パラオを発ち、サテワヌ島へ渡っている。

1931年4月18日、久功はカヌーでアイライへ行き、翌日はガスールへ行った。20日には、ガツキップへ。そして、21日には、コロールへ行き、夜、戸塚峻二病院長を訪ねた。そして、25日には、コロールを発ち、ガラルドへ戻るといふ、あわただしく過ごした。

5月30日、久功は、コデップ等とともに、アコールを発ち、パラオ本島（バベルダオブ島）の南にあるペリリュウ島へ向かった。4月2日、ペリリュウへ到着したが、久功のとしては、久々のペリリュウであった。

6月6日の夜、モデクゲイの饗宴がガルツロロゴの或る家であったが、久功は時を同じくして行なわれた、ドイツ人牧師レンゲの布教がア・バイで行われたので、そこへ出席した。そのため、モデクゲイの饗宴には、代わりに杉浦佐助に出席してもらった。

6月11日、パラオ支庁の金井新吉氏から手紙が届いた。伏田弥三郎パラオ支庁長が会いたないので、近便でコロールへ来るようにとの、堀口書記官からの頼書であった。

翌12日、モデクゲイの2度目の饗宴がガロゴル部落のア・バイで開かれた。ところが、あまりに大げさだったので不快に堪えず、久功は自分だけ早く帰ってしまった。後で聞くところでは、ア・バイには97名もの多くが集まった、これは、空前絶後のモデクゲイの饗宴だったという。

16日、久功はコロールへ行き、夕方、伏田支庁長を訪ねた。翌日には堀口書記官を訪ねた。モデクゲイが禁止されているにも関わらず、その饗宴に出席した久功の行動が問題となったのであろう。

7月10日の夜中、モデクゲイの指導者コデップ等3人が久功のところを訪ね、「先生ト大工サンガ神様ノ事ヲ調べテ訴ヘタノデ、今度ハ皆ハヒドイ目ニ合フダロウ」と言ってきた。久功にとっては、全く言われのないことではあるが、戸塚峻二病院長に頼むなどして穩便に取り計らってもらうように働きかけた。しかし、結局、久功はパラオを離れざるを得なくなり、パラオを去る決心をした。

25日には、昌南倶楽部で展覧会を開いた。翌8月5日には、瑞鳳丸に乗船し、滞在すべき島としてトコベイ島などの離島を調査した。しかし、サタワル島出身のオジャレブルとともに、サタワル島へ行くことに決めた。

オジャレブルの名が、『日記』に最初に見えるのは、1930年9月24日、久功がカヤンガル島に滞在していた時であった（『日記』では、オサラブル、オサラブルと表記）。

（9月）

二十四日（水）晴、午後、驟雨二回。

午後、オサルブル、リメイ、スbronゲル、ロシアン、クバリートウルボングルノ先

ニ網デ魚ヲトリニ行ク。

翌年12月25日には、オジャラブルは、正月の踊の稽古で、カヤンガルの人達にオレアイ島の踊りを教えていた。年が明けた1月7日には、オジャラブルは、久功、カヤンガル島の人々とともに、舟で漁に出た。

オジャラブルは、サテワヌ島出身で、アンガウル島の隣鉱採掘のための強制人夫としてパラオに連れてこられた。交代の時期が来てもサタワル島へ戻らず、10年以上もパラオに留まり、当時はカヤンガル島でパラオ人のところに居た。久功は、オジャラブルからサテワヌ島の話聞いていたはずであるが、『日記』には何も書かれていない。

カヤンガル島は、パラオの最も北にあり、昔ヤップの者が盛んにパラオに航海して来た時分には、彼等はこのカヤンガル島を足場とした。この島でパラオ滞在中の食料等を整え、一切の世話を受けた。その礼として彼等は道や洗身池や舟庫などの普請修繕等をしてこの島に留まり、結婚関係を結んだ者も多いという事である（『パラオの歌謡』〈『著作集』第2巻〉267・268頁）。オジャラブルの他にも他島出身者が住んでいたようで、この島は、他島の者を容易に受け入れる風土があったのであろう。オジャラブルにとっては、住み心地は良かったと思われる。

しかし、久功と出会ったときには、サタワル島へ帰りたいが、旅費がなくて、自分の島に帰れないと訴えていたので、通訳としても人夫としても役立つので、一緒に連れて行くことになった（『流木』〈『著作集』第7巻〉16・17頁）。

9月21日、食料、野菜の種を持って、久功等3人は、長明丸で出航した。2週間後の10月8日、サタワルに到着した。その5日後には、島民の女性を「オ嫁サン」にすることになった。

サタワル島へ来てから3か月近く経った12月20日の夜、長明丸が来た。横田南洋庁長官の死去など、いくつかのニュースをもたらした。しかし、その1週間後、島では風邪がはやりだし、病死者も出た。外部との接触がほとんどないため、免疫がない島民は外部から持込まれる病原菌に弱いのである。

年が明けた1月16日、サウファが、学校を開いて島の子供達に日本語を教えることと頼みに来た。役所の通達で、2年ほど前から、2、3人ずつの子供をヤップ島に連れて行って公学校で日本語を習わせていたが、ヤップへ行った子供が病気で2人死んだので、島では子供をヤップへ出すことを恐れていたものであった。島で日本語を教えれば、ヤップへ子供を出さずに済むと考えたからである。それで気の早いサウファ等は、子供達17、18人も集め、学校を始めてくれ、と迫って来た。日本語を教えることは、サタワル語を習うことでもあるので、引受けることにする。それで、結局19日から始めることにする。

北の舟庫で学校を始めたが、8、9歳から17、18歳まで23名も集まった。しかも、夜は家で大人たちを相手に、「夜学」を開いた。翌日も、昼は子供達に、夜は大人に「夜学」で日本語を教え、忙しい。しばらく続いたが、半月程経った2月2日には、「夜ノ学校ノ

者、ポツポツ飽キテ来ナクナル。」となり、夜は解放された。

最後に、サタワル島滞在中の日記『流木』と『日記』の差異について述べたい。

『流木』（『著作集』第7巻）18頁には、久功達は、初めからサタワル島に入ると決定していたのではなかった。それで、久功は南洋貿易会社のパラオ支店長に事情を話して、ともかくもウルシーまでの切符を買って長明丸に乗るが、どこで降りるかわからないこと、虫のいい話ではあるが、そのままサテワヌまで廻って見て、好きな所で降りてもらおうように諒解してもらったのである、と書かれている。しかし、『日記』を読むと、久功は当初からサテワヌ島滞在を決めていたと考えられる。

パラオを出航した3日目、久功等の乗った長明丸はヤップ島へ着いたが、その翌日、南洋貿易の支店長に会い、南洋貿易の所有していたサタワルにある家の使用許可を得た。また、役所へ行って、サタワル島への入島届を提出している。これは、ヤップ島へ来てからサタワル島滞在を決めたのではなく、かなり前——8月5日から15日までの、瑞鳳丸に乗船して、トコベイ島、メリール島等の事前調査以降、サタワル滞在を決めたのであろう。『流木』には、9月25日の記事は全て省略されている。

『流木』には、このような部分が見られるので、『流木』を読む際は、『日記』との比較が必要となる。

また、『日記』11月16日には、10月28日付の弟・久顕宛の手紙の写が収められているが、『流木』55～61頁と比較すると、著書ではいくつか省略されている部分があるのがわかる。久功が、その著書の「はしがき」に、

本書は、その滞在日記であるが、これは私生活の日記ではない。私のロマンスではない。これは島の、村の日記であり、島の現実である。

と書いているように、省略されているのは、ほとんど私生活についての部分である。

[表紙]
 [18 千九百三十一年四月十八日ヨリ 千九百三十二年二月十日迄
 昭和六年

HISAKATSU. H.]

[表紙裏]
 [春の海ひねもすのたりのたり哉 (蕪村)
 長き日を囀り足りぬ雲雀哉 (芭蕉)
 布団着て寝たる姿や東山 (嵐雪)]

[4月]

十八日 (土) 晴,

朝, Irilao ニカヌーデ a Irai ニ渡シテ貰フ²³⁶⁾。助役ノ家ニ入ル。Ngirikiklay ノ処ニ
 行ッテ話ヲキイテ帰ッテクルト, 支庁ノ竹内君, 後藤君ガ来テ居ル。

a Irai		
Dūi		Klebrīl
1. (Obakara Tkar)		
Ngirikiklang		Eloklsūmmch
2. Ardiarūll		bab r Yūsū
3. Ngirachad		Nga Tmereū
4. Rūkūld		eō rYūsū
5. Erapsis		(1)
6. Belehel		(4)
7. Albahal		(1)
8. Rengūrl		(2)
9. Ayaoch ra Ngesmos		(3)
10. ♪ ra bitarbelū		(2)

Kaū oharo { 1 { 3 bitang
 { 2 { 4 bitang

[17, 142] 参照. (Ngiraked ガ酋長トナリシハ独領時ヨリナリト。伝説ニハ必ず a Irai
 ノ Ngirikiklang トアレバ真ナルベシ)

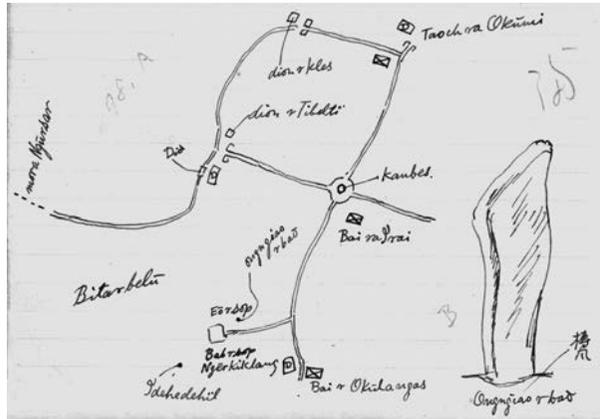
Esloi ハ家名ニテ Kebrīl ハ Babr Yūsū, Rūkūld ノ Kebrīl ガ eō r Yūsū ナリ。

[N. 2. 30] yūsū

(Ardia rūll)

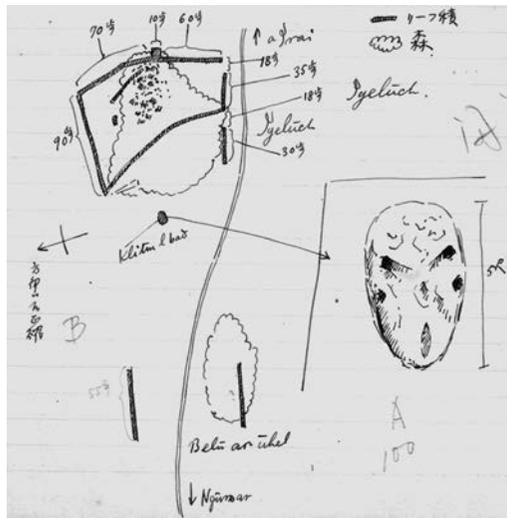
〔欄外に記す〕
〔Kles ノ外ノ広イ aked — Bkataot〕

a Irai ノ Telbādal 家ノ²³⁷⁾ Erasūpsong ハ a Irai ガ戦争デ敗ケタノデ, Melekeok ノ 近クノ Ngirwatil ト云フ所ニ□監督サレテ居タガ, Udūs ノモノト Hom rang ノモノト ヲ仲タガヒサセテ, 其ノ際ニ a Irai ニ逃ゲテ来タ。而テ Hoigüll ノ Dingiriūs ニ mangaril ラシテ貫ツタ所ガ, Uldokol (位) ヲ Mdehī Belaū ニ譲ツタナラ a Irai ガヨクオサマル ト云ハレ, Obak ra Tkar ノ Dūi ヲ Mdehī Belaū ニ譲ツタ。是レニヨツテ, Mdehī Belaū ハ Ngerkeklang ニ入ツテ Ngirkiklang トナリ, a Irai ノ mrēder トナツタ。

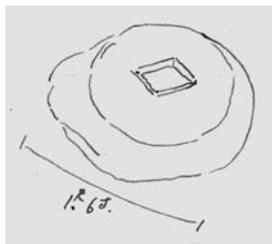


Idehedehit ハ Mdehī Belaū ノ小サイ時ニ居タト云ハレル所, 今ニ尺位ノ石柱 (自然石) 二柱, 凹凸アル一尺五寸位ノ石柱 (自然石) 一基アリ。

十九日 日曜日 晴, 小驟雨二三回。



朝、後藤氏、竹内氏が仕事ニ出タ後、Ardiarüll カラ話ヲキク。雨が降ツタシ、遅クナツタノデ、昼食ヲスマセテカラ、a Irai ヲ発チ、歩イテ Ngürsar ニ入ル²³⁸⁾。a Klai ニ入ル。



Iliūd ニアリ、

a Imiyüch ノ aptiüū ra han ノ手前ニ六角石柱（高二尺五寸位、自然石）アリ、神体ナリト云フ、

eō r belū ニ manga a hui ノ石ナリ、

Ngera Dimao ト Tokai ト三人デ Ngürülüöbl ノ所マデ歩イテミル。Ngarbödl ノ Iked ガココニ居ルノデ暫ク休ンデ帰ッテクル。

二十日（月） 晴、

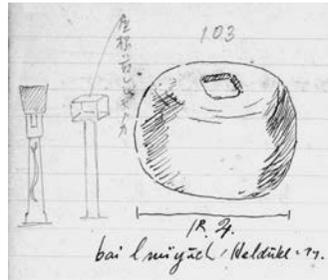
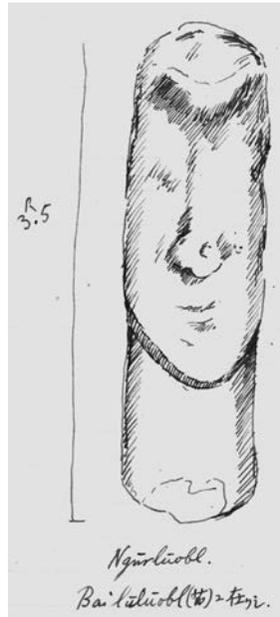
朝食後、Ngira Dimao モ一緒ニ又荷物ヲカツイデ出カケル。Iked ノ処ニヨリ話ヲキキ、昼前 Ngürülüöbl ニ入り石ヲ見²³⁹⁾、直チニ Ngatkip ニ入り²⁴⁰⁾ bai ニ入ル。

Ngürülüöbl ノ旧村ニ通ズル Hads ノ上り口ニ、一基ノ自然石ノ立石アリ、Ngerikedam ノ石ト云フ。此ノ Hads ハ急傾斜ノママ上ノ山——即チ Hgerikedam ニ上り頂上、裏ノ a ked ニ出ル処ニ昔ノ Bai l ülüöbl アリシ由、此ノ Ngerikedam モ此ノ図ノモノモ、共ニ其ノ Heldükl ニ在リシ由、図ノ Klitm l bad ハ現在 Ngara-Modekngai ニヨッテ家ノ中ノ箱ニ隠サレテ居ル。

Ngatkip ニ入ルト、Aprüla han ヲヨリ入り来ルト左手、旧 Ngülüllach ノ Heldükl ノ傍ニ Komleū ガ藪ノ中ニ立ッテ居ル図ノ様ナモノデ、新ラ新ラシクシテ居ル上、其ノ前面ニツキ出テ居ル生木ノ枝ニ、ülkngall ガ Kwal ノ様ニ割ラレ、紐ヲツケテツルサレテ □アリ。今一ツ Orwikl ガ全ジクツルサレテ居テ中ヲノゾクト、Ulohöch ガ入ッテ居タ。更ニ bai カラ少シ行クト、左手ノ家々ノ傍ニモ壊レカケタ Komleū ノ中ニ、全ジク Ulohöch ガ入ッテ居ル。

〔欄外に記す〕
[Ngatkip ノ隣ニ²⁴¹⁾ Ngardopshickel ト云フ村ガアッタガ、Urülüöbl ニセメラレテ亡ンダト云フ。]

此ノ点ダケカラ見ルト、Horeol ニ一番近イ此ノ村ガ全バラオ中デ唯一村、最モ古イ信仰習慣ヲ保存シテ居ルノデアッテ、Ulongang コソ立チ残ッテハ居ナイガ、edaol ハ今モ固ク守ラレ畏ラレ、Ulbaū 家ノ婆サンカラ聞キ得タ所ニヨルト、今モ尚ホ a Yōū



家ノ女 [ngalbol] ガ ōdong ラヤルト云フ事デアル。

現□存ノ六軒ノ家ニ就イテ聞キ得タ小神ハ表ノ通りデアルガ、Komleū ノ形式ダケガ残ッテ居ル処ヲ見ルト（内容迄ソレニナッテ了ッテ居ルトハ云ヘナイカモ知レナイガ、酋長家ノ Kashibokūū 信仰ノ形式ガ残ッタモノト思ハレル。コンナ村ハモット一日ナリ二日ナリ滞在シテミッチリ調べタラ面白カロウト思ハレルガ、今ハコンナ所ニ實際ブツカリ得タダケデモ満足シナケレバナラナイ。

Ngatkip		
blai	Helid ra blai	Bedengel a Helid
1. Ermrikī	Risois	Kashibokūū
2. Ngelmellong	Obilkisao ♀	Orkim
3. Ulbaū	Mlegell ♀	Brsoyoch [前後頭蛇]
4. Kadbūtoi	Orkim	orkim
5. Iloūch	Obakrūbīr ♀	Beab
6. Alngesūr	廃家	
7. Ngmall	〃	
8. Bitara Hau	〃	
9. Bab r Bai	Kamairis	Kamairis

[17. 15] 参照]

Helid ra belū

a Uhelsahal ♂ (mangarengel)

(Kelōūdoldil ハ神其物ノ名デハナク, ōdong ヲスル所ノ^{K e r o u}□□□□ ardil r Kerou ノ事デアル。然シ Kelodoldil ガ神其物ト間違ヘラレテ居ル事実ハ, 其ノ信仰意識ヲ探ル上ニ面白イコトデアル)

第四ノ orkim 神ハ恐ラク第二ノ Obilkisao ト全ジモノデアロウ— 第四ノ家ハ第二ノ家ニ従属スル家ダカラ。但シ〔17, 99〕ニアル様ニ^{A r}□□ Orkim ナル神ハ他ニモアルカラ, 別ノモノデアルカモ知レナイ。

Bai l mīyūch ニハ現在 a^{M l a i r a}□□□□ mlil a Helid (六尺程ノ kaeb) ガ残ッテ居ル。此ノ a Mlil a Helid ノ信仰ノ紀原,^{〔起源カ〕} 此ノ形式ノ叢生ニ就イテハ, 全クタダシ得ナイガ, 兎モ角, 村デ病人ガアツタリスルト, 此ノ舟ヲ造リ村神ニ捧ゲ, bai ノ中ニ保□存シタノデアル。

二十一日 (火) 晴,

朝食後, 直チニ舟ヲ出シテモラッテ Horeol ニ来ル。^{〔広〕} 永田氏ノ所ニ厄介ニナル事ニシ, 午後四時頃, 書記官ヲ尋ネシモ不在, 松岡氏ガ子供ヲナクナサレタノデオ悔ヤミニ行ク。夜,^{〔殿ニ〕} 戸塚院長ヲ尋ネ遅ク帰ル。

コロールハ目下アミーバガ流行シ, 既ニ死亡セルモノ一昨日, 昨日ニテ八九名アリ。

二十二日 (水) 晴, 暑,

夕方,^{〔新吉〕} 金井氏ヲ訪ネル, 夕食ヲ馳走ニナリ, 直グ辞シ, 後, 堀口書記官ヲ訪ネ, 十時過ぎ帰ッテクル。

近江丸入港, 長官来ラル。

受信 川上親恒, 中沢英子, 島村米子, 倉沢量世, 田辺保英, 土方久顕,^{〔ママ〕} 土方久顕

二十三日 (木) 晴, 五六回バラバラ雨。

朝, 戸塚氏ノ所ニ一寸。夜,^{〔暮〕} 松本氏ノ処ニ行ク。

二十四日 (金) 晴,

明日ガラルドニカヘルノデ, 朝ノウチ村ニ行ッテ荷物ヲ揃ヘテ来ル。

四時過ぎ,^{〔宗助〕} 菅原氏ヲ尋ネ, 夕食ヲ馳走ニナリ, 直チニ辞シ, 七時過ぎ, 戸塚院長,^{〔喜一郎〕} 安藤氏ト共ニ長官ヲ訪ネ, 十時半頃迄話シテ帰ル。

二十五日（土） 晴，時々パラパラ雨，

朝八時過ぎ，村石氏ノボートニ便乗サセテ貫ッテコロールヲ出ル。風ガ北ニマハッテ居ルノデ，イミリーキカラコッチハ間切り間切り来ナケレバナラナイ。七時半頃既ニ暗クナッテ，ヤットア・ウロンノ波止場ニツク。

トカイノ家ニ入ルト，旅ヲ終ッテ落ツイタ気ガスル。半分程ノ月ガOlbedノ上ニ薄明リヲナゲテ居ル。

baiカラ相変ラズノ踊ノ掛声ニツツイテ歌ガ聞エテ来ルト，本当ニ，病氣ト蠅ト毒舌ト暑サト……。ゴッタカヘシノコロールカラノガレテ，安全帯ニ巡リツイタ気デユックリスル。

二十六日 日曜日 晴，

十時頃カラ村石氏ノ処ニ遊ビニ行ク。^{〔辰美〕}野元氏夫妻モ見エル。南貿デ中食。後，学校ニ行キ，夕方帰ッテクル。

二十七日（月） 晴，時々パラパラ雨。

午後，田圃ニ行ッテ小サナ油絵スケッチ一枚，

夜，baiニ踊ヲ見ニ行ク。

発信 中澤英子，土方久顕，青田幸吾，

二十八日（火） 晴，夜，驟雨。

昼前，田圃ニ行キ小サナ油絵スケッチ一枚，

午後，野元校長，□□拓大ノ学生一人ツレテ来ラレル。

午，皆デ学校ニ行キ，夕食ヲ馳走ニナル。

夜，□拓大ノ人ト共に baiニ踊ヲ見ル。

二十九日（水） 天長節，晴，夜遅ク雨ニナル。

朝九時，学校ニテ式。後，学校子供運動会，青年男女運動会。

Oyan, ngloik, lük, bedoiei 等ノ余興アリテ三時頃終リ，夜ハ提灯行列，学校ヨリ出デ，ウリマン，ガブクツ，アラップヲマハッテ学校ニ帰り，万歳三唱^{〔解〕}シテ開散，

三十日（木） 雨，夕方ヨリ晴ル。

朝ッパラカラ雨デ，暗クテ鬱トウシクテ，不愉快デ寝ムイ。終日ゴロンゴロンシテシマフ。夕方，油絵スケッチ駄目，

夜 Ardanノ所ニ行キ話ヲキク。

[欄外に記す]
[アガルケラ リルツ 濟 [N2: 16]]

A ngalkel a rild

昔 a Ilbūng (現在ノ Ngar Mongolong) ニ²⁴²⁾ 竹藪ガアツタガ、其ノ竹カラ夜人間ドモガ沢山出テ来テ、A chalap ノ村ノ中デ互ニ喧嘩ヲシ、Hadūs ト云ハズ、ソコラ中血ダラケニナルガ、朝ニナルト誰モ居ナイ。――

或時 Halap ノ男達ガ皆デ Dübüşch ヲ吹イテ集ッテ魚トリニ出カケルト、見知ラナイ人間ガ沢山出テ来テ、互ニ血ナマグサイ喧嘩ヲスルノデ、残ッテ居タ村ノ女達ハ恐レテ森ノ中ニ皆逃ゲタ。男達ガ漁カラ帰ッテ来ルト、女達ハ安心シテ出テ来タガ、一体何ウシタコトカトキカレテ、事ノ次第ヲ話□□シタノデ、男達ハ何ウカシテソレ等ノ者ヲツカマヘテヤロウト、Ngarkaūding ノ者等ハ Ngesang ニ出テ集リ、Ngerī ノ者ハ Ngeong ニ出テ集ッテ、漁ニ出タ様ニシテカクレテ居タ。スルトヤガテ rild ノ人間ドモガ村ニ出テ来テ喧嘩ヲハジメタノデ、両方カラ出テ追ヒカケルト、rild ノ者達ハ皆 Ngar Mongolong へ逃ゲテ行ク。更ニ皆ガ追ヒカケテ行クト、彼等ハ rild ノ裂ケタ中ニドンドン入ッテシマッタ。Halap ノ者ハ、コンナ物騒ナモノヲ放ッテオイテハ危険ダト云フノデ、其ノ竹藪ヲ堀リ^[堀]オコシテ Ngesang ノ海ニ流シテシマッタ。

rild ハ流レテ方々ニ散ツタ。Uliman ニ一部ハ入ツタ。Ngatmel ノ ngkūd ノ taog ニツイタ者ハ Delbon ニ入り、後 Manganlakt ニ移ツタ。一部ハ Ngkeisar ニ、一部ハ Irai r Ngarkedelūkl ニ、一部ハ Ngarmehas ニ入ツタ。

五月

一日 (金) 晴,

午後二時頃カラ Uliman ニ出カケテ、油絵一枚。学校デ夕食ヲ馳走ニナリ、十時頃帰ッテクル。月明ルシ。

二日 (土) 晴,

弁当持チデ出カケ、アラップノウルクルルニ行ッテ油絵スケッチ一枚、海岸ヲ歩イテ学校ニ行ク。三時頃ヨリケ[△]サンノ先ノ海岸、油絵スケッチ一枚。夕食ヲ学校デ馳走ニナリ、八時頃帰ル。十六夜ノ月、□雲アッテ朧。

三日 日曜日 晴, 小雨。

午前中、ウリマンノ芋田スケッチ一枚

午後、学校ニ行き、海岸及ビ森、スケッチ二枚、

トカイニ午後 a Hol ニ行ッテ□貰フ。コデツ、イミリーキニ行キテ留守ノ由。

四日（月） 晴,

午前, ウリマン芋田, 油絵スケッチ一枚。

午後, 野元氏等子供達全部ツレテアウロンニ魚トリ, 貝トリニ行クトテ誘ハレタノデ,
一緒ニ行ク。

Kik er wao

Ngabūkd ニ於ケル芋田除虫祭,

Ngarwao ノ bai ニテ躑〔欄外に記す〕 [女, ngloik], 村中ニテ馳走, 二日乃至三日間, 此ノ躑ハ
Ngarwao ノ 神, Obokadalwao ニ 捧ゲラレル, Uliman, Ngarpkei, Ngarkomril,
Ngarderman, Ngarahabetang, Ulangalang 等 Ngabūkd ノ子村ノ者, 皆 Rebeti, Elitaki
等歌ヒ oharo シナガラ来ル (Ngarmdei ハ Tetoboch ra Ngabūkd デアルカラ主人側デ
アル)

此ノ時ハ喪中ノ如ク振舞フ。

○taor (喪) — meteet ノ死等ニ於ケル村ノ服喪, 斧デ薪ヲ割ラズ, 総テ強キ音ヲ立テ,
騒ガシキ事ヲサケ, Baske ヲ頭ニノセテ歩カズ等,

五日（火） 晴, 夕方驟雨。

午前, キーススケッチ一枚,

午後, ウリマンニ行き, 海スケッチ一枚,

杉野君一寸見エル。

六日（水） 晴, 夜遅ク雨。

朝, Aūlong ニ行き油絵スケッチ一枚,

午後, ウリマンノ海スケッチ一枚,

三時頃ヨリ大工サント海ニ行ク, 夕飯ヲ南賢テ馳走ニナリ, 九時頃帰ル。

七日（木） 晴, 驟雨二回,

朝, ケ[△]サンノ上ニテ油絵スケッチ, 南賢ニテ中食, 学校ニ行き, ベランサンヲツカ
マヘテスケッチスル。

八日（金） 晴, 午後スツカリ風ガナクナツテ曇ッテシマフ。

油絵二枚,

九日（土） 曇, 雨降ッたり止ンダリ。

朝ッバラカラドンヨリ曇ッテ暗ク, 終日日ノ目モ見エズ。午前オカ[△]ルニ二枚絵ヲカ

キ、午後、南賢ニ出カケ、夕方学校ニ行ク。

十日 日曜日 晴、

朝、大工サントトカイト三人デアコールニ行ク。コデツプ、イックルケツニ会ッテベリ
リヨオ行キヲ相談シタガ、マダンガクラオノ道ガ出来ナイノデ、二週間位ヒノビソウ。

午前帰り、学校ニ行キ、夕方帰ル。南賢デ大寫サンニ会フ、アルコロニニ行ク由。

十一日 (月) 晴、

午前、オカ[△]ルニ絵二枚、

午後、学校ニ行キ、ウリマンノアテ[△]ア[△]ンカ[△]ルスケッチ一枚、

十二日 (火) 晴、午後二回、夜一回驟雨、

朝、オガル絵、

午後、ウリマン、アテ[△]イ[△]ア[△]ンカ[△]ル、スケッチ一枚、

夜、コテ[△]ツ、イックルケツ[△]来ル。

十三日 (水) 雨。

朝、クレベアンノアテ[△]イ[△]ア[△]ンカ[△]ルヲスケッチ一枚、

十時頃ヨリ雨ニナリ、終日マズ、暗クテ氣持ガ悪イ。

十四日 (木) 快晴、夜ニナツテ雨。

朝、カ[△]ラップノバイヲ写生。

午後、南賢ノオランカ[△]ルヲ写生、永田氏ノ絵ヲ完成シ、夕方、倶楽部ノ池ノ傍ノ椰子
ヲ写生。

学校デバス、夕食、九時頃帰ル。

十五日 (金) 雨。

朝、曇ッテ居タガカ[△]ルワオノバイヲ写生シテ帰ルト雨ニナリ、終日ジメジメザンザ
ン降りツツケル。

十六日 (土) 晴、

朝早く、クレベアンノア[△]ア[△]ンカ[△]ルヲ、先日ノ反対側カラ写生、帰り、直チニカ[○]ラ
ップノバイニ出カケ写生一枚、雨がフリ出シタノデ逃ゲ帰ル。雨ハヂキ止ンダノデ、曇
ッテハ居タガ、午後ウリマンニ出カケ海岸写生一枚。

夕方、南賢ニ行キ夕飯ヲ馳走ニナリ、風呂ヲアビテ帰ル。

発信 永田広，土方愛子，土方久顕，本田譲二，

十七日 日曜日 晴

朝カラ快ク晴レタノデ，朝ノウチニオカ[△]ルニ一枚絵ヲカキ，後シロートアウコ[○]ールヲツレテ弁当持チデカ[○]ラップノ海ニ魚ヲトリニ行ク。

十八日 (月) 晴，

朝，マダラコ[○]モラエルニ腰蓑ヲサセテ絵ヲカク。

午後，ウリマンノアテ[△]アンカ[△]ルヲカク。

コデップガカ[○]ラスマオカラオカ[△]ルヲ集メテ来テクレタノデ，大工サント，テ[△]ラロメイト三人デクレベアンノアタオニ行ッテトツテクル。

十九日 (火) 晴，

朝，オガル絵一枚。テ[△]ルボンニ腰蓑ヲツケテポーズシテ貫ッテスケッチヲトル。午後ウリマンノアバイ写生。

二十日 (水) 晴，昼及夜，驟雨。

朝，オカ[△]ル絵一枚，テ[△]ルボン腰蓑[□]姿スケッチ。

午後，アウコ[○]ール，タカタロート海ニ魚ヲトリニ行ク。

二十一日 (木) 晴，

朝，小サナ油絵人物，

午後，ウリマンノ水辺スケッチ，南貿ニ行キ，学校ニ行キ，夜九時頃帰ル。

二十二日 (金) 晴，

朝，ウマイニ腰蓑ヲツケサセテスケッチスル。

午後，大工サント海ニ魚ヲトリニ行ク。

夜寝テカラ，杉野君ガ酒ヲモッテ来テオコスノデ，遅ク迄飲ンデ寝ル。

二十三日 (土) 晴，

朝，ウマイヲモデルニシテスケッチ一枚。

午後，ウリマンニ行キオカ[△]ルニスケッチ二枚。

夜，ア・マツ[△]ノ家ニ modekngai ノ連中集リ夕食。

二十四日 日曜日 雨，午後三時頃止ム，

朝，ウマイヲモデルニシテデッサン，十時頃レンゲガ来□タノデ子供達バイニ行ッテシマフ。入レカワリニマルキョクノ高田氏来，ヒドイ雨ニナツタノデ中食ヲ共ニシ，三時頃，雨ガ止ンダノデ皆デウリマンニ出テ行ク。野元氏ノ処ニテ夕食，夜，試験場ノ谷口氏ト高田氏トモ，野元氏ノ処ニ来ラレル。

受信 永田広氏，

二十五日（月）曇，後晴，

朝，天気□ハ悪イシ，何ウシタカモデルノ子供達ハ一人モ来ナイシ，空シク待ッテ居ルト，カラーデル，エルハン，オシイキガ遊ビニ来タノデ，午後更ニエレエルヲ誘ッテ，皆デウリマンノ海ニ行ク。夕方，上ッテ来タラ，浜デカタ△ルコロイニ逢フ。試験所ニ居ルノデ，谷口氏ニツイテ来タ由，野元氏ノ所デ風呂，夕食。

発信，稲氏，大寫巡查，永田広氏，

二十六日（火）曇，午前カラ雨ニナル。

子供達ハコナイシ，天気ハ悪イシ，ブラブラシテ居タガ，午後スケッチ板一枚絵ヲカイトラ，プクルアコ[○]ールトトミエガパイアヲツモツテ来テ，自分達ヲ画イテクレト云フ。換ル換ルカ[○]リウトヲツケサセテスケッチスル。

二十七日（水）終日曇ッテ，小サナ雨が降ッたり止ンダリ。

二十八日（木）快晴，夕方，夜，驟雨。

朝，杉浦君ト南賀ニ行□ク，杉野君来テ居ル。

学校ニ行き，野元氏ノ処ニテ中食。

夕方，野元氏来ラレル。

二十九日（金）晴，驟雨二三回。

明後日，ペリリヨオニ立ツノデ，朝ノウチ荷物等ヲ□全部片ヅケル。

午後，大工サントウリマンノ海ニ行ク。野元氏ノ処デ夕食，南賀ニマハッテ帰ル。

三十日（土）晴，午後雨盛ニ来テハ止ム。

午後三時頃，クレベアンニ荷物ヲ全部ハコンデシマヒ，夕方雨が晴レタノデ，クレベアンノバイニ来ル。高瀬貝ノ連中，（今年ハアミーバノ流行デスタモンダシタノダガ，今日カラ漸クトル事ニナツタノダ）ガ続々帰ッテ来ル。

暮レル頃ニナツテアコールノボート来ル。一行ハコテ△ップ，イックルケツ△トイツモ

ノ「ソルダオ」達四名、ソレニケスベレスノ子供達ト女一人デアル。晩食ヲ皆デバイデ食シ、皆デ歌ヲヤツテ居タガ、自分ハイイカゲンニ寝テシマフ。

三十一日 日曜日 晴,

スッカリ晴レタガ風ガナイ。朝食後、カレコレ九時過ぎ頃ニナツタロウ、ボートニノリコミ、クレベアンヲ立ツ。

受信、永田広、中澤英子（小包及手紙）

天気ハ益々ヨク、ソヨソヨト静カナ風ガフイテボートハ走ル。連中ハ相変ラズ思ヒ出シテハ Kesekes ヲヤル。アルモログイデ風ガナクナツテ、一寸立往丈ノ^(生)気味ダツタガ、直キニ風ガ出テ走り出ス。四時ニハコロールモ過ギ、夕方、目ノ前ニアウロンガ見エテ近ツイタ時、夕風ガヤツテ来テ再ビボートハボカボカト浮ンデシマフ。日ガ落チカケルト、東ニ真円ナ月ガ上ル。美シイタベダ。アウロンモ近イノデ、皆デプソスヲコギ出スト間モナク風ガ出テ、日暮ニアウロンニツク。高瀬貝トリノ連中ガ三人来テ、大キナiヲ占領シテ居ルノデ、反対側ノ小サナiニ行ク。

月ガ上リ白浜ハ雪ノ様ニヤワラカイ。半分ハ船ニ寝、半分ハ洞ノ下ニ椰子ノ葉ヲシイテ床ヲノベル。船ノ者達ハ遅ク迄歌ヲ歌ツテ居ル。

六月

一日（月） 晴,

【欄外に記す】
[アウロン]

朝早く起キル、浜ノ朝ハ気持ガイイ。

六時過ぎニハ船ノモノモ起キテ来テ、コデツハ先ヅ裏ノ岩山ニ昇ッテ行ツタ。ヤヤ暫クシテ頂上ニ haldükl ガアルガ、道ガ悪クテトモ登レナイカラ待ッテ居ロト云フノデ、此方カラ行クカラトテ、トカイ達ト登ッテ行ク。木葛ニツカマツテヨジ上ルト頂上ニナル程、明カニ人工ノ加ツタ heldükl ガアル。ヒドイ所ニ住ンダモノデアアルガ、下ノ浜ハ岩山ノ根ノクビレカラ見テモ、恐ク昔ハ全然ナカッタと思ハレルカラ、昔ノ Oshilech 達ハ止ムヲ得ズコンナ所ニモ住ンダモノデアロウ。此处ニ昔、Mangaraod l bai ガアツタト云フ。而テ□□ Olebd Helid olebd had ガ此处ニ倚ッテ居タト云フ。

下リテ来テ赤蟲ガヒドイノ海ノ水ヲ浴ビ、ボートニ乗りコミ九時頃 a Urong ヲ出ル。例ノ Orakal ノ絵ト云フハ反対側ナノデ、帰リニ見ルコトニシテ真直ク Periliö ニ向フ。午後三時頃、Karogol ノ棧橋ニ上ル。長氏、遠藤氏ガ丁度遊ビニ来テ居タノデ、木蔭デ長イコト話シテ居ルウチニ、皆ハ海デ魚ヲトッテ来テ、夕食ヲツクツテクレル。

長氏達ニ別レ、汐ノ上ゲテ来ルノヲ待ッテ居ルト、高瀬取りノ連中ガドン勢ヨク

帰ッテクル。汐ガ上ゲタノデ、Ngarochol ニ舟ヲマハシ、八時頃上陸。Era kidl ノ家ニ入ル。村ノ者集リ再ビ食事、遅ク迄 Kesekes。

二日 (火) 晴,

〔欄外に記す〕

〔貝塚 Rois Ulohōh〕

朝九時頃カラ一行七八名、Rois Ulohoūch ニ昇ル。ペリリヨオニ久々テ来ルト、空ハアケツパナシ、砂ハギラギラト白イノデ内地ノ真夏ノ様ナ感じガスル。□□事実温度ニシテモ平均八十五度ヲ下ラナイノデアル。Rois ニ登ル間ノ斜面ハ全ク内地ノ貝塚ノ様ニ一面ニ巻貝——勿論巻貝ニカギツテハ居ナイガ——ノ殻ガ五寸モ一尺モ、モットモ積ツテ居テ、土ヲ踏ムコトモナイ程デアル。而テ其レニ土器ノ破片ガ数カギリナクマジツテ居ル。頂上ニハ大キナイガアツテ——私達ハ西側ノ小サイ入口カラ入ツタノダガ、東側ノ方ガ大キクナツテ居ルノデ、昔ノ道アトハ東ノ口カラ急傾斜ニ真直グ海岸ニオリテ居ルノデアル。此ノイハ現在、Modekngai 達ニヨツテ床ヲシカレ、風ヨケヲ造ラレテ miril e melūlūuk ノ場□所トサレテ居ルガ、イノ外ノ巻貝ノオビタダシイ堆積カラ見テモ、昔々ノ居住ニアテラレテ居タモノデアル。

而テ此ノ中ノ床外ノ一隅ニ、a Kūm ノ六七寸モアル haibakl ヲ見ツケタ事ニヨツテモソレハ、ソソナニ遠イ事デバカリモナカッタモノデアル。

東側ハ此ノ口ニナランデ、更ニニツノ小サイイガアル。東□□口ノ一寸下ニ現在ソマツナ□屋根ヲカブセラレテ居ル大石ハ、Bedengel a helid デアルトサレルモノ。伝ヘル所ニヨレバ、昔神ガ Ulohoūch ヲ持ツテ此処ニオリ、此処ニ住ンダト云ハレル。而テ□其ノ Ulohoūch r bad ハ現ニ Ngarohol ノ□者ガモツテ居ルソウデアル。途中ニ現在 Beheshi ralm デクマレル Ollūmml——ナダラカナ浅イ凹地ニ、僅カナ水タマリガアツテ蜻ノ樹ガ生エテ居ル——ノアル辺、此ノ辺ヲ a Wosoch ト呼バレルガ、此処ハ一寸小高クナツテ居テ、此ノ周りノ地形ハ明ラカニ籬段形ニナツテ居テ□、〔島カ〕本^カ当^カアタリノ a Ked ノ籬段式部落ヲ思ハ□セル、小サナトコロデハアルガ。

イノ中ハ途中ノ暑サニカヘテ、冷タイ風ガ絶エマナク流レテ、昼寝ヲシタラ□サゾ気持ガイイダロウト思ハレル。

帰ツテ来タガ、毎日馳走ゼメデ腹モヘラナイノデ、丁度汐ハ引イテ居ルシ、大工サント海ニ行ツテ二時間ノ余モ魚ヲツイテ遊ビ、三時頃一寸食事ヲシテ Ngashias ニ出カケ遠藤氏ノ所ニヨリ、長氏ヲ訪ネル。ススメラレルママタ食ヲ馳走ニナリ、一時頃マデモ話シテ泊ツテシマフ。

〔欄外に記す〕

〔発信、中沢英子〕

三日 (水) 晴,

〔欄外に記す〕

〔ロイス ケクラオ〕

天気ハ毎日実ニイイ。朝、長氏トベランダデ話シテ居ルト、杉浦君ガノートヲモツテ

来テクレタガ、遠藤氏モ来ラレテマタ話ガノビ、中食マデ馳走ニナツテ居ルト、トカイガ□迎ヘニ来タノデ、早々辞シテ村ニ行ク、一行モ来テ居レバ、村ノ者達モ多勢集マツテ居ル。

十三四名ノ者ヲ揃ヘテ Rois Gaklao ニ登ル。キリ立テタ様ナ^{H e l e}□□□□ Hohayang ラ葛ヲタグリ倒木ヲ飛ビコヘテ、道モナイ山ヲテンデニ真直グニ頂上ニ登ルト、皆ハ手斧ヤオレスデ木ヲハラッテ、タチマチ見ハラシガ出来ルト、実ニ四方マル見エデ、要害ナ地デアル。Hohayang デ岩バカリデアルカラハッキリシナイガ、多少人工□ヲモツテ Heldükl 風ニ積ミツクラレタ跡が見エル。伝説ノ如ク、a Ugel Gaklao 族ドモノヤッタアトデアロウ。兎モ角、コンナ山ノ頂上バカリメガケテガンバツタ、ドーモーナ奴等ガ居タモノデアル。上デ写真デモトル処ダガ、アイニクナノデ皆ニーツニツ Kesekes ラ歌ハセテ、再ビ道モナイガケテ、鶴越デモ下ル様ニ、岩ニツマヅキ木ニブツカッテオリテクル。

ソレカラ又一行、ゾロゾロト Mangalang ノ Ngeske Sūch ノ昔ノ edaol ノ跡ニ行ツテ見ル。傍ニ Ulengang ノ跡ガ残ツテ朽チテ居ル。a Ilwai ra Bakai 神ノ blai デアル。edaol 跡ニハ石（ペリリョーノ）ガ少シアルガ、別段ノモノデハナイ。

更ニ Orsahal al ügel ニ何テヤラノ石ガアルトノ事デ見ニ行ツタガ、道ヲ下ゲテ改築シタ折リニドウカシテ見アタラナイ。

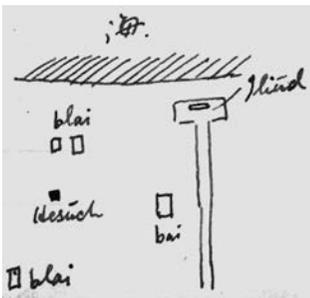
夕方、遠藤氏ノ処ニ行キバスヲアビ、夕食ヲ馳走ニナリ——長氏モ来ラレ——一時過ギ迄モ話シテ泊マル。

四日（木）晴、

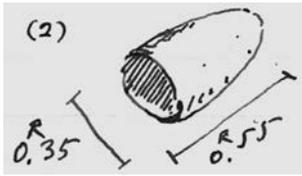
午前、Pkūl a belū ニ行ク²⁴³。皆ガ Kesekes ラヤツテ居ル間ニ、バイデ少シ寝ル。

一番海岸ヨリノ一軒屋ノ傍ニ、一□団ノ石ガアル。

Hesūch ト云ハレル所デアル。大キナ自然岩 Balang 質ノガ二個、^{〔欄外に記す〕}〔是レハモト Barai ノバイノ側ニアツタ〕此ノ一個ガ Hesūch r bad デアル。（其ノ他ノ一群ハ Urēked er mesei ノ heldükl ニアツタモノデアル）



Horeoch r bad (Palau 自然)

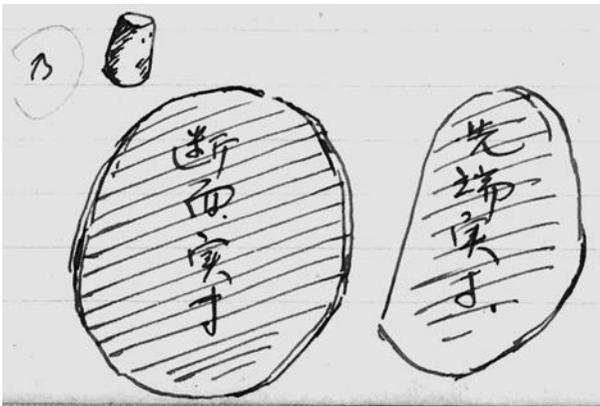


是ハ明ラカニ *Bebūlok* デアルガ、半分ニ割レタモノ
 デアル。是レハ所柄今迄ニ幾ツカ見タ *bebūlok* トチガ
 ッテ *Balan* デアル。*bebūlok* ハ是レニヨッテモ、昔々
 全^レ *パラオ* デ作ラレタ何カデアル。



其ノ他ニ小サナ三四寸カラ五六寸ノ
Balaū ノ石コロガ十二三モアルガ、A 図
 ノ様ニ何トモツカナイガ、一クセアリソ
 ウナモノガ故意ニ集メラレタモノデアル

コトハ明ラカデアル。□□□□□□ Fetisism 的ナ意識デ集メラレタモノデモアロウ。



B 図ノ様ニ明ラカニ昔ノ
 磨製石器ノ破片モアル。

是等ハ総ベテ *Chaidirir*
 タト云ハレ、信仰ノ対象ト
 サレテ居ル。

Pkūl a belū

Dūi ♂	blai	Kebrīl	bitang	Helid ra blai	bedengel a helid	Dūi ♀
1. Rengūr	Rimidol	Soei	I	Iehad er Ibūkl ♂	Drūtm (Dresehel)	Rūkūbai
2. ♪ Uhel	Urholog	Eūūdl	II	Kereoml ♂	Sohoū ma Kashibokūū (Dresehel?)	Tal obehad
3. Demeseb	Lei	Bosaol	I	Obakrūbil ♀	Hiūl	Obehad
4. Iehad	Kltalongol	Sahadūi	II	Ngoldebargal ♂	Kama iris	Kūodl had
5. Kāt bongang	Imedeliang	Ibilkūngl (1)?	I	Tūrang ♀	Bangal, Keremlal (Dresehel?)	Rehemols
6. Rengūr belū	Irūl	(2)	II			Ongerolm
7. Badal		(3)	I			Ongewid
8. Sūpesūng		(4)	II			Ongeai
9. Ong etiū		(1)	I			Ongetiū
10. Onge trūyūcl		(2)	II			Ongetrūyūcl

Helid ra belū Ngiradedemeloi ♂ (2) ^{mrēdel}

Mlehel ♀ …………… (4)

Kaū oharo $\begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 3 \\ 4 \end{pmatrix}$

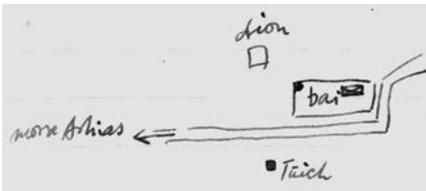
* Rengūr ハ angalk el a blsoyoch ナリト云フ。

五日（金） 晴，夜，驟雨，

朝食後カ[△]レアスニ出，長氏ヲ訪ネル。杉浦君モプクルナベルーカラ出テ来ル。昼頃カ[△]ルドロロコ[○]ニ行キ²⁴⁴，少シバカリアチコチ石ヲ見テアルキ，暫ラク休ンデタ方カ[△]シアスニ出，長氏ノ所デタ食，遠藤氏モ来ラレ遅クマデ話，杉浦君ニハ更ニカ[△]ルドロロコ[○]ニ行ッテモラヒ，自分ハ泊ル。

Ngarohol²⁴⁵ ノ Tamakong ノ家ノ近クニ小サナー坪程ノ石疊ガアツテ，Kalishi l bad ト云ハレル石ガアルガ，岩山ノ自然石デアル。今一ツ其処ニパラオノ石ガアルガ，Chaidireng ダト云ハレル。是レモ何デモナイ石ダガ，次々ニモ出テクル様ニ，此処ベリリユーデハ，他ニパラオノ様ナ石ガ何処ニモナイノデ——兔モ角何等カノ意味デ他[□]寫カラワザワザ運バレタモノデアルカラ，ソレダケデモ何トカ理窟ヲツケラレテモヨイノデアルガ，其ノ時ニモ何等カノ意味ガアツタ事モ確カデアロウ——現在益々意味ノアルモノトサレテ居ルノデアル。

家ノ前ニモ今一個パラオノ石ノ大キナノガアル。例ニヨツテ，modekngēi 達ニヨツテ Ngirkomkūūl ノ bedengel ダトサレルガ，何か尖ツタモノヲ砥イダヨウナ跡ガ二筋ツイテ居ル。

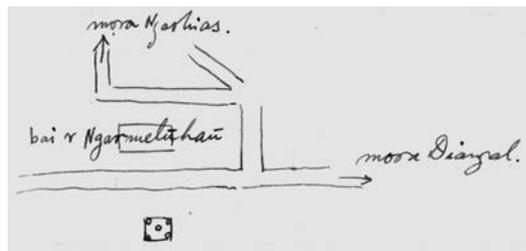
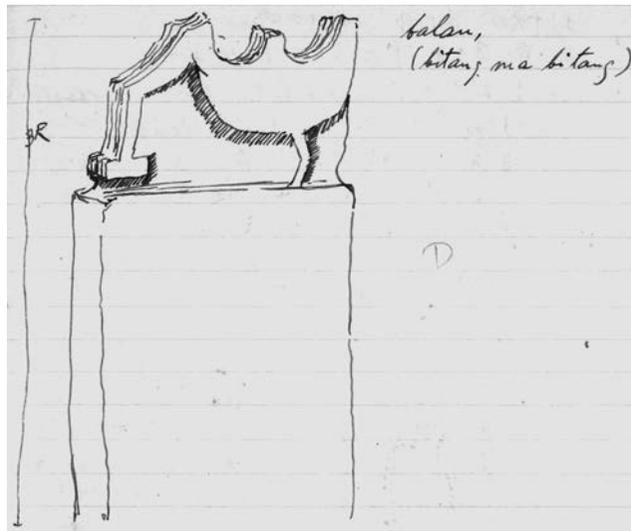
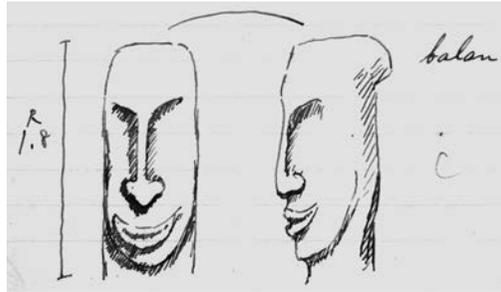


Ngarohol ノ Ibesahal ノ バイ ノ向ヒニ Bad ra Tūich (Tūyūch) ト云ハレル石ガアルガ，是レモ岩山石デ何デモナイ。Tūich ナルモノガ何ヤラワカラナイニ徴シモ modekngēi ドモノ新説デハナクテ，古クカラ或ル信仰ノ対象物デアツタモノデアロウ。

スグワキニ Ulohoūch l bad ト云ハレルガアルガ，是レハ只ノ円イ花リーフデアル。是レハ二日ノ記ニアル Rois Ulochoūch ニアツタモノデアル。今一ツハパラオ石，自然石奇石デ Obkūd r helid——medekngēi 系

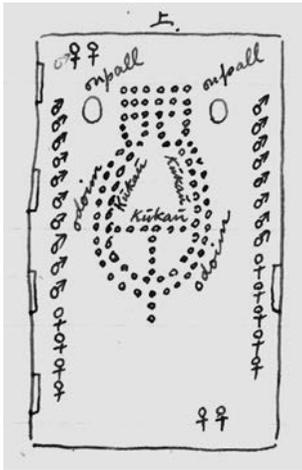
此ノ石ノ一団カラ一問半位ノ所ニ Oblümm l ガアルガ，径二尺位ニ石積デカコマレタ堀井デアル。bai ノ heldūkl ノ一隅ニアル立石（鍾乳石）ハ Ilengel ノ元ダト云ハレル。

Ngarakalelb²⁴⁶ —— Ngardoloch ヨリ Ngashias ニ来ヨウトスル道ノ左側。昔神ノ宮



六日（土）朝雨，十時頃晴ル。
 朝早ク杉浦君来ル。レンゲ来ル。
 十時頃，Ngar dūloloch カラ皆来ル。Ngarkeyūklニ行ク。僅カノ石ヲ見，Nanba Wang
 ノ所ニテ会食，三時頃引上ゲテ Ngarohol ニ帰ッテクル。夕方，レンゲ来ル。夜，バイ
デレンゲガ布教シテ居タノデ行ッテミル。

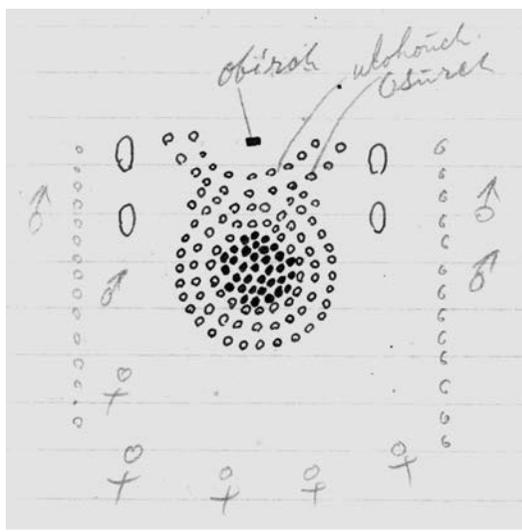
杉浦君ニ見テ来テモラッタ perdebūd 及ビ座席位置²⁴⁷⁾，



perdebūd 第一列ハ ūlohoūch, 第二列ハ osūrch, 第三列以下 Kūkai ナレド, Tolūk ニノセタルヲ上位ニオク, 以下内側ニハ Kūkai, 外側ニハ odōn, 別ニ onpall ニハ (angikel) 上座ヨリ, 右, apterūl, 左 komrūl, 列外ノ二人宛ノ女ハ馳走世話役, 並ベオワルト右列中, 一人ノ男ガ最モ上□席ナルモノニ, 今日ノ perdebūd ハ之レダケナリ, ヨロシク願フト挨拶, 左モ全ジ。

後, 上座ノモノノ指図ニテ各人ノ前ニ馳走ガワケラレ, 会食, 終ッテ kesekes.

Nanba Wang ノ家 (Ngirkngir²⁴⁸) ノ近クニ大キナ パラオ 石一個, 稍小サキ石一個アリ, 外ニ Bibūyūch r Bad (偏平 bad ra hei) ト — 長一尺五寸, 短□一尺位, meriakl a dūi ノ石, ト七寸ニ五寸位ヒノ パラオ 丸石 — a Wel ト□□ Wang ガ所有ス。



Ngarkeyūkl

Dūi ♂	Kebrīl	Helid ra blai	bedengel a Helid
1. Hadarkeroi	Uhelkeyūkl	Kūmleū	Kashibokūū
2. Hadarbelū	Uhelriō	Kūmleū	〃
3. Edarach	Dmiū	Mlehell ♀	a Wel, orawider
4. Oūhel mekedīū	Hadalwei	Tūrang ♀	Bang
5. Horikong	(1)	Chūm	Chūm
6. Hadarbai	(2)		
7. Hadbedangb	(3)		
8. Ongeai	(4)		
9. Ongetiū	(1)		
10. Ongetrūyūch	(2)		

Kaūoharo $\left(\begin{array}{l} 1 \\ 2 \end{array} \right) \left(\begin{array}{l} 4 \\ 3 \end{array} \right)$ bitang

Helid ra belū Mlehell ♀
Drasehel : Wel, Orwider

Ngarohol

Dūi ♂	Kebrīl	Helid
1. Hobak	1 Ngatakaū	
2. Ngirakidl	2 Kīdl	Omūich ♂
3. Uhel	3 Kerkūl	
4. Roūch	4 Kobkoil	Mlehell ♀
5. Melil	5 Kobkoil	
6. Būtrbai	(1)	
7. Ngirngatpak	(3)	
8. Ngirbrekei	(2)	
9. Ilwai r dūi	(1)	
10. Ngirsohos	(1)	

Helid ra belū Omūich ♂
Drasehel : $\left\{ \begin{array}{l} \text{Drūtm} \\ \text{Tamekai} \\ \text{Bang} \end{array} \right.$

	bitang		bitang
Kaū oharo	(1		2
	3		(4
			5

此処デハ bitang ノ中ニ Kaūoharo ガアリ、更ニ 2 ハ Kaūoharo トシテ定マレルモノナシ、Oharo belū ナリトノ説明ナリ。

七日 日曜日 晴、夜遅ク雨。

朝、Ngashias ニ出テ行ク。Erakīdl, Tūtei, Uhel, 呼出シ、駐在所ニ行キ、方々ノ Rūbak ヲ呼びニヤル。遠藤氏、長氏、Harohol ニ出ル。Iehad 調べ。Orkrīr 調べ。午後、bai ニ皆ヲ集メテ調べ。

夜、遠藤氏ノ所ニテ夕食後、十一時頃ニナリテ bai ニ残シオキシ Rūbak 達ニ話、真夜中過ギテ Ngarohol ニ帰ル。(長氏宅ニアリシ青年達ノ金ノ 35 円余ノ紛失事件ニ就イテ)

八日 (月) 晴、午後三時頃驟雨、

昨夜寝ナカッタノデ、朝ノウチウトウトシテシマフ。

午後、荷物ヲ拵ヘテ休場ニ出テ待ッテ居タガ、Nanba Wang ノビナスガ来ナイ

(
Ngeaūr 行キガ駄目ニナッタノデ Ngashias ニ出テ
クル。駐在所ニ泊ル。

Nanba Wang 来リ、明日ビナスヲ出ス由。

夕方、Ngeskesūk ノ女ノ家ヲ調べタガ、別段ノ事ナシ。

九日 (火) 晴、朝一寸シタ驟雨。夕方一寸ノ間豪雨、夜中ニナリ沛然タル雨。

朝、遠藤氏ト杉浦君ト Ngeskesūk ノ女ノ妹ノ家ヲシラベタガ、何一ツナク、鍵ヲ取上ゲテクル。Ngeskesūk ノ女房ヲ呼ンデ調べタガ、Kiwal 一ツナイトテ如何ニシテモ白状セズ、テレノオヲ呼ビシモ之ハ亦一向白状セズ。

遠藤氏ト杉浦君ト其ノ鍵ヲモッテ家々ヲカタツパシカラ調べ、開カナイ Kiwal ヲ全部封印シテ行ク。

トカイ来リ、Ngeaūr 行キノ binas ガ待ッテ居ル由。

杉浦君帰リ、金ダケ (23 円、某ノ分) 出タカラ、モ少シ調べタイト云フノデ、自分ダケ Ngerkeyūkl ニ急ギ、bilas ニ乗り Ngeaūr ニ夕方ツク。ツク前 ヒドイ雨ニナル。Had ra Honkong ノ宿舎ノ裏ノ家ニヨリ、皆ニテ夕食。後 トカイト一足先キニ Ngabeangd ニ入ル。途中、四尺バカリノ竹棒ヲモッタドウモウナ巡[□]警ガ トカイヲトガメテ、Ngabeangad ニ行クナト云フヲ行ク。スルト一寸シテ、アトノ連中ノ処ニ巡警ガ行キ、

皆 Ngabeangad ニ行□カズ泊レト云ヒテイサカヒ居ル由、林氏ヘノ手紙モアリ、又出テ行ッテ駐在所ニ行ク。何デモカデモ皆 bai ニ泊ルコト、案内ハ村長ニサセルコトト云フノデ、皆ヲ Ngarbelaū ノ bai ニツレテ□来ル。オソクヒドイ雨ニナル。Ngabeangad ニトリニヤリシ寝具来ラズ、二時□迄モ待ツ。

蚊ノ多イ村。

十日（水）驟雨三四回、

朝ノウチ、村長ノ家ニ行キ話ヲキキ、昼 Ngabeangd ニ行キ、昨夜行キシ家ニ行キ昼食、少シばかり話ヲキキ、ヒドイ雨が降ッテ来タノデ止ムノヲ待ッテ、Ngabeangd ノ者ガ Ngar be laū ノ者ニ攻メラレテ逃ゲ込ダシヲ探シニ行ツタガ、確カト思ハレルモノモ見ツカラズ、Ngalbelaū ニ帰ル。村長ヲ案内ニシテ Ngarmasach ニ行キ、bai ニテ Ohüelmasach ヲ呼ンデ話ヲキキ、工事中ノ新村ニ廻リ波止場ノ方ニ帰ッテクル。

トクタイノ家デ夕食、bai ニ引上ゲル。

Ngal belaū ノ者ハ²⁴⁹⁾、昔ハ Ikrel ニ居タガ Ngabeangd ノ者ヲ攻メテ攻メテ勝チ、中ニ入ッテ Ngeaül ノ mrēdel トナツタ。

北側海中ニ一基ノ石アリ。Rois būkd ト云フ。Milkolk ノ頃、Ohüel sahal, Mdehī Belaū 其他ノ神々ガ Ngabūkd ノ ongoresヨリ bad ra ngabūkd ヲトリ来リ、Ngarmasach ニ持チ行カントセシガ、愈々村近クナリシ為、休マントテ石ヲ置キシニ、忽チ夜ガ尽キテ明ルクナリシ為、神々ハ皆、仕事ヲ終ヘズシテ何処ヘカ行ッテシマツタ。

Ngederoch ニ Rengakl ト云フ dion ガアル。昔カラ Balaū ノ者ガ死スト、Deleb ガ来テ体ヲ洗ッテ Ngederoch ニ行ツタト伝ヘラレル。

Ngederoch ニモト²⁵⁰⁾、rür a ngas ト云ッテ、a rür ノ様ニ平タク枝ヲハッテ居ル根ナシ a ngas ガアツタ。Belaū 方面ノ者ガ珍ラシガッテ見キ来タガ、^[ママ]帰ル時ハ必ズ Rengakl ノ池ノ所デ自分ノ Deleb ヲ呼ビ呼ビ来ナイト、Deleb ガ Ngederoch ニ呼ビ留メラレテシマフト信ゼラレタ。

〔欄外に記す〕

〔神 Oühel kemür〕

Bai r Hallat ノ Rois ノ頂上ニハ、モト立派ナ Heldükl ガアツタガ、鳥糞取りノ為ニ壊サレテシマツタ。

昔ココニ神ガアッテ onged ヲナシ、Ngkaklao ノ者ニ鮫ヲ取ラセタ。三四日目ニ神ハ鮫ニナッテ行ッテ、Ngkaklao ノ者ノ縄ヲ切ッテ来テ帰り、縄ヲ shis ノ木ニ結ンデ疲レテ寝テシマツタ。Ngkaklao ノ者ガ onged ノ金ヲ貫ハウト思ッテ来テ見ルト、頭ト齒ガ

大キナ鯨ノママ寝テ居タノデ、皆恐レテ逃ゲテシマッタ。

西北端海岸ニ昔、a Diai ト云フ穴ノアル大キナ岩ガアツテ、海ノ潮ガ其ノ穴カラ泉ノ様ニ吹イテ、Rois ノ bai r Ngkēd ノ側ノ大キナ a kim ノ中ニ落チテ、其レガ Rois ノ神ノ手洗ニナツテ居タガ、Ngkaklao ノ者ガ恐レテコワシテ行ツタノデ、其後潮ガ吹カクナツタ。
(Ohüel Belaü. Ohüel kemūr)

Ngar belaü

Klobak Dūi	blai	Kebril	Helid	(D) Drasehel (B) Bedangel	Dūi ♀
1. Ohüel Belaü	Dosüb	Orakiblai	Dūoi ♀	Klūdl, Katat, orwīdel (D)	Dirbelaü
2. Ohüel būüch	Kariang	Ngarbūüch	Eradilocho ♀	Kitterel. Kashibokū (B)	Dirbūüch
3. Hobak	Ortūüch	Ohel iō	Almedal a helid ♂		Ebil
4. Hadarbai	Ngarmellong	Hodalūhel	Rūdübūbil ♀	Kadasaoch, Lasakal (D)	Oblitlūk
5. Bibūhel	Ultobd okül	(1)			Omik bil
6. Midükūls	(5)	(1)			Ongos
7. Hidaō	Ngattelkoū	(1)			Risach
8. Kotep	(2)	(2)			Meküilt
9. Talobak	(3)	(3)			Talebil
10. Kūon	(4)	(4)			Taterūül

Helid ra belū

Ngira Ilwong ♂ chai (D) 神家ニ持行キテ食ス

Ngarbelaü ♂

Obüel Sahal ♂ Klūdl (D)

Klobak 総称 = Ngarangabis

Rūbakrdil 総称 = Rūkūml

Kaūoharo $\left(\begin{array}{l} 1 \\ 2 \end{array} \right) \left(\begin{array}{l} 3 \text{ bitang (1)} \\ 4 \text{ bitang (2)} \end{array} \right)$

taog (1) = Ngar belaü

♪ (2) = Ohüel a Kerekar

mesei 総称, Kabürs

Rūdūsūbil ハ食料神, 踊祭神ニシテ

Kīdek ト称スル除虫祭²⁵¹⁾ アリシ。田ニ虫ノ出来シ時, Rūkūml ノ申出ニテ女達馳走ヲ Ngarmellong ニ運ビ, Dirbelau lūyūch l kūkaū, Dirboūch 19kūkaū, Ebil 18kūkaū ノ如クシテ, 5kūkaū (スパロ) 迄下リ, bai ニ Tebit — 本□島方面ニテハ Terkotokūl ト云フ — ヲ積ミ, oharo ヲ踊ル。十日間程モツヅキ, 最後ニ Ngarmasach ノ者達来リ, Temerūng sūi ヲ持チテ Kaiberbūr, Klaikedao, Kamedaol 等ノ余興ヲナシ, 馳走ヲ食シテ終ル。

Heldbehel { Ngara mokorol ♂ 老 …… donogolel
 ♀ Brsoyoch ♂ 壮 …… bitang
 ♀ Shikerch ♂ 若 …… bitang

{ Ngara Titūl dūi ♀ 老
 ♀ Derekedch ♀ 壮
 ♀ 若

Rois Dūi ♂	Kebrīl	Helid	bedengel a helid
1. Ohūelkemūr	Bliob	Tūrang ♀	Būkitang
2. Ohūel a mdep	Okodoraol		
3. Horak	Ngorwosoch	Altakesengerel ♀ Ilwai ra Kalsakl	katat Kashibokūū
4. Ohūel merishi	(1)		
5. Ohūel a tmishi	(3)		
6. Mahall	(1)		
7. Hadises	(2)		
8. Almahal	(3)		
9. Tūalch	(3)		
10. Ongtrūyūch	(1)		

Helid ra belū ; { Kūōdl ♂, drasach : iaūs
 { Obilmeketī ♀
 mrēder (2)

Kaūohare (1
 2

3ハ Oharo belū

Ngabeangd

Dūi ♂	Kebrīl	Helid ra blai	Drasahel (D) Bedangel (B)
1. Rengūr	Kebrīl a Soei		
2. Rengūr ūhel	ゝ Eūdl	Iehad ra Ibūkl	orwīder (B)
3. Demesep	ゝ HosaoI	Obakrūbir	drūtm (D)
4. Iehad	ゝ Sakadūi	Kūkūngil	ngūis (B)
5. Iehad ra Ngidisch	ゝ Ibūlkūng		
6. Rengūr belū	(2)		
7. Ongenricl	(3)		
8. Ongeai	(2)		
9. Ongetiū	(1)		
10. Ongtrūych	(2)		

Kaū oharo $\frac{(1 \quad 3 \quad 5 \text{ bitang})}{(2 \quad 4 \quad \text{bitang})}$ 5 oharo belū

Helid ra belū { Eradedemeloi ♂ Bakai (D)
Mlehell ♀ Kashibokūū (B) 耕作神

Ngarmasach

Dūi ♂	blai	Kebrīl	bitang	Helid	Bedangel	Drasehel	Dūi ♀
1. Ohūel masach	Kididai	(1) Moromang	1	Obakrūbil ♀	HiūI	HiūI ?	Dirmasach
2. Oldikis	AlekalūbkūI	(2) Haderrick	1	ナシ	ナシ	ナシ	Rehlmangakl
3. Dip	Dmiū	(3) MūtūkūI	2	Ilwai ♀	Kashibokūū	Kashibokūū	Rehel kiūd
4. Ohūelshias	1	(Kadam)	1	Imok ♂ ♀	Mangarengel	Drūtm	Rahel smol
5. Ulonhing	3	3	2	□□□□			Ohel liūs
6. Isahil	NgalhūIbelū	(4) NgūlhūIbelū	2	Obilbeharad ♀	HayūI	hayūI	?
7. Ohūel kesech	2	2	1	□□	□□		?
8. Hadarbai	3	3	2				?
9. Omūich	Ngeyūch	(5) Ngedesūūr	2	Beheshi ♂ ♀	(kor had)	Kadasaoch, adasahal	?
10. Ohūelsomm	1	1	1				?

Helid ra belū

Era Idūmai (mrēder 1) Harangal (Drasehel)

Mdehibelau (ク 3) matkoil (mlai ; Drasehel)
Chai (Dmiū ニ持チユキ食セバヨシ)

Kaū oharo $\left(\begin{array}{c} 1(1) \\ 6(4) \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} 2(2) \\ 9(5) \end{array} \right) \quad 3. \text{ハ oharo belū}$

Imok 神, 及 Beheshi 神ハ Obil me schal トテ, 女ニモ来テ語り男ニモ来テ語ルト。

十一日(木) 晴, 十時頃驟雨, 夜豪雨。

朝早くバイヲ出, トクタイノ所デ朝食, 駐在所ニ挨拶ニ行キシモ, 近海丸ガ入ッタノデ不在。

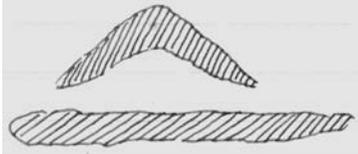
十一時頃 Wang ノビナスニ乗り, 二時頃 Ngerkeyūkl ニ着ク。自分ダケ Ngashias ニ出— 途デ大工サンニ逢フ。— 長氏, 遠藤氏ヲ訪ネ, 五時頃 Ngarohol ニ帰ッテクル。

金井氏ヨリ便り, 支庁長逢ヒタキ由, 近便ニテコロールニ出ル様トノ事, 書記官ヨリ頼信, □□観測所ヨリノ調物依頼。

皆ハ暗クナル頃帰ッテクル。

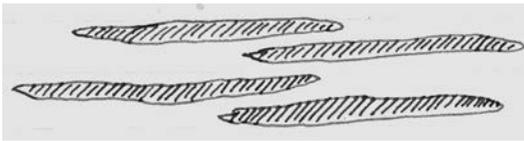
受信, 金井新吉氏, 堀口書記官,

○ Ngerimodl ²⁵²⁾



此ノ雲ガ北 (Dilüks) ニ出タ時ハ無風晴天。東 (ongos) 南 (Dimms) 西 (ngabard) ニ出タル時ハ天気悪ク風強シ。真上ニアレバ雨来ル。

○ a Lla, a Llach



斯ル雲ガ一重サナリ来テ左右ニ裂ケ離ルレバ風吹ク兆。一重サナリ非常ニ長ク左右ニ伸ビタルハ無風晴天。(miyūsk) 四重ニモ五重ニモ重ナリ来テ左右ニ裂ケ離ルレバ, 四日ナリ五日ナリ長イ間風ガ続ク。

○ Bang



Bang 魚ノ如キ雲ガ上天ニーツカカレバ, 夕刻ニハ強風トナリ村ヲ害ス。

○Kebōdl a yangd

空一面ノ雨雲。

○Roū

朝照。夕照。

夕照ガ赤布ノ如クドンヨリ真赤ナル時ハ雨ノ兆。黄色ヲ帯ビテ光ル時ハ晴天。又連日好天後ノ夕照ハ雨ノ兆。雨上リノ夕照ハ晴レトモ云フ。朝照モ全ジ。

○Utatteriyabd (Utat er yabd)

白雲ガドンドン上リ来ルニ、ジット低クカカレル一塊ノ黒雲。

雨ノモトナリト云ヒ、二三日後ハ必ズ雨トナル。

○Orokorel a būil

月暈、(別段定マレルコトナシ、只変ツタコトトシテ雨が来ルカ知ラ、風ガ吹クカシラト云フ程。

○Orokorel a shils

光環、天気ヨキ時ニ出レバ雨トナル兆。

○Kaisao

長キ橋ノ如キ虹、

“飲水ガ来ル”ト云ヒ、今ニモ雨ニナル。

○Orkim

真直ニ上向ケル短カキ虹。

近々雨トナル兆。

○Mleldeū

星ノマバタキ。風強クナル兆。

○Makasengel (□□外海ノ意)

紺碧ノ空。

○Mengūbs

流星。

○ Ngobrekaba

連雲。

人が死ス。

○ Kashibokū (鰻)

ūlokel a hūll

○ bleab (beab ハ鼠) bleab ^(復)ハ復数。

沢山ノ鼠ガ並ンデ居ル様ナ雲。

風ガ強クナル。

○ Brohoboch Rūbak。

沢山ノ老人ガ並ンデ座ッテ居ル様ナ雲。

○ Harm dion (雨蛙) ガ鳴クト□雨ニナル。

○ Kaskas 魚ガ飛ンダ時, 其ノ頭ノ向イタ方カラ風ガ来ル。自分ノ島ニ向イタ時ハ何デモナイ。

(Kaskas ハ ngerengal ニ似タ三尺カラ上モアル大キナ魚)

○ Ul 鳥 (Kyūid ヨリ少シ小サ程ノ小鳥) ガ, ケケケト 鳴イテ飛ベバ雨ニナル。

● Rerengel a belū

航海シテ遠ク島ガ見エザル時ハ, 此ノ Rerengel a belū ニヨリテ島ノ場所ヲシル。

雲ニ寫ノ光リガ映ッテ居ルト云フ。

航海中ノ換ヘ言葉, 例ヘバ Ngkayangal ノ事ハ必ズ Odekel ト云ヒ, Perilio ノコトハ Ratao ト云フ。Ngkayangal, Periliō ト云フト海ノ悪神ガ荒レルト信ゼラレタ。

● a Yap

海面ヲ舐メル様ニ来ル風。サザ波ガ寄セ来テ舟ヲクツガヘス。斯ル時ハ波ヲ見テ常ニ注意深ク帆綱ヲ伸シテヤラネバナラナイ。夜中是レニ逢ヒタル時ハ, 体ニ感ズル風ノ強弱ニヨッテ舟ヲ操ルナリ。

● Sohosooh ガ飛ビ来テ小聲ニ ヒヨイヒヨイ トナイテ来ルト魚ガヨクトレル。

● Merech ガ天ヲ飛ブト — a rürr ノ如ク — 村ガヤブレル。

Merech ハ大キナ光ルモノデ尾ヲヒイテ居ルト云フ。

● Ngokūokl a hat

運ノマハリアハセ。人間万事塞翁ガ馬。

● Derao — 鍋ノ底ノ煤ニ赤ク火ガツクト — ガ出来ルト, a Uūs (馳走事) ガ来ル。

(魚ガトレテ家ガ忙ガシクナル。

十二日(金) 晴, 昼, 驟雨。夕方パラパラ雨。

昼, 海ニ行ク。

夜, バイデ馳走ヲ出シタ²⁵³⁾ガ, 例ニヨッテ皆ガアマリ大ゲサナノデ不快ニ堪エズ。自分ダケ早く帰ッテネル。何デモバイニ来タモノガ九十七名ダッタトカ。其ノ上出発, 明後日ニノビル。

◎ Ngabeangd²⁵⁴⁾ ハ Ngarbelaū カラ七度攻メラレ, Ngoronkoyos ノ i ニ逃ゲテ棲ミシモ, 最後ニ Rengür ノ姉妹ノ妊ミケルガ, 腹ヲツカレテ死シシヨリ, 終ニ Ngabeangd ヲ捨テテ Pkūl a belū ニウツレリ。後半分ハ a Hol ニ移ル。

近々 a Hol ヨリ更ニ Pkūl a belū ニ帰りシモノアリ。

話者(四十五六ノ婆)ノ父ガ又 Ngabeangd ニ入りテヨリ, Pkūl a belū ノ者入りテ今ノ村ヲナセリ。

◎ Ngel²⁵⁵⁾ 家ノ婆ガ芋ノ葉ヲ取りニ行キテ帰り, 更ニ daob ヲ取りニ行キシニ, 道ニ Bakai ノ卵アリ, odoim ニセント□拾ヒ来リ Kwal ノ中ニ入レシママ忘レシニ, 男ノ子生レタリ。子供トシテ育テシニ, 長ジテ Mnengeshi トナリス。或時此ノ男薪ヲ取り来リ, 家ノ傍ニ□置キシニ Brsoyoch トナレリ。而シテ彼ノ取り来リシ amadach ハ血トナレリ。男, 母ニ云ヒテ天ニ帰ラントス。母泣キ悲シミケレバ曰ク, 七日ノ後, 再ビ帰り来ラント。即チ Imüil ニノボリ, 棟ヲワリテ昇天ス。天ニテ神々ハ網ヲ作り居シガ, 重リニスルトテ ūdoūdo ヲ造リ居タリ。彼ハ ūdoūdo ヲツトリ, dübüşch ヲモトリテ逃ゲシニ神々追ヒ来リシカバ, 指ヲ dübüşch ノ穴ニ入レテ吹キシニ神々帰レリ。

七日目, 彼ハ母ノ家ニ帰り, ūdoūdo ヲ与ヘ(此ノ金ハ Brüks ト云フ金ナリ) Eüdl ニ嫁セトテ再ビ天ニ昇レリ。此ノ故ニ Bakai ハ Eradedemeloï ノ身トシ, Dürasehel a belū ト定メラレタリ。

星²⁵⁶⁾

Mshikt 
Hohado  mshikt ノ 反対側，赤ミアル光。
Kbardisūngos 
Homerael 明ケノ明星？
Milingili Homerael ノ上ニ来テ居ル大星
Hamang Hamang ノ如キ形
Dūrūl Ngatmel 沢山ノ群
Hadidil a Hedbūtei 天ノ川
a Idūs 日暮西ニ出テ間モナク沈ム大星。

十三日 (土) 晴，午後四時頃驟雨。
終日ブラブラシテシマ□フ。

十四日 日曜日 晴

朝五時起床，荷物ヲボートニツマセ，朝食後ボートニ乗ッテカロコロ迄出デ，皆ヲ待ツ。ナカナカ来ズ。十時半ニナッテ皆来，直チニ出發，風ヨクカ[△]ルコクタン迄ハ一時半前ニ□出シガ，岩山ニ入ッテヨリ風弱ク，夕方 Ngayangas ニツク。直チニ皆ヲノコシ，大沢君達ガ居タノデ，向ヒ側ノ岸川君達ノ居ル所ニ渡シテ貰フ。夕食ヲ馳走ニナリ，遅ク迄話シテトマル。

十五日 (月)

〔欄外に記す〕
〔アウロン〕

朝早くサンパンデ Ngayangas ニ出，直チニボートニテ出發，雨ニナル。昼間ニ a Ulong²⁵⁷⁾ ニツク。西北端ノ洞穴ニ Orahal 神ガ画イテ行ッタト伝ヘラレル，何ダカワカラナイ模様ガ，高イ処ニ下カラ見エル様ニ一面ニ赤デカカレテ居ル。丁度引汐ダッタノデ，ボートヲトメ碇ヲオロシテ，海ヲ渡ッテ岩山ノ下ニ行キ，ロップヲ木ニナゲテ岩山ニ登リ，洞穴ノ所マデ□ヨヂ登ッテ行ク。何トモ□ワカラナイガ，象徴的ナ模様ガ白イ石灰岩ニ一面ニカカレテ居ル。塗料ハ赤土デアアラシイガ，大キナ模様ガナカナカ達者ニカカレテ居ル。何か筆ノ様ナモノヲ用キタモノト思ハレル。多少ハ黄色ヲモ用キラレテ居ルガ，兎モ角，模様ハ曲線のデ文様のデアルヨリモ絵画的デ表徴的デ，現在ノパラオ人ノバイ，ウロカ[△]ン器物等ノ文様トハ全ジ系統ノモノトハ思ハレナイ。沢山スケッチヲトッテ来タカラ，近隣ノ文様ヲ細密ニシラベタラ，キット似ヨリノモノヲ見出し得ルダロウ。

後ニキクト，此ノ穴ノ北側ノ穴ニ，モトオロカンヤバカイガ沢山アッタガ，行ッタモ

ノガイタヅラシテコワシタトノ事、□破片デモ拾ッテ来タカッタガ、残念ナコトデアル。此ノ穴ニモ土器片ガアッタガ、登ッテ行ッタモノガ面白半分ニ拾ッテハ海ニ投ゲタトモ聞ク。アラバケツノ前ノ鹿ノ様ナ図モ全ク全系ノモノト思ハレルガ、此処ノ文様中ニハ数多イニモカカワラズ、一ツモ動物ノ形ガナイカラ、アラバケツノモノモ近ヨッテ見タラ、或ハ斯ナ文様ノ組合ハセカモ知レナイ。僅カデハアルガ、上ノ方ハ実ニ高イ所マデカカレテ居ル。実ニドウシテ登ツカト思ハレル様ナアブナイ所マデ。ソレカラズツト下ノ方ノ部ハ大部分何カデタンネンニ石ヲタタキワッテ文様ヲケサレテ居ルガ、是レハ意識のニナサレタモノデ、実ニタンネンニ一面ニウチコワシタモノデ、此ノ部ハ文様ハ全ク少シモ見エナイ。ソシテソレハ文様ノ□□一ツヤニツデハナクテ、一坪半ニモ及ブ面ヲ全面槌カ石ノ様ナモノデ叩カレテ居ルノデアル。何カウイセツナ絵文様デモアッタモノカドウカ。又後ニ書クコトニスル。

昼過ぎ、アウロン立□ツタガ、途中迄風が大変ヨカッタノヲ、中位デ風ガ□カワツタ為ニ、マギリマギリ進ミ、全ク夜ニナツテ、八時半カ九時頃ニヤットアラカバサンニツ□キ、上陸、パイニ泊ル。

十六日（火） 晴，驟雨二回，

朝，アメヨンスニ歩イテ出，朝食。間モナクボートガマワッテ来タノデ乗リコミ，アラカマイスノ波止場ニ上ル。

荷物ヲ安達氏ノ所ヘアゲ，理髪所ニ行キ，松岡氏ヲ見舞フ。夫妻共退院ハシタガ，スツカリ瘠セテマダ回復シナイバカリカ，松岡君ハ心臓ヲ悪クシテ絶体安静デ臥床，体ノ方ノ具合サヘユルセバ内地ニ帰ル由。

永田氏ノ所ニ厄介ニナルコトニスル。

夕方，支庁長ヲ訪問，晩，杉浦君来ル。

十七日（水） 晴，驟雨二三回

朝，村ニ出カケ，内地ニ送ル荷物ヲツクル。

午後四時頃カヘリ，直チニ書記官訪問。

夜，戸塚氏ヲ訪問，消燈前ニ帰ル。

十八日（木） 晴，驟雨二三回，

朝，電話デボートヲ□マダライニ廻スト云フノデ，マダライニ出テ居ル。荷物ヲマラカルニトドケテ来ル。

午後，南貿ノ事務所マデ行ッテ荷物ノコトヲタノンデ来ル。晩，杉浦君ガコデツ，トカイ，キ[△]ラカ[○]サオヲツレテクル。皆ヲツレテ□戸塚氏ヲ訪ネル。消燈前迄話シテ居ル。

十九日（金） □終日ドンヨリ曇，雨二三回，
夜，菅原氏ノ所ニ行ク。絵具ヲ借リテクル。

二十日（土） 終日ドンヨリ曇，雨降ッたり止ンダリ，
^{午後}□□朝，杉浦君来ル。
午後，藤田氏見舞。
夜，金井氏訪問。
発信 土方久顕，

二十一日 日曜日 晴
朝食後，永田氏宅ヲ辞シ，杉浦君，吉田君ト緑丸ニテガラルドニ来ル。
村石氏ノ所ニ行キ，夕食後，野元氏ノ所ニ行キ，遅ク迄話シテ泊ル。

二十二日（月） 晴，驟雨一二回，
朝，カ[△]ブクツ[△]ニ帰り，クレバアンノアテ[△]アンカ[△]ル写生，
午後モ一枚写生，

二十三日（火） 晴，午後雨，
朝，ウリマンニ出テ来，バイ写生一枚，
午後，雨ニナッタノデ野元氏ノ処デゴロゴロシテシマフ。

二十四日（水） 曇天，雨一二回，
オカ[△]ル小絵四枚，

二十五日（木） 晴，昼一寸雨。
朝，カ[△]ラップ バイ写生。
午後，学校側ノクラブニ引移ル。小ブックニ写生二枚。
高田氏来。夜皆デ野元氏ノ所デ話。

二十六日（金） 晴
朝早く海岸ニ出テ，小サナブックニ写生一枚，
朝食後，南賀前ヨリ写生，大小一枚ツツ。
大鷲巡査マルキヨクヨリ来。
午後，昼寝，後ガボクドニオカ[△]ル其他ヲトリニ行ク。

二十七日（土） 晴，夜雨，
朝食前，海岸スケッチ一枚，
午前，バイ写生一枚，
午後，□□皆デ海ニ漁ヲトリニ行ク。
帰ッテ一寸寝ル。

二十八日（日曜日） 晴，暮方一寸雨。
朝食前，海岸写生一枚，
十時頃ヨリ吉田君ト海ニ魚ヲトリニ行ク。
昼食ヲトラズ，三時頃迄モ魚ヲトツテクル。

二十九日（月） 晴，
オガル絵三枚，

三十日（火） 晴，
オガル絵二枚，

七月

一日（水） 晴，夜沛然タル驟雨，
朝食前，オガルへ写生一枚，
始政紀念日ナノデ，九時，学校ニテ式，（杉浦君ハアルコロンヘ行ク）後，子供ノ運動会，十時終ッテヨリ，旗行列，
野元氏ト皆デ昼食後，海ニ魚トリ。
夕方ツカレテ帰ル。高田氏，マルキョクヨリ来ル。

二日（木） 晴，
オガル絵四枚。朝ハガクラオ寄リノマングロップノ方デ，午後ハ南賀ノ前トバイデ。

三日（金） 晴，午後，驟雨沛然。
オガル絵五枚。朝食前，海岸。
朝食後，南賀前トゲサント。午後南賀前。
夜，野元氏，吉田君トサンバシテ釣，自分ガ一尾ツタダケ。^{〔ママ〕}

四日（土）曇，午前豪雨。夜雨。

オガル絵二枚。

五日（日）日曜日 晴，午□後二時頃ヨリ雨，夕方ヤム。

午後，吉田君ト海ニ行ク。途中デ雨ニ降ラレテ震ヘテ帰ッテクル。夕方，杉野君，焼酎ヲモツテ来，一人デ遅クマデ飲ンデ居ル。

夜，魚釣り。

野元氏ノ所デハ奥サンガ風邪デ臥サレ，マサチャンモ悪イ所ヘ，ベランサンモ風邪，キミコモアルコロニ帰ッタ為，杉浦先生ガ炊事長，兼風呂番，丁□度今ハ半分タタキコワシテツカヘナイノデ，廊下ノ側ヘサシカケヲ作ッテ……

六日（月）曇，一時晴レ，夜雨。

朝，高田君，マルキョクヘカヘル，杉野君，終日焼酎ノビンヲサゲテブラブラシテ居タガ，夜ニナツテガクラオニ帰ル。

七日（火）晴，

杉浦氏，遂ニ寝コンデシマフ。夕方ニナリ熱高シ，八度五分程モアリ，デングラシ。

夜ハゾット頭ヲ冷ヤシテアゲル。徹夜。

野元氏ノ奥サンモ，昨夜ハ非常ニ悪カッタ由，今日ハソレホドモナケレド，未ダニ臥床。

八日（水）情ケナイ朝ガデキニ雨ニナツテ，終日ヒヨヒヨト，ザンザント降ル。

杉浦氏，病悪ク夜中，徹夜シテ看護，熱九度二分

九日（木）雨，午後晴レシガ，日アワク春ノ如シ，

終日杉浦氏，ヤヤヨシ。

発信 皿井立三郎，青田幸吾，本多正震，

十日（金）曇，後晴，春ノヨウナ柔ラカイ日，

杉浦氏熱下リシモ，用心シテ寝テ居ル。

大島氏来。何デモペリリユーノ帰り，「九時迄ハ Kesekes ヲスルモサシツカヘナシ」ト云フ許可ヲ自分ガ得テ来タト云フコトガ，フレ歩カレテ居ルトテ……。

十一日（土）晴，

昨晚，自分達ガ寝テカラ，夜中コデツ，イックルケツ，エラカサオル，トカイ来。

何デモ兩三日前ニアルクライガ来テ、マヅニ「先生ト大工サンガ神様ノ事ヲ調べテ訴ヘタノデ、今度ハ皆ハヒドイ目ニ合フダロウ」ト云ッテ行ッタ由、大工サンニ一緒ニマルキョクニ行ッテクレト云ッテクル。

朝、大工サン皆ト一緒ニマルキョクニ行ク。

吉田君ト朝カラ海ヘ行ク。

広川氏、午前来。

発信 東郷吉太郎、本田譲二、本田伊萬子、

十二日 日曜日 晴、

明日コロールニ出ルノデ、朝カラ荷物造リ。

朝、杉浦君帰ッテクル。

午後、ガボクヅニ行キ、荷物ヲマトメ、クレベアンノ波止場迄出シテオク。

十三日（月） 晴、昨日夜中カラヒドク降ッタ雨が朝迄降ッテ居タガ止ンデ晴レル。夜一寸雨。

朝早くクレベアンカラ舟デアウロンニ出、コロールニ三時前着、吉田君ノ家ニ厄介ニナル事ニスル。

松岡氏が急ニ今日逝去サレタノデ、^{〔ママ〕}夕方後悔ミニ行ク、一寸雨。

後、五十嵐氏ノ所ニ皿絵ヲモッテ行ク。藤田氏モ来リ、九時半頃迄話シテ帰ル。

十四日（火） 晴、二三回雨。

朝、病院ニ戸塚院長ヲ訪ネル。吉田君ニ絵ヲ全部院長ノ家ニ運ンデ貰フ様ニタノンデ置イタノデ、十一時、院長ノ官舎ニ行ク。十二時前マデ来ズ。

永田氏ノ所ニ行キ中食。午後二時、院長ノ所ニ再ビ行ク。絵半分来テ居ル。井関氏モ来ラレタノデ荷ヲホドキ、黴ビタノヤヨゴレヲ洗フ。^{〔保〕}藤井医員モ一寸見エル。四時過ぎ全部来タノデ、全部開イテ手入スル。院長宅ニテ中食、永田氏ノ所ニ行キ、藤田氏ヲ訪ネ絵ヲ三枚モッテ行ク。

近藤氏ヲ訪ネシモ不在、十時半迄永田氏ノ所ニテ待チシモ帰ラレズ。村ニカヘル。

受信 土方愛子、

十五日（水） 晴、

十時頃、戸塚氏ノ所ニ行キ、絵ノ手入レ、杉浦君ノ彫刻ノ色ツケデ、午後四時半頃迄カカル。菅原氏ヲ訪ネ、夕食ヲ馳走ニナル。

八時半頃辞ス、石井氏絵ヲ見タイトノ事、一緒ニ戸塚氏ノ所ニ行ク。九時過ぎ村ニカヘル。

発信 大江安之介，倉沢量世，中井良三郎，三澤寛，川上親恒，小山直彦，小城堡，金子九平次，倉橋弥一，川路柳虹，甘露寺方房，土方愛子，土方久俊，江波知彰，秋庭義次，荒居徳亮，田辺保男，柴山昌道，柴山百合子，上原寿造，山口昇，建畠大夢，上原小菊，都築益世，寫田恒久，佐藤朝山，大橋慶龍，島村環，小倉綾子，柴山昌生，湯地孝，

十六日（木） 晴，パラパラ雨，三回程，

十時頃，院長ノ所ニ行キ，永田氏ノ所ニ行キ，中食後，二時頃迄ブラブラシテ院長ノ所ニ行キ，絵ノ手入レ，四時頃金井氏来ラル。夕方辞シタ食ヲ町デ食ベテ安藤氏ヲ訪ネル。安藤氏不在ニテ，四条氏ト暫ラク話シテ居タラ帰ッテ来ル。十一時頃村ニ帰ル。

十七日（金） 晴，朝雨，

九時，マダライ波止場ニ人ヲ送りニ行ク。昼前村ニカヘリ，午後，木工養成所ノ前ニスケッチニ行ク。

十八日（土） 晴，

ブラブラシテシマフ。朝一寸マカマツノ所ニ行キ，安達サンノ所ニ行キシガ留守。午後四時頃，院長ノ所ニ行キ，永田氏ノ所ニ行キ，九時頃帰ッテ来ル。

十九日 日曜日 晴，

春雄君ト広瀬君ト三人デ，真珠会社ノ小サイサンパンヲ借りテアラクベサンニ出ル。春雄君，頭ガ痛ミ発熱，舟ノ上カラ寝テシマヒ，広瀬君，歯ガ痛ミ元氣ナシ。帰り，春雄君ヲバイニ寝カセテシマッテ，薬ヲノマセ，頭ヲヒヤス。電話ヲカケ「リヤカー」デ迎ヘニ来テ貰ッテ帰ル。

二十日（月） 晴，

永田氏カラタノマレタブックノ絵，静物，夕方ソレヲモッテ永田氏ノ処ニ行キ，夕食後，村山氏ノ所ヲ訪ネ，十時頃マデ遊ンデクル。

二十一日（火） 晴，

午後，小学校ニ行ッテ謄写版ヲカリテ展览会ノ目録ヲ摺ル。夕方，^{〔丈夫〕}村山氏ノ所ニ行キ，夕食ヲ馳走ニナリ，久々ニヨ□イ蓄音器ヲキイテ遅ク迄遊ンデカヘル。

二十二日（水） 晴，
午カラ戸塚院長ノ所ニ行キ，静物ヲ一枚カク。
朝，春日丸入ル。
受信 中沢英子，

二十三日（木） 晴，晩パラパラ雨，
静物ヲ一枚カキ，四時頃院長ノ所ニ行キ，夕方，永田氏ノ所ニ行キ，夜，金井氏ヲ訪
ネ，十時頃カヘル。

二十四日（金） 晴，夜遅クドシャ降り，
午後三時頃，永田氏ノ所ニ行キ，四時頃，菅原氏ノ所ニ行キ額縁ヲカリテクル。帰ッ
テカラ夕食前，試験場ノ方ヲマハリシテクル。

二十五日（土） 朝迄降ッテ居タガ止ンデ晴レル。夜，又雨ニナル。
朝ノウチ，吉田君ト広瀬君ニ一緒ニ行ッテ貰ッテ絵ヲ倶楽部ニ運び，朝ノウチニ飾リ
ツケテ了フ。
午後，皆見ニ来ラレル。
帰り村山氏ノ所ニ行キ，夕食ヲ馳走ニナッテ遅クカヘル。

二十六日 日曜日 曇，時々雨。
朝カラ倶楽部ニ行ッテ居タガ，今日ハポツポツ見ニコラレタダケダッタ。

二十七日（月） 曇時々雨。
朝ノウチニ倶楽部ヲカタヅケル。
菅原氏ノ処ニ行キ中食，後昼寝サセテ貰ッテ，四時上野氏ヲタヅネ，瑞鳳丸ノ都合ヲ
キイテ来ル。昨日書記官ガ来ラレ，来月五日ニ瑞鳳ヲ出スカラソレデ行ッテモヨイ，上
野氏ニハ自分カラモ話シテオイテアゲルガ，君カラモ一応話シテ置キ給へ，トノ事ダッ
タノダ。上野氏ニ逢フト，支庁長ノ連中ガ多イラシクテ込ミアフケレド，不自由ヲガマ
ンシテククレバ差支ヘナイトノ事ダッタノデ，支庁長ヲタヅネル。支庁長ノ一行ハ例ニ
ヨッテ大ゲサデ八人デ行クソウデ，自分一人位ナラ兔モ角，杉浦君ヲ一緒ニ荷物迄シコ
タマツムノデハ遠慮シナケレバナルマイ。書記官ガ畑ニ出テ居ラレタノデ，其ノ由ヲツ
ゲテ帰ル。

朝，杉浦君ニハ手紙ヲカキ，兔モ角荷物ヲマトメテスグ出ラレル様ニ，二十九日ニ行
クカラ，而テ三十日ニハ一緒ニコロールニ出ヨウト云ッテヤッタカラ，今頃ハバタバタ
シテ居ルニチガヒナイ。

ソレトモ瑞鳳デハ自分一人行ッテ、一先ツ帰ッテクルカ？

二十八日（火）

午後、戸塚院長ヲ訪ネ、夕方長官ノ所ニ絵ヲ持ッテ行キ、書記官ヲ訪ネル。トコベイハ自分一人兎モ角行ッテ見テクルコトニスル。

二十九日（水）曇。夕方ヒドイ雨。

朝ピラスニ乗リガラルドヘ来ル。村石氏モ一緒、アルモノク[△]イデ井関氏モノリガラスマオデ降リル。アウロンニ上ッテ歩キダスト雨ニナリ、ヒドイ雨ニナリ、夕方南貿ニツク。

野元サンノ正子チャン、アレカラ大分悪カッタ由、晩ハ野元氏、杉浦氏、大工サン、皆南貿ニ集ッテ会食。

三十日（木）晴、

昨日風邪ヲヒイタカ頭ガ重ク、終日グズグズシテシマフ。夜、杉浦君ニガクラオ迄行ッテモラッタガ、夜中ニナッテ帰ッテ来タ。

三十一日（金）曇、昼小雨、夕方ヒドイ雨。

朝五時前、野元氏宅ヲ辞シ、ガクラオマデ歩ク。（ピラスハ軍艦ニヤルバナナ其他ヲトリニ来タノデ、サンパンヲ持ッテ来ナカッタ、デ杉浦君モ行クノヲヤメタ。其上六時ニ立ツト云フノデ、野元サンノ奥サント正チャンモコロールニ出ル心算ダッタノヲ、間ニ□合ヒソウモナイノデ止メタノデアル）カモメデコロールニ出ル。マダ熱高シ、八度二分程、

八月

一日（土）雨降ッタリ止ンダリ、

気分ガスグレナイガ、雨ノ小止ミニナルノヲ待ッテ出カケル。練習艦隊、出雲、八雲ノ連中ガ上陸シタガ、アマーバガアルノデ、自由行動ヲ許サナイ。

永田氏ノ所ニ行ッテ中食、病院ニ行キ、上野氏ヲ訪ネシモ留守、夜、五十嵐氏ノ所ニ行ッテ来ル。熱ヤハリ八度程アリ、薬ヲノンデ早ク寝ル。

二日 日曜日 氣違ヒノヨウナ、カンカン日ガ照ルカト思ヘバ、ザンザン雨が降ッテクル

十時頃カラ又出テ歩イタガ、ドウモ頭ガ重イノデ、三時、薬ヲ買ッテ帰ッテ来ル。九

度カラ熱ガアルノデ、葉ヲノンデ汗ヲ出ス。夜、再ビ汗ヲ出シ、九時半頃床ニツク。

三日（月） 晴、

朝ノウチ安達サンノ所ニ行ッテ、トコベイニ持ッテ行ク夜具布団ヲモツテクル。熱スツカリ引イタガ、終日用心シテ家ニ居ル。夜、支庁ニ金井氏ヲ訪ネル、竹内氏、後藤氏モ夜業サレテ居タノデ、遅クマデ雑談シテカヘル。

朝、拓殖課ノ酒井氏ヨリ電話、十一月品評会ノ審査員交渉ニツイテ、確答セズ。

四日（火） 晴、

午後、戸塚氏訪問、夜、□村山氏訪問、夕食後、音楽練習所ニ行キシモ誰も来ズ。丹野氏ト共ニブラブラ歩キ、十時頃春光館ニ行ク。

五日（水） 曇。

朝早く起キルトヒドイ雨が降り出シタガ止ム、

八時、マダライ波歩場^[止]ニ行ク。九時、瑞鳳丸ニ乗船。

夜、ヒドイ驟雨。

六日（木） 晴、雲多シ、

終日走り。朝十時頃メリーヲ過ギシノミ、夜迄トコベイ唄ヲ見出シ得ズ。機械ヲ[□]止メテ泊ッテシマフ。

七日（金） 晴、

午前十一時頃、トコベイ着、昼食後上陸。

八日（土） 晴、驟雨アリ。

松野君ト寫中ヲグルグルマハッテ歩ク。

九日（日） 日曜 晴、西風烈シ、

午後、支庁長、中山巡査、松野君、ヘレンニ立ツ。

十日（月） 晴、西風裂シ、

夕方、支庁長一行帰ル。

十一日（火） 晴、夕方ヨリ雨。西風裂シ。

実ニヨクブラブラシテシマフ。

十二日（水） 晴，

午後三時頃，昼食ダカ晩飯ダカワカラナイモノヲ食ベテ船ニノル。

寫中ノトコベイ，ヤカマタニ送ラレテ。

十三日（木） 曇，後雨。

朝オキルト，船ハメリール寫ノ目ノ前ニ来テ居ル。食事モセズニ上陸，十時頃返ル。

船ガ出ダスト天氣ガ悪クナリ，ヒドイ波ニナツテ，大概ノ人ガヨツテシマフ。

午後二時過ギプール島ニツイタガ，雨ハ降ツテ居ルシ，波ハ高イシ，寫ニハ人ガ居ナイノダシ，上陸シナカッタ。

十四日（金） 曇，昼一寸晴，パラパラ雨。

朝起キルト，ソソル寫ガ目ノ前ニアッタ。

朝食後直チニ上陸，松野君ト寫中歩キマハル。

午後三時頃，帰船。四時頃發，コロールニ向フ。追手ニナツタノデ舟ガ少シモユレナイノデ，皆馬鹿ニ元氣ダ。

十五日（土） 曇，十時頃ヨリ晴，晩雨，

七時頃，アングウルノ沖ヲ過ギ，十一時，マダライニ入ル。上陸，荷物ヲ後藤氏ニタノミ，永田氏ノ所ニ行キ一休ミ，三時村ニ帰ル。一時間程シテ再び荷物ヲトリニ行ク。

十六日 日曜日 朝，驟雨，晩，雨。

十時半頃，永田氏ノ所ニ行キ，午後二時頃，松本氏ノ所ニ行キシモ留守，海田氏ノ所ニ行ク。山口氏モ来テ，□夕方迄話シテ居ル。松本氏ガ帰ッタノデ，夕方，松本氏ノ所ヘ行キ，夕食ヲ馳走ニナリ，十時頃村ニ帰ル。

受信 田辺保男，

十七日 曇，晴，

安藤君カラ画稿ヲ書イテクレトタノマレテ居ルノデ，朝カラノートヲヒックリカヘシ出シタガ，別嬪サンハ洪水ノヨウニオシカケテ来テ喋リチラスシ，杉浦君ガカ[△]ラルドカラ出テ来ルシ，少シモ書ケナイデシマフ。

午後，畠山君ガ又来テ居テ，マタ[△]ライノ官舎デ仕事ヲシテ居ルト云フノデ，杉浦君ト遊ビニ行ク。

晩，安藤君ト今泉君トガ来タノデカフェーニ行キ，話ガハヅンデ消燈過ギ迄飲ンデシマヒ，アラバケツニ行キ，モドロンノ空屋ニ泊ツテシマフ。

十八日（火） 晴，昼一回，夜二回驟雨，

永田氏ノ所ニ行キ，三時頃帰ルト杉浦君ガ南賀ノ支店長ノ□舎宅ノ裏ヲカリテ少シオチツカナイカト云フノデ，夕方支店長ノ所ニ行キ，二階ノ室ヲ二間カリルコトニスル。夜，邦人会ニ芝居ヲ見ニ行ツタガ面白クナイ。

十九日（水） 晴，パラパラ雨一二回，

春日出港，江海出港，

受信 寫田恒久，

朝カラ永田氏ノ所ニ行キ，三時頃村ニカヘル。其ノ間ニ杉浦君ガ吉田君ニ手伝ツテ貰ツテアラマシ引越シヲ終ツテ居タノデ，四時頃ヤツテ来ル。

夕食ヲ取りニ吉田君ノ所ニ行キ，買物ニ出ルト，松野君ガ兄弟皆デ私ヲ訪ネテ来テクレタノデ，買物ヲ杉浦君ニタノンデー所ニ新ラシイ家ニ来ル。九時半頃松野君達ヲ送ツテ町マデ出ル。

二十日（木） 晴，

朝，松野君ガアラバケツカラボートヲマハシテ遊ビニ来ル。三十分バカリ居テデキニ帰ル。

二十一日（金） 晴，

午後四時頃，安達サンヲ訪ネ，吉田君ノ所ニ行ク，吉田君ハ熱ヲ出シテ寝テ居タ。

朝十時頃，松野君来，ボートヲ修理シテ昼前帰ツテ行ク。

二十二日（土） 晴，

夕食後，杉浦君ト松本氏ノ所ヲ訪ネタガ，留守ダッタノデ，杉浦君ト別レ，戸塚院長ヲ訪ネル。院長ハ病氣デ寝テ居ラレタノデ，安藤氏ヲ訪ネル。安藤君ハ財務課長一味ノスパイ政策ニヒッカッタトテ大憤慨，坂本氏モ来，ビール^{〔ママ〕}を飲む。消灯後ニナツテ出カケ，アラバケツニ行キ三人トモモドロンノ空家ニ寝テシマフ。

二十三日 日曜日 晴，後曇

朝早ク三人デ家ニ帰り朝食，十時頃迄居テ安藤氏，坂本氏帰ル。

杉浦君ト波止場ノ先デ泳ギ，オルエルヲトツテクル。

昼食前，松野氏ラ二人，ボートデ遊ビニ来ル。

食後，波止場ノ向フノ溜リデ釣ヲシタガ，魚ガ小サクテ餌バカリ取ラレルノデ，止メテ皆デ遊グ。三時頃上ツテクル。松野氏ラカヘル。

夜，安藤君カラ佐久間氏ニ紹介シテクレトタノマレテ居ルノデ，佐久間氏ノ所ニ出カ

ケタガ、サイパンニ出張中ノ由、安藤氏ノ所ニ行ク。官舎デビール。後、碁ノ先生ト三人デ春光館ニ行ク。安藤氏酔ッタノデ、家ニツレテ帰ル。

二十四日（月）曇，午後二時頃ヨリ風雨，夕方止ム，
終日家ニ居テ，ポツポツ原稿ヲ書ク。

二十五日（火）曇，午後三時頃ヨリ風烈シク雨ニナル。
終日家ニ居ル。
三時頃，松野君ノ友人ガ小野氏ヲツレテ来ル。

二十六日（水）曇，暮方驟雨。
終日家ニ居ル。昼□過ぎ五十嵐氏来，
四時頃，小野氏来，
夜，松本氏夫妻来，
朝早く村石氏一寸寄ル。

二十七日（木）晴，
朝，村石氏ガラルドニ帰ル。
珍ラシク馬鹿ニヨイ天気ニナッタノデ，午後，杉浦君ト海ニ行ッテオルエルヲ割ッテ
ケル。三時過ぎ吉田君ノ所ニ行キ，一時間余居テ帰ル。
夕食後，安藤氏来，松野氏ノ友人，小野氏一寸来訪。
九時頃，村山氏夫妻，丹野氏，酒肴ヲ持参シテ来訪，折柄の明月ニ消燈頃迄遊ンデ
ユク。

二十八日（金）晴，午後曇，パラパラ雨。
十一時頃，吉田君の家ノ人達，海ニ行カウト誘ヒニ来タノデ，汐ノ干テ居ル間，二
時間程出テミル。

二十九日（土）晴，
夜，永田氏，戸塚氏ヲ訪フ。

三十日（日）日曜日 晴，夜遅ク瀧ナス雨。
今日ハアイライノ殖民地□ノ満五年ノ祝ガアルト云フノデ，朝カラ大勢^[ママ]の人ガ繰リ
出シテ行ッタ。
夜，杉浦君ト松元氏ヲ訪ネ，金井氏ヲ訪ネル。

三十一日（月） 晴，
終日ブラブラ。
夜，吉田君ノ所ニ行ク。

九月

一日（火） 晴，午後小驟雨一二回，
午後，小野氏来，^{〔ママ〕}寝寝シテ夕方帰ル。夕食後，二葉屋迄出，松本氏ヲ訪ネシモ留守，
安藤氏ヲ訪ネル。官舎デ少シ□ビール，後，春光館ニ行ク，□坂本君モ浜武君モ。

二日（水） 晴，午後曇，微雨。
終日家ニ居ル。
晩，ガダルコルイ，アルマガサオ遅ク遊ビニ来ル。永田氏ヘノボーイヲツレテ。

三日（木） 晴，昼前三十分程ヒドイ驟雨。
朝，永田氏ノ所ヘボーイヲツレテ行ク。帰り郵便局ヘ行キ小包ヲトツテクル。昨日山城丸ガ入ッタノダ，絵具ヲ送ッテ下サル，有難イ。

受信，皿井立三郎，全隼之介，長四郎，五郎，辰子，慶子。秋庭義次，江波知彰，全清美，倉沢量世，湯地孝，田辺保英，上原小菊，金子九平次，青田幸吾，三澤寛，全露子，小倉綾子，本田譲二，
小包，皿井立三郎，
夜，安藤君ガイイ機嫌デ，「ヤップ語研究」「中央カロリン語研究」ヲモッテ来テクレル。皆デビールヲ飲，遅ク□迄話シテ居ル。安藤君，宿ル。

四日（金） 晴，無風，
昼前，一寸三十分程泳イデクル。
夕方，金井氏来。

五日（土） 晴，
松野君カラ鱒ヲ沢山届ケテクレタノデ，晩，杉浦君ト吉田氏，大曲氏，永田氏，金井氏，松本氏ノ所ニ少シツツ届ケル。松本氏ノ所デビールヲ馳走ニナリ，遅ク帰ル。

六日 日曜日 晴，
今日ハ皆デアラカベサンニ行ク心算ダッタノニ，カダルコロイヤアルマガサオガ来ナ

イ。十時頃ニナツテ安藤氏ガ来タノデ、五十嵐氏ノ処ニ行ツテオールヨカリテ帰ツタラ、カンジンノサンパンガ誰カニ乗ツテ行カレテシマツテナイ。仕方ガナイノデ、昼前ニナツテ安藤君ト二人ダケデガルミヅニ出カケル。試験所ノ山ヲ越エテ下ノアヂオンニ行ツテ木ノ蔭デ火ヲ焚キ、モツテ行ツタ鱒ヲ焼イテ弁当ヲ食ベガルミヅニ入ル。エルトロシノ処デ椰子水ヲ貰ツテ休ミ、暫ラクシテ向フ側ノアタオニ行ツテ、丁度汐ガイッパイダツタノデ、二人デ永イコト游イデ村ニカヘリ、一休ミシテ夕方帰ツテクル。

発信 柴山梅子、全昌道、全百合子、全道隆、小倉綾子、田辺保英、三澤寛、全露子、
皿井立三郎、全隼之介、長四郎、辰子、五郎、本田譲二、

七日（月） 晴，昼過ぎ驟雨。

終日家ニ居タガ、夜大沢君ガ来テ、家移リ出産ノ祝ニト、杉浦君ヲ呼ビニ来タ、杉浦君ガ留守ダツタノデ、何デモ来テクレト云フノデ行ツテクル。

八日（火） 晴，昼過ぎ驟雨，

夕方、原稿ヲ持ツテ戸塚院長ノ所ニ行ク。暫ラクシテ安藤君モ来、十時頃帰ル。杉浦君、ガクラオヘ行ク、

九日（水） 晴，夜驟雨。

夕方、永田氏ノ所ニ行キ、夕食ヲ馳走ニナリ、金井氏ノ所ヘ行ク。
杉浦君、材木ヲモツテ帰ル。杉野君出テクル。

十日（木） 曇，十時頃ヨリ雨，終日少シツツ降ツテ居ル。

吉田君、朝来、一緒ニ吉田君ノ所ニ行ク。

夕方、村石氏来。餞別ヲ下サル。

夜、金井氏ヲ訪ネ、写真ノ現像ヲ習フ。

十一日（金） 曇，雨ニナリ，夕方迄降ツテ止ミ，霽ル。

終日家ニ居シモ、夜、吉田君達魚トリニ行クトテ、下ニ来テ誘フノデ出テ行ク。

エラソットトモリトントデ、夜^{〔ママ〕}の二時半マデカカッテ二百程モ魚ヲトル。

十二日（土） 晴，午□

午後三時頃、永田氏ノ所ニ行キ、役所ニ行キ、拓殖課長ニ面会、品評会審査員ヲ辞シテ来ル。二葉屋ニテ図画紙、原稿紙等 20円余カフ。安藤氏ヲ訪ネル、四日間病氣デ寝タ由、丁度今日午後カラ熱ガ下ツタ由、夕食ヲ馳走ニナリ、話シコンデ居タラ、十時頃ニ

ナッテ戸塚院長ヨリ電話、倶楽部デヤップノ病院長ガ待ッテ居ルカラ二人デ直グ来テクレトノ事、直チニ行キ、^{〔保〕}藤井氏ニ逢ヒ消燈マデ話シテ帰ル。

十三日 日曜日 晴、

藤井氏ニタノマレタ皿絵ヲ画ク。

夜、国場氏ノ所ニ一寸ヨリ、後藤氏ヲ訪ネル。酒。十一時辞シ、帰りカケタガ、戸塚氏ノ所ガ起キテ居ラレタノデ本ヲ□返シテクル。戸塚氏ノ所ニテ消燈。

十四日（月）曇、午頃カラ小サナ雨が降り出シ、夕方止降ル。

杉野君、安達君ガ来テクレタノデ、手伝ッテ貰ッテ荷物ヲカタヅケル。

長□明丸ハ二十日出港ノ筈。

オサルブル出テクル。

夕方、中本支店長ノ所ニ一寸行ッテクル。

十五日（火）晴、午前一時間程雨、夜七時頃ヨリ雨。

十時頃、オサルブルヲツレテ役所ニ行キ、退駕届ヲ出シテクル。永田氏ノ所ニ行ク。

雨ニ降ラレ、昼食ヲ馳走ニナリ、雨止ンデ、一寸書記官ノ所ニ行キ、役所ニ行キ、野菜^{〔ママ〕}ノ種物ヲ貰ッテクル。帰り南貿ニ寄り70[㊦]程食料ヲ買ッテ来ル。夜、宮下氏ヲ訪ネシモ、留守、五十嵐氏ヲ訪ネ、雨ニ降ラレ消燈ニナッテ傘ヲ借りテ帰ル。

発送、小包 土方久頭（二個）

十六日（水）半日雨、午後二時頃止ミ、夜再ビ雨。

荷造り、

夜、飯田ト云フ人ガ来ル。古川君ガ西ト云フ人ヲツレテ、酒ヲモッテクル。

発信 島田恒久、小包、島田恒久、

十七日（木）曇、十時頃ヨリ雨、夕方暫ク止ミシモ、夜ニ入り再ビ降ツタリ止ンダリ、

杉浦君ニ頼ンデオサルブルト荷物ヲ長明丸^{〔ママ〕}ニ持ッテ行ッテ貰フ。

夜、戸塚院長ノ所ニ行ク。

十八日（金）終日雨降ツタリ止ンダリシテ居ル。

杉浦君、オサルブル、残りノ荷物ヲ長明丸ニモッテ行ク。

午後、役所ニ行ッテ長官ハジメ知人ニ退島ノ挨拶ヲシテクル。夜、金井氏ニ呼バレ、杉浦君ト二人デ行ク。□松本君ノ所ニ一寸行ク。

六時、ボートニテ上陸、先ヅ目ニツクノハ、女ガ多イコト、女ガ肥エテ大キイコト、ヤップ式ノ腰蓑。但シヤップノハバナナノ葉デ作ルノデバサバサシテ居テダラシナク長イガ、此処ノハ椰子ノ葉デ作ルノデ、細カクテ柔ラカデ、ア□マリ長クナイ。

人ヲミルト、ヤタラト煙草ヲクレト云フ。女モ男モ。シマヒニハ、タラルヲクレト云フ。一郭ニ行クト、若イ女バカリ集ッテ居ル。後ニ氣ガツイタノダガ、是レガ月経中ノ女デ、此ノ一□郭ニハ Tapenaūn 大屋ガナクテ、月経ハウス、Pal 小屋バカリナノダ。此ノ女達ハ村ノモノト交通出来ナイノデ、舟ヲ見タクテモ□真直グ海岸ニ出テ、決シテ舟庫ノアル村前ニハ出テ来ナイ。

此ノ村ハ家ノ周囲ニ綺麗ニ小砂利ヲシキツメテ、ヨク手入シテアル。南方離島ノ様ナゼゼキタナイ感ジガ少シモナイ。

食物ハ少ナイラシイ。芋ノ類ハ殆ドナイラシク、魚ト椰子ト□ヲ食ベルラシイ。此処デモアマダメヲ盛ンニ飲ム。酋長称ヲ Pilūn ト云ッテ居ル。舟庫ガ、Faliū, 厨屋ガ Peuifi, 鯨ヲ Hazaū ト云フガ、手首ニタッター一本ノ横線ヲ入レテ居ルダケダ (女)、男ハヤップ式ノ全身鯨ヲシテ居ルノガアル。

八時過ぎ船ニカヘッタガ、十二時出航ト云フノデ、九時再ビ島民ノカヌーデ上陸スル。舟庫デ休ンデ居ルウチニヒドイ雨ニナッタノデ、村ニモ行カズ、一時間程シテ雨が小止ミニナッタノデ船ニカヘッテクル。十二時前出航。暫ク止ンデ居タ雨が、三時ニハ再ビヒドク降り出ス。

夕方雨が止ンダ時、マグロノ群ガ見エタノデ、引綱ニ島民ガカザリツクト、忽チ大キナヤツガ食ヒツク。ナカナカ上ラナイ、船ヲ止メル、逆行スル。一時大騒ギシテ、船長ガ引寄せラレタ奴ニ銚ヲウチ、ヤツト魚一尾ガ上ガル。五六貫ハ確ニアル奴ダ。一寸余興ガ入ッダケデ、日ガ暮レルト再ビショボショボト雨ニナル。昨日モ午後四時頃、遠クニ大キナ流木ガ来タノデ、ソレマグロダト船ヲ寄せ、流木ノ周リヲ周リナガラ鱈竿^[ママ]デ三四人ノ島民ガ釣ッタガ、一尺二三寸ノマグロガ二尾ト、何トカ云フ同ジ様ナ大キサノ魚ガ五六尾上ッダケダッタ。ガ朝カラ晩マデ海ト空シカ見ナイモノニハアツケナイケレドモ、大キナ□余興デハアル。

小島ノ者ガホンノ半日ノ間、□大キナ船ヲ見テ、オ祭りノ様ナ氣ニナルノモ尤モナ事ダ。

何一ツ儲仕事ノナイ彼等ハ三ヶ月ニ一度来ル此ノオ得意ニ対シテ、鶏ト卵トヲ心シテトツテオクノデアル、鶏ハ十銭白銅二個トカヘラレ、十個ノ卵ハ六枚入食用ビスケットト一袋ト、或八十個入マッチト一袋トカヘラレル。ダガ必ズシモ彼等ヲ野蛮人、ソナナ目茶苦茶ノ故ダケヲ以テ野蛮人トスルコトハ、当ヲ得ナイコトダ。恐ラクハ今直チニ、此ノ島人ヲ全部日本人ト入レカヘタトシテモ、一年ノ後ノ此処ノ日本人ハツマリ現在ノ彼等ノ生活法ヲ以テ最上ノ生活法トスルニ違ヒナイ。大キナ夫人ガ卵十個ヲ持ッテ来テ決シテマッチヲ貰ハウトハセズ、必ズビスケットヲ取ルノダ、是レガ彼等ノギリギリ

パイノ贅沢ナノダ。ト同時ニマツチノ様ナ生活上ノ必需品ト云ヘドモ、彼等ハギリギリノ絶対必要以上ニハ決シテ欲シハシナイノダ。何ノ為ノ、誰ノ為ノ生活ナノダ？

タフェナウンノ搏風ノ突出屋根ノ上ニ、昨夜ノ踊ノ裝飾ガ、赤イ黒イ白イ、鳥ノ羽ガ、小帛ノ端ガ、木ノ葉ノ結び物ガ、何処ニモ此処ニモアッタデハナイカ。後ニ聞キ知ツタ所ニヨルト、此ノ寫ハ食物（芋類）ガ出来ナイノデ、十八哩離レタ Piserang 島ニ食物ヲ作ツテ居テ、時々取りニ行クノデアル。而テ煙草モ亦出来ナイ為ニ、前ノ Rūdaū 島（二哩位アル）ニ作ツテ居ルノデアル。

二十四日（木） 秋季皇靈祭 晴、

未明、ストップト云フ声ト共ニエンジンガ止ツタノヲ聞イタガ、未ダ真暗ナノデソノママウトウトシテ居タガ、ヤガテ明ルクナツテ来タノデ、起キテ外ニ出テ見ルト船ハ再ビユックリ動イテ、目ノ前ニヤップガ横ハツテ居ル。^{〔早カ〕}朝夕役所ノ人達ガ来タノデ、食後八時半頃上陸スル。ヤップノ海、ソレハ二年半前ニ見タ時ト同ジヨウニ、全クノテル・ヴェルダ。景色ハ変リヨウモナイガ、前ノ印象ガ、其ノママ現ニ目ノ前ニアル。

船長ト別レテ独逸時□□□代ノ遺物、大キナ真四角ナ官舎ニ藤井^{〔保〕}病院長ヲ訪ネル。^{〔生〕}相憎昨日カラ出張ヲ留守ダツタノデ、後ニオ訪ネスル事ヲ約シテ間モナク辞シ、松尾ヲ訪ネル。弘子サンノ大キクナツテ居タコト。相変ラズ活潑デハキハキシテ氣持ノイイ嬢チャン、

「弘子サンオ友達ガ何人アリマスカ？

「サー 二十何人アリマス、

「ホー ソレハ沢山デスネ、同ジ級ノ人デスヨ？

「アゝ、同級生？ 同級生ナラ三人ヨ。

ドウデス、内地デ同級生三人ト云フノハ、大学ノ哲学科位ナモノデセウ、可□哀ソウニ。

オ昼ヲ□賑ヤカニ馳走ニナツテ、二時頃カラ松尾氏ト二人デバラバットノ方カラゴロツクノフェバイニ出テ、無線ノ山ヲマハツテ一廻リシテ夕方帰ツテ来ル。ヤップノ村、ソレハ実ニサビレタモノデ、パラオナドカラ思フト山奥ニデモ入ツタ様ナ氣ガスル。

夕食モ馳走ニナツテ後、八時前院長ノ処ニ行き、宿メテ頂ク。

二十五日（金） 晴、

朝、南貿ニ行き、支店長ニ会ツテサトワルノ家ニ入レテ貰フコトニシ、役所ニ行き入島屈ヲ出シテクル。ソレカラ公学校ヲ參觀、午後ハトミールノ方ニ行ク心算ダツタガ、馬鹿ニ暑イノデ止メテ、院長ノ処デ本ヲ讀ンデ居ル。

夜ハ船長モ来、御馳走ニナツテ、自分ダケ宿ル。

二十六日 (土) 晴,

九時半頃, 院長宅ヲ辞シ, 病院ニ行キ, 院長ヨリ薬ヲ少シ貰ッテ, 役所ニ行キ挨拶シテ船ニ帰ル。

アンガウル人夫ノカヘリガ三十七人, 遊ビニ来テ居タモノデ離寫へ帰ルモノト, 合ハセテ百人程モ土人達ガ乗り込ンデ居ル。十二時出航。

間モナク曇ッテ来タガ, 三時ニハ大スコールガヤッテ来テ, 一時デッキデハ戦争ノヨウナサワギガハジマル。

夜ニ入ッテ再ビスコール。

二十七日 日曜日 雨, 曇, □



十一時頃ニナッテ雨ノ向フニ島ガ見エル。十二時, 愈々島々ノ間ヲ縫ッテ行キ, 二時ヨソール寫ノ前ニ舟ヲツケル。フララップ, モグモグ, ファダライ, ロドウカラ十何隻ノカヌーガ帆ヲハッテ四方カラ船ニクルト, 一斉ニ土人共ガ上ッテ来テ, 荷物ヲカヌーニツム。私達ハモグモグノ舟ニノッテ出タガ (三時過ぎ), 風ガスッカリ風イデシマッタノデ, 大舟ヲ漕イデモ殆ド進ム様ニモナイ。日ハ傾キ, 水平線カラ十六夜ノ月ガ美シク上ッテ (雲ハイツノ間ニカ晴レタ)

稍高クナル頃, 漸ク寫ニツク。モウ暗クナッテ居タノデ, 直キニ Fal ニ案内サレ (村ニハ全ク石油ガナクッタガ, 何処カラカ僅カバカリノ石油ヲ見ツケテ来テ, 私達ノ為ニランプヲトボシテクレル), 椰子水トパンノ実ヲ饗応サレル。鯛ノ罐詰ヲ開ケテ食ヲ終ルト, 村ノ方ニ出テ見タガ, 一軒トシテ燈ノアル家ハナク, 家ノ外ノ石積ニ, アスコニ五六人, ココニ三四人ト云フ風ニ, 月明ノ下デ静カニ話シタリ, 静カニ黙ッカリシテ居ルバカリダ。Fal ニ帰ッテ寝ヨウトシタガ, 風ガナクテ暑イ上ニ蚊ガ多イノデ, 別ニネムクモナシ, 海岸ニ出テ端カラ端迄歩イテミル。遅ク Fal ニ帰ッたら, 土人ガ新ラシイ蚊帖ヲツツテクレタノデ, 安ラカニネムル。

此処カラ酋長称ガ Tamol ニナル。

二十八日（月） 晴,

朝ノウチニ村ヲアチコチ見テアルキ、午後一時頃、カヌー船ニ帰ッテクル。
船ニツイタノハ三時頃ダッタロウ。

二十九日（火） 晴,

朝九時頃、ヨソールニ上陸、高山氏ノ所デパンノ実ヲ馳走ニナッテ暫ク話シ、一時海
ニ入ッテ、昼船ニ帰ッテクル。午後四時出航。

三十日（水）

未ダ夜中ノ一時ニボーボー^{〔汽〕}気笛ガ鳴ルノデ起キテ出ルト、明ルイ月ニ、既ニ目ノ前ニ
ファイブ島ガ横タハッテ居ル。僅カノ間ニ月明リノ中ヲ二三隻ノカヌーガ島ノカゲカラ
浮ビ出テ、船ニ向ッテカヒノ音ヲタテテヤッテクル。小サナリーフヲ超エテ浜ニ寄セル
浪ノ音ガ鈍イ。又床ニ帰ッテ寝ル。五時半、夜明ケト共ニ起キルト空ガ忽チ暗クナッテ、
六時半ニハスコールガヤッテクル。幸ヒ八時ニハ静カニナッタノデ、食事後上陸スル。
土人ノカヌーニ乗ッテ浪ヲカブッテ上陸シ、村ノ中ヲ歩ク。此処ハ燐鉱ガアルダケニ、
半分ハアンガウルト同ジク岩山ニナッテ居ル。ト同時ニ他ノ島ヨリモ幾分高イ。此処ハ
又此ノ離群島中唯一ツノ煙草ノ産地ナノデ煙草ヲ買ヒコム。フララップノ人形ノ□二尺
二三寸ノ男女ガアッタノデ、是レモ買ッテクル。家ハダンダン低クキタナク、トラック
ノ匂ヒガ高クナル。

十二時帰船、午後四時頃出航、天気ハスッカリヨクナル

十月

一日（木） 晴、夕方、小スコール。

風少シモナク、ベタ風ギノ海、油ノ様ナ海、強イ日、動カナイ白雲、緑色ノ空、ソシ
テ私達ノ船ダケガ静カナウネリヲ切ッテノロノロト進む。

二日（金） 晴,

今日モ亦静カナ海ヲ暑イ昼中ヲ、退屈シナガラ船ハ進ミ、夜十一時ニナッテオレアイ
ニ着ク。

三日（土） 晴,

朝、フララップニ上陸シ、玉田君ノ所デ一寸休ミ、オサルブルヲツレテ村ヲ南カラ北
迄歩イテミル。昼前暫ラク海ニ入り、後、村ニ行ッテオサルブルノ叔母ノ所デ芋ノ煮タ
ノト小サナ焼魚デ食事。後、島ノ裏海岸マデ出タガ、帰ラウトシタラ、道ヲ迷ッテ芋田

ノ中ヲ暫ク歩キマハッテヤット道ニ出ル。其ノ道ガ又裏海岸ノトッ端ニ出タノデ、今度ハ海岸ノリーフノ凸凹ヲ廻ッテ歩イテ、結局罵ヲアラマシー^{〔周〕}週シタ様ナコトニナル。玉田君ノ所デバスヲ沐ビテ、夕方船ニ帰ッテクル。

発信 伏田パラオ支庁長、松本募、村山丈夫、中山治平、金井新吉、五十嵐仁一郎、藤井保、戸塚峻二、松尾、安藤喜一郎、菅原宗助、堀口書記官、中本南賢パラオ支店長、佐久間、永田広、菊池南賢ヤップ支店長、野元辰美、杉浦清四郎、

四日 日曜日 晴

朝カラ上陸シテ海ニ入り、昼帰船、午後、船ノ人達ガ網ヲ引キニ行クト云フノデー緒ニ行ク、さより其他、色々ノ魚ガトレル。夕食ハ天氣ガヨカッタノデ久々デ^{船室ノ上}上甲板ニゴザラシイテ、皆デアグラヲカイテ酒ヲ飲ンデ、而テ大分酔ガマハッテ三度ビ上陸シ、遅ク船ニ帰ッテクル。

〔欄外に記す〕

〔オレアイ、初度月経祭〕

……朝上陸スルト、海岸ノ小サナ小屋ニ小サイ女達ガ集ッテ、単調ナ歌ヲ唱ッテハ手ヲ叩イテ簡單ナ踊ヲ繰リカヘシテ居ル。船ノ者ヤ、村ノ男達ガ側デモ通ルト一キワ声ヲハリ上ゲテ調子ヲツケル。玉田君ノ説明ニヨルト、是レガ初度月経祭ナノデアッテ、少女達ノウチ、顔カラ体迄真黄色ニ^{ラン}（黄粉）ヲ塗ッテ居ルノガ其ノ御本人デアル。オサルブルヲ呼ンデ私ガキキ得タ処ハ極メテ簡單デアルガ、——オレアイニ於テハ、各家ニ emüteng ト云ハレル月経屋ガアル。処女ガ初メテ月経ヲ見ルト、先ヅ家ノモノハ、前記ノ如ク顔カラ頸、胸マデモ黄粉ヲ塗リタクッテヤリ、娘ノ為ニ此ノ初度月経祭ガ行ハレル。是ヲ Toyurang ト云フガ、四日間続ケラレルノデ、村ノ娘達——多クハ小サナ子供達バカリダッタガ、時々大人ガ来テ側デ芋ヲ煮テヤツタリ、歌踊ニ勢ヲツケタリシテ居タ。四日目ニハ村ノ男ガ椰子ノ葉茎デ造ッタ弓ヲ持ッテ、何ウトカスル式ガアルトノ事デアッタガ、説明ガ不完全デヨクワカラナカッタ。

此ノ初度月経ノ時ニハ、月経ガ終ッテモ此ノ月経屋^{〔酒〕}ニ止マルノデ、普通三ヶ月ニモ及ブソウデアアル。

ヤップデ藤井院長ニ聞イタ所デハ、ヤップニ於テハ同ジク家々ニ月経屋ガアルノデアアルガ、初度月経者ハ月経屋ニ六ヶ月モ永ク留ルト云フ。ソシテ娘ガ月経屋ニ入ッタト云フト、若イ男達ハ毎夜毎夜カハルガハルニ其ノ月経屋ニ近ヅキ、種々ノ賄物ヲ持ッテ行ッテハ女ノ甘心ヲ得ヨトスル。女ハ賄物ヲトルダケデ、ナカナカオイソレトハ肯ンジナイ。ケレドモ結局此ノ初度月経ノ永イ永イ齋ヒ（忌ミ）ノ間ニ、大概ハ夫ガ定マルノダソウデアアル。グルールニ於テハ月経屋ハ四五棟カタマッテ村ノ一角ニアッテ、月経中ノ女ハ皆此処ニ集ッテ居テ、村ノ中ニモ出ラレナイノデアアルガ、初度月経ノ時カラ此ノ

一角ニ来ルモノカドツカ^{〔ママ〕}聞キモラシテシマツタ。モゴモグデハ一般ノ月経屋ハ村カラヅット離レテ居タガ、初度月経者ノ集ル処ハ所ノ真中、Falノ直グ裏ノ一軒ノ□家ガソレニアテラレテ居タ。恐ラク此処ニ居ル間ニ、ヤップニ於ケル様ニ婿撰ビガ行ハレルモノデアロウ。(各家ニ一々月経屋ガナイ)

月経屋 = Dapal (ヤップ)
= Pal (グルール)
= Pal (モゴモグ)
= Emüteng (オレアイ)

五日 (月) 雨,

朝六時出航。糸ノ様ナ雨が降り、仕方ガナイノデー日、寝台ニ上リコンデ居ル。午後二時、イユフリック着。オ、糸ノ様ナ雨ノ□中ヲ二十、三十ノ独木舟ノ群、テンデニ鶏ヤ卵ヤ、バナナノ繊維デ織ツタ蕃布ヤヲモッテ来テ、船ノ人カラ煙草ヤ其他ノモノト交換シテ行ク。目マグルシイ様ナ原始市場、一時□□間モ□タタナイウチニ船ハ再び動き出ス。オクレタモノハ海ニトビコンデ、テンデノカヌーニ帰ッテ行ク。

六日 (火) 小雨, 夕方ヨリスコール,

朝九時、エラートニ着ク、港ノ中デマグロヤサワラガ、大キナ魚ガ景気ヨク釣レル。何人カノ土人客ヲオロシテ直チニ出航。昼ナムチュルクニ着ク。食後上陸シ、山田氏ノ処ニ行ク。村ヲ一廻リシテ船ニ帰り、夕食後再び上陸シテバスニ入ル。天気オカシクナ□ツタノデ船ニ帰ツタガ、スコールニアッテ、ボートデビチヨ濡レニナッテシマフ。夜迄スコール続キ、西風荒々シ。

七日 (水) 晴,

朝上陸。大下君ト空気銃ヲモッテパイヤ鳥ヲウツテ歩キ、昼帰船。終日風烈シ、天気ヲアヤブミツツ四時出航、スコール来ル。

発信 中沢英子

八日 (木) 晴,

夜ノウチニサトワルニ着イタガ、碇ガオロセナイノデ流シ、朝、島ノ前ニ碇ヲオロス。朝食後、上陸。荷物ヲ上ゲル。昼ハ酋長ノ所カラ芋ト鶏ノ石焼ヲモッテ来テクレル。

午後一廻リ村ヲ見テマハル。

夕方六時、長明丸ハ行ッテシマフ。

夜、三人ノ長老ガ来ル (酋長ハヤップニ人頭税ヲ取メニ出ル。)

話ノ序ニ此ノ村ノ etap (禁忌) ニ就イテ少シバカリ聞イテミル。

〔欄外に記す〕

〔etap エタップハオレアイ方面ノ言葉デ、サトワルデハエツピルト云フ。epil〕

○村ニ三ツノ禁食ガアルガ、一ツハ、wish^[wif]i (バナナ)、一ツハ Kūrūkūrū (柑橘類)、一ツハ makamak (パラオノ shoboshobo) デアルガ、共ニ之ヲ食シテ海ニ行クト、魚ガ居ナクナツテシマフト信ゼラレル。

〔欄外に記す〕

○ leimalikat ト云ハレ、□□産婦 [及ビ月経中ノ婦人] ガ入ル家ガアルガ、其処ハ etap (tabū) デアツテ、犯スモノガアルト、航海者ニ災難ガ来ルト信ゼラレル。

○ Rongoli yang ト云ハレル場所ガアルガ (Rong ハ^{場所ノ名}□□□□禁所, yan ハ風), 是処モ etap デ犯スモノガアル時ハ、忽チ天気悪ク風雨雷鳴来リ、饑飢ヲ来スト信ゼラレル。

○ Lingigā ト呼バレル場所、鰹ノ漁ガ始マル時、祭司ニヨツテ呪術ガ行ハレルト、期間中誰人ト雖モ之ノ Lingigā ノ海岸側ヲ歩クコトガ出来ナイ。

〔欄外に記す〕

[[109頁]]

○ Wong (亀) 龜甲亀ハ必シテ取ツテハナラナイ、若シ取ルト、鼠ガハビコリ、芋、椰子等総ベテノ□作物ガ出来ナクナル。取ツタモノハ二ヶ月ノ間海岸ニ居ル事ニヨツテ穢ヲ祓ハナケレバ、村ノ中ニ入□ルコトモ出来ナイ。シヨウガクボウモ食スルコトガ出来ナイ。食シタルモノハ一ヶ月半ノ間、村迄ハコラレルガ、森ヤ田ニ行クコトガ出来ナイ。定期ヲ斯クシテ過ギタルモノハ、或ル男□ガ田ノ土ヲ取り来リ、中ニ蜻樹ノ実其他ノ或種ノ草木ノ葉ヤ実ヲ入レテオク……。ヲ踏ンデカラデナイト、森ヤ田ニ行カレナイノデアアル。

九日 (金) 終日西風強ク、曇、雨降ツタリ止ンダリ、
終日家ノ大改造デ働ク。

十日 (土) 終日曇、西風烈シ、夜ニ入ツテ雨来ル。

朝、黄永三 (朝鮮人デ前ニココニ居タガ、五月ニ椰子ノ木カラ落チテ死ンダ— 其ノ死ニツイテハ、日本人ガ誰一人見テ居ナイノデ色々ニ取沙汰サレル) ノ石碑ヲタテル。

今度私達ガ入ツタノハ、黄永三ノタテタ家ナノデアアル。

午後、家ノ改作ノツツキ、室ノ方ハ夕方迄ニ大ガイ片ヅク。

十一日 日曜日 終日雨、

〔欄外に記す〕
〔雨止呪禱〕

朝、真暗ノウチカラ法螺貝ノ音ニマヂツテ、女達ノ唄フ声ガ聞エテ来タノヲ、耳ヲソ

バダテテ聞イタガ、ダンダン遠クへ行ッテシマフ。夜ガアケルト一緒ニ起キタラオサル
ブルガ来テ、法螺ノ貝ノ鳴ッタノヲ聞イテ居タカト云フ。女達ヲ起コシ集メテ裏海岸ニ
 行ッタノダト云フ。アアシテ唄ヒ唄ヒ裏海岸ニ行キ、浜ニアル (tik) 草ヲトッ
 テ衣ノ様ニ全身ニマキツケ、再ビ唄ヒ唄ヒコチラニ帰ッテ来テ海辺デ又一シキリ唄ヒ踊
 リ、ソシテ終ルト□□皆海ニ入ッテ草ヲトッテ別レルノデ、今ニ帰ッテ来ルト云フノデ
 待ッテ居ルト、暫クシテ歌ニマヂッテ法螺ノ貝ガ聞コエテ来タガ、ヂキニ家ノ裏カラ女
 達ガカヘッテ来タ。□体中ニ草ヲマキツケテ、頭ニハ芋ノ葉ヤリルス [t̥gɛl (lils ハパ
 パオ名)] ノ葉ヲカブッテ、神妙ニ幾分前コゴミニコゴンデ—ソレハ実ニ異様ナイデタ
 チデアリ、グロテスクナ見エデアル—海岸ニ出テ行ッタノデ、後ニツイテ舟庫カラ見
 テ居ルト—アマリ近ツイテハイケナイト云フノデ。女達ハ汀ニ海ヲ後ニシテ、コチラ
 ヲ向イテニ列ニ並ビ、暫ク简单ナ身振ニアハセテ—右手ニ皆木ノ枝ヤ葉ヲ持ッテ居テ、
 左手ハアマリ動かサズ、右手バカリデ身振スル—歌ッテ居タガ、終ルト薄暗イ小雨ノ
 海ノ中ニ三十人ノ女達、婆サンカラ子供迄ガ一斉ニ飛ビコンデ行キ、草ヲトッテ左右ニ
 散ラバツタ所ハ何カ□□^(非)壯巖トデモ云ヒタイ様ナ感ジダツタ。是レガ天候^(回)快復ノ呪^(回)ナ
 ノデアル。

□霖雨が続イテ晴レナイ時ハ、女達ガ此ノ呪^(回)ヲスルノデ、嵐ヲ鎮メルニハ別ニ男ノ
 —ソレハカヤンガルノガルドコールノオライノ様ニ、一人ノ上手者(術者)ガ行フノ
 デ、他人ハ見ルコトガ出来ナイデアルト云フ。此ノ女達ノ歌フ歌ハ沢山ニアルノダガ、
 其ノ中ノ一ツハ次ノ様ナモノデアル。

Firigo Tiligo řařa, Firigo Tiligo řařa

falla yēr falla ēffang

向 南 向 北

wawato böliūwe le eräl mājū

得見通 田 好天ト成ル

Karekarea Kr ……………

(falla yēr, falla ēffang ハ mo būdūr dimms mobdūr dilūchs. wawato ハ mededaes l
 mei, bö! ハ mesei. □□ eräl mājū ハ bor ūngil a yangd ダトノ説明ダツタ。)

[epil 犯]

天気ハヨクナラナカッタ。其上風ハ東ニマハリ、雨ハダラシナク降り続ケタ。処ガコ
 レニハ又、別ナ原因ガアツタ。

朝、杉浦君ガ用便シヨウトシテ海岸ニ出タガ、子供達ガ沢山遊ンデ居タノデ、海岸ヲ

南ノ方ニドンドン歩イテ行ツタ。ソシテ何モ知ラズニ leimalikat (102) ノ etap ^{〔欄外に記す〕} [pil] ニ引ッカカッタノデアッタ。村ノモノハ、是レガ為ニ天候ガ悪クナッタノダト云フ。而テ杉浦君ニハ祓ヒノ etap ガ科セラレタ。即チ決シテ北ノ方に、Rongolijan ノアル方ニハ行ツテハナラナイ。若シソナナコトラスレバ、更ニドシナニ天候ガ悪クナルカワカラナイト云フノデアル。

更ニオサルブルニモ、etap ノ一部ガ科セラレタ。彼ハ村カラ食物ヲ貰フ事ガ出来ナイ。只夕方四個ノ liū (若椰子) ガ運バレタダケデアル。アトハ私達外国人ノ食ヒ残シデモ食ベロト云フノデアル。

此ノ etap ハ□□三日間テ済ムラシイ。

昨夜ノ雨デー二個所屋根ガ漏ツタノデ、長老ニ話シタラ、片側全部カヘテシマフカラト云フノデ、村ノ男達ガ椰子ノ葉ヲシコタマカツイデヤツテ来タ。女達ガ全部寄ツテ来テ、思ヒ思ヒニソレヲ編ミハジメタ。雨ノ降ル中デ女達ハソレヲ全部編ミ終ヘテ、十時ニ皆帰ツテ行ツタ。

私達ハ雨ノ小止ミヲ待ツテハ便所ヲ作ツタガ、取りカカルトハ雨が降ツテ来テ、仕事ハチットモハカドラナイ。此ノ村ノヤリキレナイ事ハ、蚊ノ非常ニ多イコト、赤虫ノ非常ニ多イコト、魚ガチットモ無イコト。

十二日 (月) 曇, ダンダン明ルクナリ, 午後二時頃僅ニ日出デシモ, 夕方ヨリ又雨トナル。

朝, 村ノ男達来テ屋根ヲ葺キカヘル。

^{〔欄外に記す〕}
〔祓〕

昼食事ヲシテ居タラ、一人ノ老人ガ来テ祓ヒヲスルカラト云フ。頭ト手ニ ūpūt (若椰子葉) ヲ卷キ、Faliyap (ルボットル) ノ枝ニ ūpūt ヲ色々ニ結ビツケタ四、五尺位ヒノ幣ヲウヤウヤシク持ツテ家ノ周リヲ祓ヒ、一角ニ来テ何か呪文ヲトナヘ、其ノ幣ヲ軒下ニ挿シテ行ツタ。是レハ昨日杉浦君ガ etap ヲ犯シタ祓デ、杉浦君ガ etap ヲ犯シテ後、ノココ歩イタ舟庫ヤ他ノ家々モ全ジ様ニ祓ハレタノデアル。

此ノ老人ハ Mialimal ト云フ名デ、Rongoriang ノ主デアル。此ノ祓ヲ tābore ト云ハレル。因ニ一般ノ呪文、呪術 (olai) ノ事ハ□□□□□ rong ト云ハレル。

十三日 (火) 曇, 後晴,

^{〔欄外に記す〕}
〔呪 祓〕 [174]

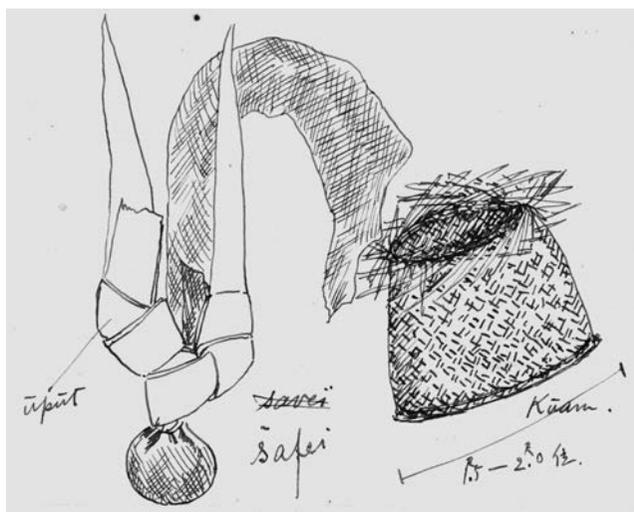
朝, オサルブルガ来テ, 今朝 meselipik (terētel — 流行風邪) ノ為ノ呪式ガアルガ, 若シ行ツテ式ニ加ハルナラバ, 朝食ヲシナイデ行ク事, 今日一日仕事ヲシナイコトガ必要デアルガ, ドウスルカト云フ。行ク事ニスル。

Saviel [Safei al] mashelbik ノ üt ニ行クト, 村中ノ者ガ 沢山ノ liū (若椰子) ト 沢山ノ Bamayū (生椰子葉) ヲモツテ来テ居テ, 女子供達ハ神妙ニ üt ノ中ニ蹲ツテ居リ, 男達ハサツサト Kōt (椰子ムキ) デ liū ヲ刳イテ居ル。他ノ男達ハ椰子ノ葉デ Kūam [kōi] (椰子纖維ヲトル為ノ籠) ヲ編ンデ居ル。(椰子纖維— Bōiyoll [椰子鬼皮]) üt ノ正面ニハ一本ノ大キナ Bamayū ト, 一本ノ大キナ ūpūt (□椰子芽葉) トガ立テカケテアル。一人ノ長老ガ中央ニ備ヘタ鍋ノ中ニ, 盛ニ若椰子ノ水ヲ割ツテ入レテ居ル間ニ, 皆ハ今刳イタ liū ニ口ヲツケテ居ル。ヤガテ長老ハ立ツテ正面ノ Bamayū ト ūpūt ヲ取ツテ, 其ノ先キヲ鍋ノ中ニ^(後)湿シテハ, 其レヲ幣トシテ呪文ヲ口ノ中デトナヘナガラ, 左右ニ静カニ振り廻ハシテ, 何度カクリカヘシテ祓ヲ終ツタ。鍋ノ中ニハ savei (薬包) ガアツタ。長老ガ其レヲ取上ゲテ絞ルノヲ, 皆ノモノハ交ルガハル口ヲツケタ liū ヲモツテ行ツテ, 其ノ中ニタラシコンデ貫ツテ来タ。鍋ノ中ノモノハ沢山ノ井ニ分ケラレ, 皆ハコゾツテ其ノ一口ヲ飲ンダ。ソレニアタラナイモノモ, 其々今 savei ヲ絞リコンデ貫ツタ liū ヲ飲ンダ。

是レデ呪式ハ終ツタ。男達ハ今刳イタ Bōiyoll ヲ Kūam ノ中ニ入レ, 口ヲシメテ森ノ^(浦)留水ニ運ンダ。長老ハ Bamayū ト□□□□□ uput ノ葉ハ斑ニ何十□枚カヌキ取ツテ皆ノ中ニ投ゲタ。拾ツタモノハ皆其レヲ結ンデ頭ニ卷イタ。

杉浦君ノ不浄ハ今日迄トレナイノデ, 中央ノ savei ノ入ツタ liū ヲ飲ム事ハ出来ナイソウデ, 別ナ小サナ savei ヲ持ツテ来テクレル。

皆ハ別レタガ, 一部ノ男女ハ揃ツテ裏海岸ニ□魚ヲトリニ出タ。働イテハイケナイト云フノデ私達モ裏海岸ニ行ツタガ, 浪ガヒドイバカリデ魚ナド居ヤシナイ。



〔欄外に記す〕
[踊始メ]

夜ハ lūūkefik ノ ūt デ踊ガアツタ。ūt ノ中央ニハ a dīliū ^{〔欄外に記す〕} [atī liū] (椰子花包) ヲ焚イテ……最初ニハ男バカリノ yūmaū [gūmeāū] ト云ハレル踊ダツタ。パラオノ Rūk ト全ジク、是レノ中ニ幾ツカノ歌ノ譜ニヨリ、踊ノ振りニヨリ、異ツタ名称ガアルノデアルガ、ソレハ又後ニ老人ニ聞クトシテ、是レハ中央ノ火ヲ囲ンデ踊ラレル輪踊リデ、二列デモ三列デモ人数ニヨツテカマハナイ様ダガ、立ツテ盛ニ熱狂スル、寧口全ク野蛮ト云ハレル——ケレドモ力強イモノカラ、座ツテ踊ラレルパラオノ adaral a Rūk ノ様ナ調子ノ、少シ間ガヌケテハ居ルガ、重々シイモノ迄色々アル。

次ニ一寸オレアイノ踊ガ踊ラレ、後ニ eamat ト云ハレル男女ノ掛合踊ガアツタ。eamat ハ火ニ対シテ左右ニ、男女ガ分レテ対シ、交ル交ル競ヒ合ツテ踊ルモノデ、座ツタナリ踊ルモノデアルガ、実ニ実ノ入ツタ、何ウナルカト思ハレル様ナ、恐ラクハイヤシイ——ト云ハレル様ナ——モノデアラシイガ、力ノアルモノデアル。

今晚カラ私達ハオ嫁サンヲ持ツ事ニナツタ。話ガワカラナイオ嫁サン、私ノガ Ilipōpī 君、大工サンノガ Yarikeshi ^{〔欄外に記す〕} [Liyarikeſ] 君ト云フ。

十四日 (水) 朝曇、昼薄日、夕晴、

終日、オ嫁サンカラサトワルノ言葉ヲナラフ、夕方、北村ノハズレノ方ヲ散歩。夜、踊。

十五日 (木) 晴、

朝カラ村ノ者ヲ集メテ、畑ヲ造ル為ニ家ノ裏ノ木ヲ拔キ、堀^{〔堀〕}リ、草ヲ払ハセル。昼過ぎ二時頃マデモカカッテ、ヤット一通リ綺麗ニスル。

夜、踊、

十六日 (金) 晴、午後雨。

朝、大工サント、オサルブルト三人デ裏ノ畑ヲ半分耕シ、煙草ノ種ヲ蒔ク。

夜、踊、

十七日 (土) 晴、午後雨、暫ラク降ル。

池作り、パパイヤ、西瓜、種蒔キ。

午後、油絵デ boūpī ノ肖像ヲ画ク。

夜、相変ラズ皆ハ遅ク迄踊ツテ居タガ、私達ハ早クネル。

十八日 日曜日 曇, 小雨, 夜風雨,
一日休ンデブラブラスル。
午後, 油絵スケッチ板, 一枚

十九日 (月) 晴, 夕方ヨリ雨
セメン樽ニセメンヲヌッテタンクヲ拵ヘヨウトシテ, 半日ガカリテ失敗。午後, 油絵
ミレー板一枚,
夕方, □□□^{バイデ}ウトテ馳走。

廿日 (火) 終日小雨,
終日小雨ガ降ッテ昼東風, 夜西風烈シク。
何スルトモナク家ニ引込ンデ居ル。

廿一日 (水) 雨, 終日降ッたり止ンダリ,
イヤニナル。

廿二日 (木) 終日雨風,
今年ハ西風ガ来ナイト思ッテ居タガ, 本□当ノ西風ガヤッテ来タノダロウカ, 嵐ノヨ
ウナ雨風デ, 戸ヲシメテ薄暗イ部屋ニ引込ンデ居ル。
踊ノ連中モ人ガ集マラナイトミエテ, 早クヤメテシマフ。

二十三日 (金) 晴,
久々ニ朝カラ晴レタノデ, オサルブル, 大工サント三人デ畑ヲ耕シ, オクラヲ蒔ク。
別ニ箱ニ, 青瓜トトマトヲ蒔ク。

二十四日 (土) 晴,
昨日蒔イタ青瓜, 鼠ガホジクッテ食ベテシマフ。
煙草, 西瓜ヨク芽ガ出ル。
オサルブル, ボービー, ヤリケシニ椰子ノ葉ヲトリニヤリ, キリーヲ編マセル。
天気ガヨクナッタノデ, 丁度月モ美シクナッタノデ, 又々踊ガ盛ンニナル。
大工サンハ毎日毎日村ニ出カケテハ, 子供ヤ女達ヲ五六枚ヅツスケッチシテクル。

二十五日 日曜日 快晴,
朝カラ晩迄スバラシクヨイ天気ダ。ウトデハ朝カラ村ノ者ガ一齊ニ頭カラ腰カラ腕ヘ
ウブットヲ巻キツケテ, ワ (舟) ヲハツリハジメタ, 向フ鉢巻ダト思ッテハイケナイ, 神

聖ナ共同仕事ニカカッタエッピルナノデアッテ、此ノ様ナ時ニハ、仕事ヲスルモノノ外ハ
 ウトノ中ニ入ルコトモ許サレナイノデアルガ、又々大工サンガノコノコ海ニ水ヲ浴ビニ
 行ッテ、知ラズニ入ッテシマッタノダ。併シ今日ノハ何事ニモナラナイデ済ンダラシイ。
 [欄外に記す]
 [エッピル 此ノエッピルヲ falebil ト云フ、felefal ハ (ハツル) (ケヅル) ノ意。]
 朝ノウチニ、昨日編マセタ、キリーデ囲ヒヲ作ッテ、菜葉ト大根ヲ蒔ク。
 晩ハ例ノ通り踊。今日ハ大工サンガ何ヲ考ヘタカ、ウプットヲ腰ニツケ、腕、頭ニモ
 ソレゾレ飾リヲツケテ踊ノ群ニ入ッテハネテ居ル。

二十六日 (月) 晴, 午後一寸雨, 後曇, 夜晴レ。

女達ニラクムヲ取ラセル。a tūr al rakūm (eliot l ra rūkūm) ガ出来ル。

二十七日 (火) 雨。

[欄外に記す]
 [月経屋 [119] [143] [147] [151]]

終日雨が降ッテ真暗ダ。

夕食ノ時、オラルブルガ来テ、「私ノ女ハ今日カラレイムリカットニ行ッテシマッタ
 (Leimaligat ハ前記ノ様ニ月経屋デアル。) 五日タツタラ出テ来マスガ、私ハ一人ニナッ
 テシマッタカラ怖い、今晚カラウトニ行ッテ寝マス」ト云フ。而テアナタ方ノ女モ、モ
 ウヂキニ Leimaligat ニ行クデセウト云フ。

雨が降ッテ寒イノニ、蚊ガ多イノデ早く寝ヨウト思ッテ、床ヲノベテ蚊帖ヲツツテカ
 ラ□□ボービーハ水ヲ浴ビテ居タガ、ヤリケシガ帰ッテ来テ、「ボービーハ今カラ
 Leimalikatch ニ行キマスカラ、煙草ト毛布トヲヤツテクダサイ」ト云フ。私ハ煙草入レ
 ニ煙草ヲ入レテヤリ、巻ク為ノ新聞紙トマツチトヲ添ヘテ出シタガ、オ前ガ行ッテ渡シ
 ナサイ、ボービーハ外ニ居マスカラト云フノデ出テ行クト、ボービーハ外ニ蹲ッテ居タ、
 雨がマダボツボツ降ッテ居ル。ボービーハナカナカ行カウトシナイ。ヤリケシガ云フニ
 ハ、アナタモ一緒ニ其処マデ行クノデス、私モ、而テ大工サンモ行クノデス、ト云フ。
 私達ハ女達ノ云フ様ニ皆テ懐中電燈ヲトモシテ海岸ニ出、水際ヲ歩イテヂキニ Leimalikag
 ノ前ニ来ルト、ヤリケシガ口笛ヲ吹イテ呼ビカケタ。ヂキニオラルブルノ女ガ出テ来タ。
 寝道具ト煙草ヲモツテボービーハオレラ (サヨナラ——行キナサイ) ト云ッテ、森ノ中
 ニ入ッテ行ツタ、私達モオレラヲ返シテ水際ヲ通ッテ帰ッテ来タ。普通ナラバ五日間居
 ルソーデアル。而テ私達ノ処カラハ、liū ト ŋo ノ外^{何モ}□□一サイ食物ヲ運ブ事ハ出来ナイ、
 [欄外に記す]
 [此ノ Liū, ŋo モ家ニアルモノヤ、一度家ニ持チ来ツタモノデハイケナイノデ、ワザワザ
 取りニ行クノデアル、ソレモ家デ飲ムト一緒ニ一本ノ木カラトツテハナラナイ、] 或
 ル女ガ田ニ行ッテ芋ヲトツテ来テ、別ニ□□持ッテ□行クノデアル。女達ハソレヲ自分
 達デ料ル。leimalikat ニ行ツタ女ハ何処ニモ出ラレズ、何モ出来ナイノデ、Kiekī ヤ tör
 ヲ終日編ンデ居ルノデアル。Leimelikat ニ居ルモノハ Kūis (蛸) ヲ食ベテハナラナイ。

二十八日（水） 晴，午後曇，

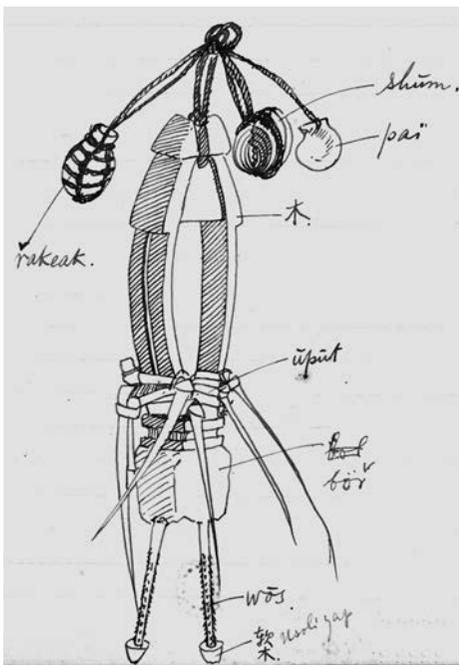
大工サン，今日カラコビキニカカル。Alelei ガコビキサンノ弟子ニナル。

二十九日（木） 晴，午頃ヨリ二時間程雨。

三十日（金） 晴，

〔欄外に記す〕
〔20, 17〕

ūtニ親カラ子ニ伝へ□□□テ居ル神体——人形ガアルト云フノデ，朝ūtヲ順々ニ廻ッテ見セテモラフ。



是レヲ Palibal ト云フガ，普通図ノ様ナモノデ，shūmハシャコ貝，paiハ真珠貝ノ片側，rakeakハ中ニŔūkカラモツテ来タ，舟ニ塗ル赤イ土ガ包ンデ居ル。ūpūtハ椰子新芽デ，此ノ結ビハ南洋中至ル所，神事ニ関スル幣，マジ代，神体等ニ盛ニ用キラレルモノデアアル。wōsハ鱈ノ尾ノ骨デアアル。木デア出来テ居ル本体ト此ノwōsトノ間ハパン樹ノ脂カ何カデ固メラレテ居ル。

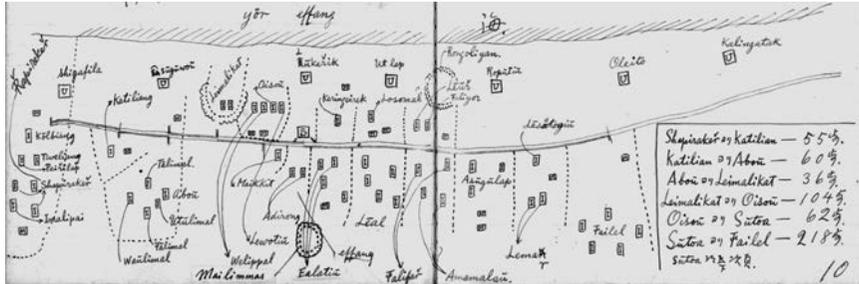
是等ハ皆ūtノ屋根裏ニ吊サレテ居ルガ，持主ハ其々異ッテ居ルノデアアル。型式ハ図ノ様デ大小異デアアルガ，木製ノ本体ノ上部ニ両向キノ人面ガツイテ居タリ，或ハ一面ダケノモアリ，又両頭ノ下部ガ腕カラ胴アタリ迄，非写実的デアアルガ，人体ト思ハレルモノモ

アリ，wōsハ四本一烈ノモノ，四本四方ノモノ，六本不規則ノモノ等デ一定シテ居ナイ，〔列〕
(両頭ノコトヲ mashelwa beik ト云ヒ，r ū a 単頭ノモノヲ mashe beik ト云フ。)

大キサハ本体ノ部ガ八寸位カラ一尺位，wōsハ長イノハ，本体ヨリモ長イモノガアル。此ノ Palibal ノ意味ト掟トニ就イテハ，後ニ確カナ事ヲキクコトニスル。

今日奇抜ナコトニ，二人ノ女ヲ男ニシテヤツタ。ト云フノハ，此ノ村二十五程ノ男ノ子ガ小サイ時カラ，女ノヨウニ腰蓑ヲツケテ，田ニ行ッテ女トバカリ遊ンデ，男ノ子達トハ少シモ遊バナイ。デ親達ヤ老人ガūtデ腰蓑ヲ取ッテシマツテ禪ヲ与ヘタガ，ヤブツテシマツテ元ノ様ニ腰蓑ヲツケ，芋ヤmārヲ煮テ居ルト云フ仕未デ，ドウシテモ男ニナラナイカラ，一ツ叱ッテ男ニシテクレト云フノデ，ツレテ来サセ，一本ツツ赤イ□禪ヲ

ヤツテ男ニシテヤツタノデアル。私ノ見テ居ル前デ腰蓑ヲキリオトシテ褌ヲサセ、ソレカラ二人ヲツレテ、ソレ其レノ家ニ行キ、海岸ノ ūt ニ行ツテ皆ニ披露シテヤツタノデアル。明日カラ二人ハ男ノ子トシテ、私ノ家ニ手伝ヒニ来ルコトニナツタ。



前頁図,

Sūtao ヨリ ealatiū ノハヅレ迄, 48 歩,

其処ヨリ Lēal ノハヅレ迄, 51 歩,

其処ヨリ Asūgūlap ノハヅレ迄, 62 歩,

其処ヨリ Failal ノ入口道迄, 57 歩,

三十一日 (土) 晴,

朝寝テ居ルウチカニ、昨日ノ二人ノ男ノ子が来タ。一人ハ Sūbaia, 一人ハ Ikengit ト云フ。

大工サンニ手伝ハセテ倉庫ニ^欄棚ヲツル。二人トモ夕方迄居テ、何かカニカシテ行ク。

十一月

一日 日曜日 晴,

^{〔欄外に記す〕}
〔エッピル。〔113〕〕

朝早くボービー達 Leimalikat カラ出テ来ル。出テハ来タガ、今日一日ハ未ダ全ク家ノ食物ニ——水一杯ニサヘ手ヲツケル事ハ Eppil デ、一日外デ何か食ベテ来タ。

女達ニ森カラ椰子ノ実ヲ取ツテ来サセテ椰子油ヲ造ラセル。

ポツポツ戸籍調べヲ始メルトテ、今日ハ一番南カラ、Āpirekef ト Abou ノ人間ダケヲ全部集メテ調べル。

Soūk²⁵⁹⁾ ノ者達今夕、舟ヲ二隻出シテ自分達ノ村ニ帰ル。村ノ者、男三名、女一名同行、但シ内一人ノ男ハ Soūk ニ嫁ヲ持チ、Soūk ニ住ム者、女ハ Soūk ニ嫁ニ行キ居ル者。

二日（月） 晴，夜雨。

女子供達ニ椰子ノ実ヲトラセニヤツタラ，□yaff（椰子蟹）ト rakūm（岡蟹）ヲトツテ来タノデ，御馳走造リデ油ハ明日ニナツテシマフ。

戸籍調べ，Oisoū ト Maikkit ト Ealatiū ヲヤル。

今日，長明丸ノ者カラタノマレテ居タ□□□□□□□□□□□□□□ Namot^{〔欄外に記す〕}zok [ナモッチョク] ノ者ガ Wong（鼈甲亀）ヲトツタ。ソコデ大変ダ，^{〔欄外に記す〕}[エッピル〔103頁参照〕] 前記ノ様ニ Wong ハ此ノ村デハ酷シイエッピルダカラ，^{N a m c h l o k}□□□□□□□□□□ [Namottzok] ノ者達ハ海岸ニモツテ行ツテ，汀ニ近ク小屋ヲ立テタ。モウコレカラニヶ月ノ間ハ，此ノ小屋ト海トダケガ彼等ニ許サレタ場所ダ。食物ダケハ村ノ者ガ運ンデヤルガ，………而テ肉ハ海ノ中デ綺麗ニトツテ捨テテシマフ。Wong ハ期日ガ過ギル迄ハ私達サヘ近ヨツテ見ルコトスラ出来ナイノダ。（期間ハ一ヶ月半程ニナル）今日取ツテ来タ Yäff モ亦，軽イ eppil デアツテ，是ヲ食シタルモノハ男子ハ十日間海ニ漁スルコトガ出来ナイ。^{〔欄外に記す〕}[男子食サズトモ，触レシモノハ四日間海ニ漁スルコトガ出来ナイ。但シ生キタルモノハ触レテモ差支ヘナシ。] 行ケバ陰囊カラ脚部ガ肥大スル。女ハ四日間海ニ漁スルコトガ出来ナイ。行ケバ陰部ヲ病ンデ遂ニ死スト信ゼラレル。但シ海水ニ浴スルコトハ差支ヘナイ。

三日（火） 明治節 晴。

^{〔欄外に記す〕}
[Reiral 踊了ヒ]

二日バカリ前カラ踊ガ終ツタノデ，丁度今日ガ明治節デモアリ，reiral ヲ今日ヤラセル事ニスル。reiral ト云フノハ，踊ノ終焉ノ一日ヲ昼間カラ踊ル日デ，皆ハオ祭り気分^{〔朝〕}デ早カラ女モ男モテンデニオ仕度デ忙ガシイ。花鬘ヲ造ルモノ，Lat ノ心（frai l lat）デ鬘ヲ造ツテ赤ヤ黄ニ塗ルモノ，踊ノ男達ハ ūpūt デ腰蓑ヲ造リ，腕□脚ヲ結び，男モ女モ顔ヤ胸ニ ran ヲ塗ツテ——オ仕度デ午後ノ二時頃迄モカカツテシマフ。二時頃法螺貝ガナツテ踊ガ始マツタノデ行ツテミル。Yūmāū ガ終ツテカラ女子ノ Bai ヲヤラセ，終ヒニ ämät ヲヤラセル。

此ノ踊ハ云ハバ祈トカ精進トカニアタルモノデ，此ノ期間ハ一定シテハ居ナイガ，期間中ハ法螺貝ノ□合図ニヨツテ盛ニ共□同作業ヲ強調スルノデアル。女ハ一斉ニ田ニ行き，男ハ一斉ニ森ニ行き，椰子ノ手入ヲナシ，一斉ニ引上ゲテ来ル。漁モ男女共法螺貝ノ指図ノ時ハ一斉ニ出カケル。今度モ此ノ踊ノ期間ニ男達ハ四ツノ Ut デ一斉ニ Wa（舟）ヲ造ツタノデ，一時ニ四隻ノ大カヌーガアラマシ出来テ居ル。

四日（水） 晴，夜雨二三回。

朝カラ女達ニ鋏ヲモタセ皆デ森ニ行き，木ノ少ナイ所ニ一枚畑ヲ造ツテ来ル。若イ女ガ三人ソレゾレ鋏ヲ担イデ森ノ道ヲ行ク所ハ，ナカナカヨク似合フ。森ノ小屋ノ側ニ小

サイヨイ所ヲ定メテ、皆デー齊ニ草トリカラハジメ、木ノ根ヲ掘リ土ヲオコシ、ウネヲ造ルノニ丁度昼マデカカル。明ルイ女達ガ笑ヒナガラ歌ヒナガラ、キツイ仕事ヲ面白クヤツテ行クノモ、気が楽デイイ。私達ハ小サナ森ノ小屋デ休ミ、煙草ヲ喫ヒ、椰子ノ実ヲトツテ来テ飯ミ、ソシテ大声デ歌ヲ歌ツテ居ルト、一働キシテ来タ女達ガ木ノ間カラ二人三人出テ来テ煙草ヲ欲シガリ、而テ歌ヒ踊リ出スモノモアル。森ハ女ノ生活ノ半分ダ。仕□事ヲ終ツテ私達ハ裏ノ海ニ水ヲ浴ビニ行ク。昼中ノ明ルイ海、其ノ間モ鋏ヲ洗ヒナガラ、髪ヲ洗ヒナガラ女達ハ歌フコトヲ止メナイ。明ルイ水浴。青空ノ静カナ海ノ。帰ツテ来ルト私達ハ、程ヨク勞レテ居ル。暫ク皆デ横ニナツテ休ンデカラ、御飯ヲ焚イテ食ベル、子供達ハ海ニ釣リニ出シタガ、二時頃ニナツテ——此ノ島ハ何テ可哀ソウナ島ダ——中指程ノ魚ヲ三十二三トツテ帰ツテ来ル。

夕方戸籍調べ。Karingeirik ト Losomal ト而テ Lēal ト。

五日（木）曇、雨。

朝カラ小サナ雨が降ツテ居タノデ、カムティイノ芽ヲツマセ、ボーピートイコムジュトダケ連レテ行ツテ、昨日作ツタ畑ニ挿シテ来ル。帰ツテ来テ家ノ裏ノ畑ニモ挿ス。午後半日、ポツポツ小雨。西風ノベッタラニ吹ク。家ハ真暗。

ボーピートヤリケシハ、貫ツタ赤布デ腰巻キヲ造ルトテ、怪シゲナ手ツキデ針ト糸ヲモツテ大サワギ。雑布ノ様ナ腰巻ガ出来テニコニコシテ居ル。

六日（金）晴、午後雨、西風烈シ、

朝、又女子供ヲツレテ森ニ行キ、畑ヲ造ル。木ノ根ガ多クテナカナカ大変ダツタガ、午過ぎ迄カカツテ、ヤットウネマデツケテ来ル。裏海岸デ水ヲ浴ビテ帰ツテクルト雨ニナル。

七日（土）雨、終日小雨、西風ニ乗ツテ来タリ止ンダリ。

□女達 Sauī デ田ニ行キ、子供達椰子蟹ヲ取ツテクル。家ニ居テ手紙書キ。夕方晴レタノデ戸籍調べ、Leūf, Faliyor, Falifař, Amamalai, Asūgūlap。

八日 日曜日 晴、夕方小雨アリ、

女子供ヲツレテ又、新ラシイ畑ニカカッタガ、日ガ酷シク、木ノ根ガ太ク、昼前マデカカツテ出来上ラズニ帰ツテクル。

夕方戸籍調べ、Lēsatoiū, Lemar, Faillel ニテ一通リ終ル。

九日（月）晴、夕方大スコール。

一日皆ヲ休ニテ、自分ハ手紙書キ、

十日（火） 晴，夜パラパラ雨，

午前，皆ヲツレテ森ニ行き，先日ノ畑ヲ造ツテクル。

午後，昼寝，夜ボウピート Řapirakeř ニ行ク。暗闇ニ椰子ノ葉ノ Kili ヲ敷イテ五六人デ何か話シテ居タノガ，何ダカ悲惨ナ氣ガシタガ，私達ガ行ツタノデソコロノ家中ノ者ガ集ツテ来テ，病人モ出テクル，子供モ珍ラシソウニ皆出テクル。ボウピーガ得意ソウニ一人一人ニ指先キニ煙草ヲ摘ンデハヤルノヲ，皆ハウマソウニ吸ツテ——家カラハー□握リノ mār ヤーツニツノ pūla ヲモツテ来テ薦メルモノモアリ，三十分バカリモ居テ帰ツテクル。

十一日（水） 晴，パラパラ雨が来ソウニナツテハ行ツテシマフ。

皆ヲ休マセたら，女子供達ハ森ニ椰子蟹ヲトリニ行ツテ御馳走ヲ作ル。

ヤリケル，夜 Leimalikat ニ行ク。

十二日（木） 曇，午後三時頃ヨリ雨，

朝皆デ畑ニ行き，カムティヲ植エテクル。

十三日（金） 晴，

皆ヲ官有林ニヤリ，椰子玉ヲトツテ来サセル。

十四日（土） 晴，

家ノマハリノ留リ茶カタツケ。

十五日 日曜日 晴

休

十六日（月） 晴

（十月二十八日）久顕兄……処デ他事ハサテオキ，サトワルカラノ第一信ニ叶フ様ニ島ノ様子ヲ少シオ知ラセスルコトニシマス。サトワル島ハヤップ島ヲ東ニ去ル□六百四十哩，小サナ□珊瑚礁ニグルリヲ取りマカレテ，タッターツ大□海ノ真中ニアル離レ島，島ノ大キサハ周囲一里□半モアロウカ。山ハナクテ真平ラ。人口ハ二百五十人許リ。パラオカラ帆船デ来マシタガ，途中全ジ様ナ小サナ島々ニ寄り寄り，二十日間カカリマシタ。而テ十月ノ八日ニ上陸シマシタガ，今度ヤップカラ航路船ガ来ルノハ十二月ノ末ニナルト云フ所。ソレモ帆□船ガ来テモ海ガ悪クテ碇ガ下セナイノデ，半日位居テ引カヘシテシマフ。ヤップ——パラオ離島航路ノ終点。距離カラ云フトトラック島ノ方ガツツト近イノデスガ，トラックノ方カラハ全ク便船ガナイノデ——其ノ上土人ノ離島間ノ独木舟

航海ハ役所デ止メラレテ居ルノデ、結局此ノ島以外ノ船ガココニ来ルノ八年ニ四回ノヤ
ップ——バラオ離島航路船ガ只一隻ダケ、ソレモ此ノ島ニ居ル時間ハ天候ガヨクテセイ
ゼイ八時間、海ガ荒レデモスルト——此ノ島ノ附近ハ静カナ時ノ方ガ少ナイ位——寄ラ
^[ママ]
ゼニ帰ッテシマヒマス。実ニ文明人カラハ想像モ出来ナイ不便ト云ヘバ不便ナ処デス。
ダガココニ神代ノ人間達ノ神代ノ生活ガアルノダ。私ガ来タ時、船ニ椰子繩ノ束ヲ沢山
積ンダガ、コレハヤップ支庁ニ出ス人頭税デ、金デ払ヘナイモノハ此ノ椰子繩百尋一束
デ、一人前八束出スコトニナッテ居ルガ、^[欄外に記す]
[錢デナラ二円五十錢]ソレデ金デ払フモノガ
殆ト絶無ト云フ処、金ノ無イ国ダカラ金ハ使ハナイデモ済ム。何デ彼等ガ動クカト云ヘ
バ、唯一ツノ煙草ダ。若シ内地ガ煙草ノ安イ国ダト煙草ヲシコタマ送ッテクレルト有難
イノダガ。アイニク内地ハ目茶苦茶ニ煙草ノ高価ナ国ダカラ、コレバカリハ望ミガナイ。
此ノ島ノ日本人ト云フノハ私ト、私ト一緒ニ来タ私ノオ弟子ト、唯□□二人ダケ。マダ
言葉ガ一向ワカラナイノデ面白イト云フ所マデ行カナイガ、ソレデモ寫中デ一番エライ
ノダカラ、一寸氣持ガイイ。バラオト違ッテ珊瑚環礁ガナイノデ、魚ガチットモ居ナイ
ノニハ閉口、毎日パンノ実ダノ、パイアダノ、カボチャダノばかり食ベテ居ル。ダガ
畑ニハバラオカラ持ッテ来タ白菜、大根、オクラ、西瓜、青瓜等ヲ蒔イテ既ニ芽ガ出テ
居ルカラ、野菜物ニハデキニ困ラナクナルダロウ。兎モ角今ノ処来タばかりダカラ、米、
味噌、ショーユ、砂糖ノ類ハ充分アル。暫ラクハ大□丈夫。但シ、バラオデハ多少トモ
金儲ケガ出来ルガ、此処デハ相手ガ金ガナイノダカラ、金ヲ儲ケル術ガナイ。而テ兎モ
角モ日本人ラシク煙草ヤ布ヤ石鹼ヤ其他ノ物ヲ土人ニ呉レテヤルノデ——我々漁ニモ出
ラレナイモノハ、魚ヤ蛸ヤ鶏ナドヲ得ルニハソレガ必要ナノダ——アルカラ早晚金ニハ
少シばかり困ルカモ知レナイガ、ソノウチニ何トカバラオ、ヤップノ方ト連絡ヲ保ッテ、
少シばかり金ヲ儲ケルコトトシヨウ。

処デ島ノ土人ハ何ヲシテ居ルカト云フニ、男ハ昼中ハ舟ヲ造ルトカ云フ村ノ共同仕事
カ、椰子林ノ手入ヲタマニスルダケデ、昼間ハ実ニブラブラシテ居ル。而テ夜ニナルト
踊リ出ス。ソレハ実ニ每晚每晚、ドウカシテ雨デモ降ッテ人ガ集ラナイノデ中止サレル
時モアルガ、殆ト每晚、舟庫ニ集ッテ椰子ノ花包ヲ焚イテハ踊ル。三ツ四ツノ子供カラ
踊ル。女ハ多ク見物シ、囃シ立テテ居ルガ、時ニハ男女ノ競舞ガアッテ、男ハ男デ、女
ハ女デ、向ヒ合ッテ座リ、歌ガナクナリ、息ガ尽キ、声ガ嘎レル迄、互ニ歌ヒ踊リ、競
ヒ合ッテ夜ヲ更カス。女ハ朝カラ晩迄厨屋ニ集ッテ、馳走造リニ一日ヲマルツブシニツ
ブシテシマフ。家ハ貧弱ダカラ、彼等ハ寝ル時ノ外ハ殆ト家ニ入ラナイ。天氣ガ悪ケレ
バ仕方ナシニ家ニ引込ムガ、天氣サヘヨケレバ家ノ囲リノ木ノ蔭ニ集ッテ、イツマデデ
モ話シタリ笑ッたり食ベタリシテ居ル。タブート祓ヒハ踊ト共ニ、彼等ノ生活ノ一大部
ダ。流行風邪ガアルト、彼等ハ祓ヒヲシ、馳走ヲ食ベル。タブーヲ犯シタモノガアルト、
神事ニ精通シタモノガ祓ヒヲスル。仕事始メハタブーダ。月経ハタブーダ。出産ハタブー
ーダ。而テ或種ノ食物ト或種ノ伐木トハタブーダ。而テタブーガ乱レタ時ニハ、祓ガア

ルノダ。彼等ハーツノ法螺貝ノ鳴リデ水ヲ浴ビ、田ニ行き、漁ニ出、而テ仕事ヲ終ルノダ。煙草ハ彼等ノ大好物ダガ、一人ガ二口カ三口吸フト次ノモノニ廻サレル。人ノ顔ヲ見レバ、芋一ツデモ、蛸ノ脚一本デモ、岡蟹ノ小サナノデモ食ヲ薦メル。簡單ニ片ヅケレバ、原始共產態ノ典型的ナモノデ、現在ヤッテ居ルノダ。

最後ニ特筆スベキハ、此ノ島ニ來テ五日目ニ ^{〔欄外に記す〕} [パラオデハ貫ハナカッタ] オ嫁サンヲ貫ッタコトダ。一ツニハパラオハ既ニ開ケ過ギテ居テ、女達ガ殆ド計算ノナ男女關係ヲトル様ニナッテ居ルコトト、性病ノ盛ナ事トノ為ダッタガ、ココデハ、ソレコソ神代ノ国ダカラ、絶無トハ云ヘナイガ、評判以外ノ者ナラバ、十中九迄モ健全ト云ツテイイ。私ノオ嫁サンハ イリボーピート云フ者ダガ、島中デ一番色ガ白イノデ評判ナ女ダ。年ハ十七、八ダロウガ、昨夜カラ月経屋ニ行ッテシマッテ家ニ居ナイ。月経屋ニ入ルト、家ノ食物ハ一切持チ運ビガナラナイ、ソレハ或ル女ガ特ニ田カラ食物ヲトッテ ^{特ニ別ナ鍋デ} □□□□□□ ^{〔欄外に記す〕} □□生ノママ持ッテ行クノダ。〔月経屋ノ女達ハ自分自分デソレヲヤイタリ煮タリシテ食ベルノダ〕私ノ処カラハ毎日其ノ日ノ分ダケ煙草ト椰子ノ実トヲ、月経屋ノ傍ノ許サレタ範圍迄居ケテヤルダケダ。今モ此ノ手紙ヲ書イテ居ル間、海岸ノ舟庫デハ盛ニ男達ガ踊リ歌ヒ、女達ガ傍カラ、クライマックスガ來ル度ニ囁シ立テテ居ル。

寫中デ夜ランプヲ燈シテ居ルノハ、私ノ所一軒ダ。——尤モ家々ニモアプロブルト稱ヘテ、□□シヤコ貝ノ殻ニ椰子油ヲ入レタ燈ガアルガ、平素ソレヲツケル様ナモノハナイ——ダカラ少シ□親シクシテヤル者ハ、夜毎ニ遊ビニ來ル。女ノ家カラハ毎日馳走ヲモッテ來テクレルガ、ソノカワリ毎日定メノ様ニ煙草ヲ貫ヒニ來ル。タッタ半握リノ煙草ヲ。私ハ満足シテ居ル。粗末デハアルガ、女達ガ一日カカッテ作ッタ馳走ヲ青空ノ下デ、椰子ノ風ノ中デ、ツマラナイ事ニ笑ヒ興ジナガラ食ベル食事ヲ。ソシテ今日モ月ガイイノデ、パラオカラ持ッテ來タ日本酒ヲ四合壺一本ノデ——何テゼイタクナコトダ——イイ氣持デ居ルコトヲ。オ嫁サンハ石鹼ヲホシガル、水ヲ浴ビテ來タ後デハ、三日目位ヒニハ必ズボマードノ一指ヲホシガル。オ嫁サンハ村中デ二人シカ持ッテ居ナイ赤イ腰巻キガ心カラ得意ダ。ソシテ二本ヤッタ赤ト白ノセルロイドノ櫛ヲイツモ頭カラ離サナイ。親類ノ者ニパラオノ上等煙草ヲマイテヤルノガ何ヨリ□得意ダ。得意ガ多イダケニ、□□実ニヨク馳走ヲ作ッテ來テクレ、洗濯トキタラ石鹼ガアルバカリニ得意デシテクレル。縫物ハ下手ダガ子供ノ様ニ夢中デ一生懸命ダ。毎日匂イイ小サイ花ヲ集メテ來テハ丁寧ニ編ンデ鬘ニシテハ頭ニ卷イテ居ル。

寫ノ女達ハ□ラント云フ黄粉ヲ顔カラ胸ニカケテ真黄色ニ、又ハ赤ク塗ッテ喜ンデ居ル。男モ水浴ノ後ヤ踊ノ時ハ芝居ノ隈取ノ様ニ、耳ノ前ヤ目ノ下ヤ額ヤニ黄粉ヲ赤々ト塗ッテ最上ノシヤレットシテ居ル。南京玉ノ頸輪ハ子供モ老人モ一樣ニ大好キダ。

私ノ家ハ前ニ日本人ガ居タト云フ。三間半ニ四間半バカリノ家デ、北村ト南村トノ真中ニアリ、広イ庭トコブラ倉庫ト大キナ物置小屋ト、厨屋トガ別々ニ立ッテ居ル。家ハ前ガ四尺バカリノヴェランダニナッテ居テ、右ノ一間バカリガ鍵ノカカル倉庫ニナッテ

居ルガ、来夕時ハ床コソハッテアレ、窓ガ小サクテ、セセコマシクシキリガシテアッテ真暗ナ家ダツタノデ、私ハ家ノ三方ニ四ツノ窓ヲアケテ風ヲ通シ、シキリヲ取ッテ室ヲ一パイニ使ヘル様ニシ、ソシテ一隅ニ取リツケノ寝台ヲ拵ヘタ。屋根モ新ラシイ椰子ノ葉デ葺キカヘタ。屋根ヲ葺クニハ、一日村中ノ女ガ来テ、男達ガ取ッテ来夕椰子ノ葉ヲ半日カカッテ四五百枚編ンデ帰ルト、翌日男達ガ来テ古イ屋根ヲハガシテ、全部葺キ直シテ行ツタ。而テ此ノ報酬ハ実ニ、村中ノ女ニ対シテ、二十五銭ノフェイス（離島ノーツ）煙草ニ包、村中ノ男ニ同ジニ包ノフェイス煙草、ソレデ全部ダ。

私ノ渡南以来、一年ガ二年ニナリ、二年ガ既ニ三年ニモナロウトシテ居ル。其間新聞一ツロクニ見ナイデ、内地ノコゴト云ツタラ、遠イ遠イモノニナツタ。正月、銀座ノ暮、新宿ノ夜、劇場、活動写真館、音楽会、サテハ、寒イ北風、□冷タイケレドスガスガシイ雪、春先ノ花、桜、山吹、柳ノ新芽、海水浴場ノケバケバシイ風景、□小春ノ光、霜ニ輝ク紅葉、菊、ソレラハ歴史ノ書物ノ頁ノ中ノ事ドモノ様ニ怪シク霞ンデ、併シシロマンチックニ思ヒ出サレルバカリダ。而テ其等ヲヨソニ日毎ニ繰返サレ、押シ流サレテ行ク喧噪ノ中ニ飛ビ込ンデ、華々シイ生活競技ニ加ハッテ行カウ勇氣ニ至ッテハ、是亦怪シク疑ハシク思ハレル。乃デ□□兎モ角目下ノ私ハ、前記ノ様ナ原始共産ノ雰囲氣ノ中ニ安□穩ニ夢ノ様ナ日ヲ暮シテ居ルト云ハウカ。

此ノ手紙ノ最初ノ返事ガ来年ノ三月ニ来ルノダト思フト、ハリアイガナク思ハレル。

十七日（火）雨降ツタリ止ンダリ、日照ツタリ戻ツタリ。

朝、女子供ヲ森ニツレテ行き、カムティイヲ□挿シテ来ル。

官有林椰子ムキ始め。

発信、土方久顕、柴山昌生（梅子）、本田讓二（千代子）（英昌、英雄）、土方愛子、土方与志（梅子）（敬太、与平）、柴山昌道（百合子、綾子、道隆、昭子、妙子）、土方久俊（文子）、中沢佑（英子、忠久、忠道、忠光）、皿井立三郎（清江、隼之介、陽之介、長四郎、辰子、五郎）、田辺保男（尾上、保国、保親）、上原小菊（□勝雄、八千代、春子）、湯地孝、山口昇（^多宇田子）、東郷吉太郎、田辺保英、上原七之助、上原寿造、島村米子、島田恒久、都築益世、平島雄市郎、青田幸吾、川路柳虹、秋庭義次、荒居徳亮、江波知彰（清美）、本多正震、倉橋弥一、金子九平次、小城保、川上親恒、倉沢量世、小山直彦、三角泰、三澤寛（露子）、中川久順、中井良三郎（園子）、中北泰彦、神山嘉瑞（和子）、本田伊萬子、林謙三、浜寛尔、佐藤朝山、大橋慶龍、大江安之介、島村環、

十^七□八日（水）終日雨降り、ノベツタラナ西風、

十^八□九日(木) 曇後晴, 夜雨,

昨日ノ雨ガ風ニナリ, 朝カラノベッタラナ西風ガ吹イテ怪シク曇ッテ居タガ, イツノ
間ニカ風モナギ, 晴レル。

夜又風出テ雨ニナル。

十^九日^日
□□□二十日(金) 雨後晴,

朝雨, 西風, 後イツトモナク風止ミ晴レル。

二十^日
□□□二十一日(土) 曇, 雨, 午後晴,

夜月ガ美シクナル。

○月ハヨシ

土人ノ子ラガ浜ニ出デテ

遊ブラミレバ

人ノ世モタワイナキカナ

一昨日ハ向フノ舟庫デ falebil ヲヤッテ居タガ, 今日ハ前ノ舟庫デ falebil ヲヤッテ
居タ。

Yarikeř, Leimalikat ヨリ出テ来ル。

夜, boūpī, Leimalikat ニ行ク。

二十二日 日曜日 快晴,

〔欄外に記す〕
[epil]

昨日, オラルブルガ, 一尺二三寸バカリノ鮫ヲモッテ来タラ, □女達ガ嫌ガッテ大騒
ギヨシタ。鮫ハココデハ pāū ト云フガ, ik ノ中ニ入レテ居ナイ, 昔カラ鍋ヲ持タズ, 何
モカモ焼イテ食ベテ居タ所デ, 汁ヲ余計ニシテ煮ルト云フコトノナカッタ所ナノデ, 鮫
ノ様ナモノハ食ベニクカッタモノダロウ。此ノ村ノ者ハ, pāū ヲ決シテ食ベナイ, ガ epil
デハナイ。鮫ト同ジヨウニエヒ (fäi) モ食ベナイ。海鰻 (saūfang) モ食ベナイガ,
saūfang ハ epil デ, 若シモ saūfang ヲ殺シタモノガアルト, □物知りガ呪術 〔欄外に記す〕
[rong] (safei) 〔欄外に記す〕 ヲ施シテ海ニハナシテヤルト, 生カヘッテ行クト信ゼラレル。

私達ガ鮫ヲ食フト云フコトガ村ニ知レタノデ, 夕方, 一間程モアル鮫ヲ南ノ者ガカツイ
デ来テクレタ。塩ニシテ置ク。少シバカリ刺身ニシテ, 酢ニシテ味噌デ食ベタガ大変ウ
マイ。ソナニウマクナイニシテモ, 此シナ魚ノナイ処デ——而モ外海ナノデ鮫ハイク
ラデモ居ルノダ——村ノモノガ鮫ヲ食ベル様ニナレバ, ドシナニ助カルカ知レナイノニ。

夜ハ月ガイイノデ海岸ニ出テ見タガ, 何処ノ üt ノ前ニモ五六人, 七八人ヅツ座ッテ,
歌ヲ歌ッたり話シタリシテ居ル。真白ナ砂ノ上ニ裸ン坊ノ影ガ濃クウツッテ, □□何カ
知ラナイモノガアルヨウナ氣ガスル。

二十三日（月） 快晴,

〔欄外に記す〕
〔迷信 鮫〕

昨日ノ鮫ニ就イテハ又新ラシイ迷信が出テ来タ。Igōliū ガ来タノデ、日本ノ飯ヲ薦メタ所、食ベナイ。聞イテ見ルト、村ノ epil デハナイガ、鮫ヲ食スルト、漁ニ出テ鮫ニ咬マレルト信ゼラレルノデアル。而テ其故ニ「鮫ヲ食ツタ者ノ家ノ食物ハ四日ノ間、馳走ニナラナイ」ノデアル。又釣りカケタ魚ヲ半分、鮫ニ食ハレタ時ハ、釣レ上ツタ半分モ決シテ食ハナイノデアル。

此ノコトハソックリ、fai ニモアテハメラレル。

二十^三〇四日（火） 快晴、但白雲多ク二三度バラバラ雨、
夜月ヨシ、

二十^四〇五日（水） 快晴、
夜月ヨシ、

二十^五〇六日（木） 快晴、夕刻雨。
朝 boūpi, leimelikat ヨリ出テ来ル。

午後、畑ニ行キテ見ルニ、家ノ裏ノ畑ヨリ大変成績ガイイガ、此処暫ク雨が少ナイノデ、スッカリ弱ッテ居ル。ト思ッテ帰ッテ来タラ、夕刻少シデハアルガ驟雨アリ、少シハ助カッタカ。

夕方、神ガカリヲスル女ノ告トカデ Ut デ馳走。

二十^六〇七日 晴、午前驟雨。
イケギット、スパイヤ働クノガイヤニナル。カヘス、
夕方、皆デ Ěaptrakeř ニ行ク。

二十^七〇八日（土） 晴、〔欄外に記す〕
〔臨時タブー〕

昼前、Boūpi, Yariker ト森ニ椰子ノ実ヲトリニ行ク。裏海岸ノ近クニ、椰子ノ葉ヲ積ミナラベテ境界ノ様ニシター^{割ガ}〇〇郭ガアツタガ、中ニハ椰子ノ実ガ二列三列ニ縦横ニ並ンデ居ル。是レハ Balaū ノ plūl 〔欄外に記す〕 [Pai liū] ノ如キモノデ、臨時タブーダ。此処ニハ入ッテモヨイガ、椰子ノ実ヲトルコトハナラナイ。女達ハ朝夕ハ入ッテモヨイガ、昼ハイケナイノダト云ッテ、海岸ヲ廻ッテ行ツタ。

イツモノ様ニ歌ヲ唄ッテ、若椰子ノ水ヲ飲ンデ——明ルイ森ノ生活——。

夕方、森ノ畑ニ青瓜ヲ少シバカリ植エテ来ル。月ガ遅クナッテシマツタ。真暗ナ島ノ夜。——島ニ居ルト、月ヲ本当ニ懐カシク惜シク思フ。

Fitialimai (Řapi ra keř 家)
 Igisal (Řapi ra keř 家)
 Eüiyang (Řapi ra keř 家)
 Faigiū (Řapi ra keř 家)
 Igaissou (Řapi ra keř 家)
 Lēmal (Řapi ra keř 家)

是等ノ親戚関係ニ就イテハ更ニヨクシラベルコトトスルガ。今一ツ、私ガ外ニ出ヨウトシテ□真直グニ戸口ニ向ツタラ、其処ハ Ikomūr が居タノダカラ、向フ側ヲ廻リ道シテ行カナケレバナラナイトノ事ダツタ。

此ノ Epil ハ男ハ相当スルモノガ無く、前記ノ如ク、女ノ夫ダケガ女ニ準ズルノデアル。Boūpī ノ縁者不在者、

Otolik (Karīngeirek 家、ヤップニ在リ)
 paireig (Řapi ra keř 家、ヤップニ在リ)
 Tewasiliang (Řapi ra keř 家、ヤップニ在リ)
 Sawak (Řapi ra keř 家) ケ[△]アウルニ在リ)
 Fali wai liūk (Řapi ra keř 家、オレアイニ在リ)

二日 (水) 雨, 曇,
〔欄外に記す〕
 [Epil]

昼頃雨止シダガ、曇ッテ居ル、時々日ガ照タガ、夕方 Karingeirek ニ居タラ、婆サンガ棒ノ先キニ Yaūs (毛布) ヲ巻イテ貰ッテ□ノ所ニ持ッテ行ツタノデ、何ウシタノカト聞イタラ、アレハ pūil ノ Yaūs ダカラ epil ダトノ事ダツタ。

三日 (木) 晴, 午後驟雨, 日暮驟雨。
 早朝, 十日十一日ニ行ハレタト全ジ雨止呪禱ガ行ハレタ。

四日 (金) 晴, 昼過ぎ, 小雨。

明日 safāi safei ガアルトテ、女達ハ全部田ニ行き、男達ハ森ニ liū ヲトリニ行ク。□□□

五日 (土) 晴, 〔欄外に記す〕
 [Safei]

朝、イツカノ様ニ食事前ニ——食事ヲシタモノハ safei ニ列スルコトガ出来ナイ—— Ut ニ行ク。今日ノ safei ハ Lefaiṣṣāu ノ子 〔欄外に記す〕 [(Ibūmāi)] ノ脹満ノ為ニ行ハレルノデア
 ルガ、大 safei デ、子供ニダケ施スノデナク、村中ノ□者ガ□是ニ加ハリ safei ヲ戴クノ

デアル。^{〔欄外に記す〕} [Losomal ノ] Asūk ガ主祭デアルガ、前ノ時ト全ジヨウニ椰子ノ若イノガ盛
ニムカレ、大キナ Sapi ニ Safei ガ造ラレ、子供ノ上ニ幾枚カノ tör ト kilif ト řo トヲ供
へ——是レヲ kou l safei (□呪薬ノ供物) ト云フ——Meras 樹ノ枝葉ニツツノ fāi ト
ūpūt ヲ結ンダ幣ヲモツテ、呪文ヲトナヘナガラ祈リ、而テ後ハ皆ハテンデニ若椰子ノ中
ニ Safei ヲ入レテ貰ッテ来テ飲ミ、後割ッテ中ノ peliūl ヲモ食ベテ了フノデアル。

昼間ハ南北両村ノ村中ノ女ガ□ Karingeirek ノ malūm ニ集ッテ馳走造リニ賑ツタガ、
^{〔欄外に記す〕} [男ハ海ニ漁ニ出] ^{〔合〕} 夕方 sawī ノ会図デ、ソレゾレ家族家族集ッテ馳走ヲ食ベタ。

Bamaū デ Kūam ガ編マレル事モ前ノト全ジ、前□ノハ幣ガ Bamaū ト ūpūt デアツタ
ノガ Meras デアル位ノ差。

因ニ前ノ時ノ祭司ハ Oisoū ノ Yaübūk デアリ、
二十六日ノ神ガカリノ女ハ Faiebel ノ Ileliūpūral デアル。

六日 日曜日 晴、

七日 (月) 晴、

八日 (火) 晴、

三四日前カラ Ořarebūr ト Aleilei トニ家ノ北 Malūan ヲ建テサセテ居タノガ、骨ダケ
出来タノデ、村ノ者ニタノンデ□屋根ヲ葺カセル。例ニヨツテ朝ツバラカラ女ドモガ出
テ eas ヲ編ミ、男ガ葺イテ、午迄ニハ出来テシマフ。

Ořarebūr ト Bouipi トヲツレテ森ニ řo ヲトリニ行ク。今日ハ東風ガソヨソヨト吹イテ
海ト空トハ明ルク、椰子ノ蔭ハ涼シカッタ。

道デ村ノ者ガ魚ト貝トヲ呉レタノデ、森デ火ヲタイテ焼キ、krūp □□ヲトリ liū ヲト
リ řo ヲトリ、fūral ヲトリ、taro ヲ作り、昼食トモ間食トモツカナイモノヲ食ベ、煙草
ヲフカスト寝ムクナツテ、皆椰子ノ葉ヲ敷キツメテ寝テシマフ。

九日 (水) 晴、

夕方、老人ガ来テ官有椰子林ノ椰子ムキヲ終ツタ由
ヲ告ゲテ来ル。前後二十二日間ナリ。総テ五十二袋、



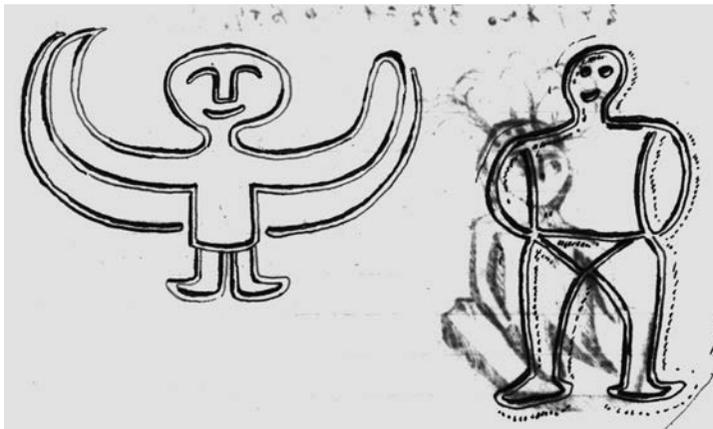
十日（木） 晴，
 十一日（金） 晴，
 十二日（土） 朝雨，後晴，
 大工サンノ家ヲ隣リニ立テル。

十三日 日曜日 晴，
 大工サンノ家造リデ，午後，女達屋根ヲ編ミニ来ル。

十四日（月） 朝小雨，午後雲多ケレド晴レ。
 十五日（火） 晴，雲多ク降りソウデ降りソウデ降ラズ。
 大工サンノ家ノ屋根葺キ。

十六日（水） 晴，雨降りソウデ，行ッテシマフ。
 ヤリケシ出テ来ル。

十七日（木） 晴，
 大工サンノ家出来上リ，今日カラ引移ル。



〔欄外に記す〕
 [Epil [113]]

大工サンノ家が出来タノデ，米ヲ焚イテ皆ニ食ハセタ処，Yarikerē ガ食ベナイノデ理由ヲ聞イタラ epil ダト云フ。即チ，Leimelikat カラ出テ来テ〔三晩ノ芋田禁忌ノ後〕^{〔欄外に記す〕}四夜ヲ過ギザレバ，次ノ魚類ヲ食シテハナラナイ。Soū, tchep, arangap (ハ五晩)，ūweřik, pēāti, 而テ今日ノ飯ニハ^{〔欄外に記す〕}〔猶 Leimelikat カラ出タルモノハ，三晩ヲ過ギザレバ田圃ニ行クコトヲ得ズ。〕昨日ノ Soū ノ汁が入ッタカラ食ベラレナイノダト云フ。先日 Aleilei

ニ魚ヲ持タシテヤロウトシタラ、ソノ魚ハ Epil ダカラダメダト云フ。デ聞キタダシテ見
タラ、ソレハ Agilipoe ト Mialimal ガモトデ、此ノ二人ノ徒ハ次ノ魚ヲ食ベルコトガ出
来ナイ。

Kilibūt, Sara, Uūfar, Liarogūling,

〔欄外に記す〕

[Ilipōūpī モ昔日 mialimal ニ safei ヲシテ貫ツタノデ、是等ノ魚ヲ epil トシテ居ル。

Saūfūla モ亦]

〔欄外に記す〕

[Epil 個人禁食魚]

ソレハ Rongoliyan ノ神ニ関スルモノデ、舟出シテ海ガ荒レタリシタ時、Agilipoe,
Mialimal ノ所ニ是等ノ魚ガ「来テ話ス」ノダト云フ説明ダツタ。此ノ村デ此二人ノ徒ハ
誰々カトタダシタラ、次ノ人人ダツタ。

Aleilei (mialimal ノ甥デ、父ガ亡クナツテカラ、mialimal ガ育テ子トシタ)

Sūbaia — (mialimal ノ実子)

Igirang (Řapi rakeř ノ者デ Faillel ニ婚) — (アギリポエ^{〔ママ〕}ノ実子)

Akkaū (Asūgūlap [Lēyař] ノ者デ Faillel ニ婚)

(mialimal ノ実子)

Igiboř (Faillel ノ者ニテ Abou ニ婚)

(Akkaū ト兄弟分)

Airūpai (Ealatiū ノ者ニテ Lesatogiū ニ婚)

(Agilipoe ノ真ノ兄弟)

Ēamal (Řapira keř 家ノ者ニテ Asūgūlap ニ婚)

(Akkaū ノ真ノ兄弟)

(Akkaū ノ本名ハ Igishibö)

十八日 (金) 晴,

雨ガチットモ無いノデ、タンクノ水ガモウナイ。

昨夜遅クナツテ、殆ド今朝方ニナツテ Poūpī, Leimelikat ニ行ク。

十九日 (土) 晴,

大工サンガ家移リシタノデ、今度ハ私ノ所ヲ大改善ヲスル。一日カカツテ窓ヲニツア
ケ、天井ヲ入レ、寝台ヲ広クシ、夕方ドウニカ出来タガ、広々シテ氣持ヨクナル。

二十日 日曜日 晴,

スバラシイ日ノ光。風モナクテ——水ガナイ、女達ニ井戸カラ運バセル。

夜ニナツテ長明丸来ル。荷物デモ来テ居ルト思ツテ大工サンニ行ツテ貫ツタラ、遅ク
大工サント一緒ニ船長、ビールヲ持ツテ上陸。ビールヲ少シ飲ミ乍ラ、十一時過ぎ迄話
シテ船長帰ル。後、手紙ヲ見、手紙ヲ書ク。

横田長官、脳溢血デ逝去、直チニ堀口書記官、長官ニ就任セシモ、内地ニ帰り直チニ辞表ヲ出シシ由ニテ、拓務省ヨリ長官、書記官共赴任セシ由。

満洲国独立——旧^(宣)セン統廢帝ヲ立テテ——ノ由。

発信 伏田弥三郎、金井新吉、松本募、中山治平、戸塚峻二、安藤喜一郎、永田広、菅原宗助、野元辰美、杉浦清四郎、藤井保、松尾、菊池大助、兼井

受信 戸塚峻二、山田吉次郎、藤崎為二郎、五十嵐仁一郎、永田広、大江安之介、兼井、藤井保、松平新吉、中山治平、杉浦清四郎、三沢寛

〔小包〕五十嵐仁一郎、戸塚峻二、三沢寛

二十一日（月）晴、

朝八時、長明出航、一寸長明ニ行キ、朝食ヲ馳走ニナツテクル。

朝、長明ガ出ルト、向フニ流木ガアッタノデ、罵民達ハ筓（ウー）ヲモツテ出カケテ行ツタ。午後三時頃ニナツテ海ガヤカマシイノデ出テ見ルト、十艘程ノ独木舟ガ大キナ筓ヲツンデ帰ツテクル。舟ノ者ハ交ル交ル權ヲ逆シマニ立テテ、舟ノ上ニ立上リ大声ニ歌ヒナガラ躍ツテ来レハナイカ、実ニ何トモ云ヘナイ奇観ダ。ヤガテリーフヲ越エテ入ツテクルト、魚ヲ皆ウトノ前ニ置イタ。全部デ三百近クアル由、皆ハ魚ヲオクト安心シテ行ツテシマフ。共產世界ノ実ニオツトリシタ心理ダ。夕方、村中ノ者ニ魚ガ分ケラレタ。

^{〔欄外に記す〕}
〔Epil〔180〕〔113〕〕

此ノ魚ハ切ルコトヲ許サレナイ。（血ヲ出スコトヲ許サレナイ）又、煮ルコトヲ許サレナイ。只々焼カレナケレバナラナイ。デ村中アッチデモコッチデモ火ヲタイテ魚ヲ焼イテ居ル。□私達ノ所デモ焼カセ、船長ノモツテ来テクレタビールヲ吞ミナガラ、家ノ外ニキリーヲ敷イテ食ベタ。^{〔欄外に記す〕}〔流木ノ魚ハ生ノママ一晩ヲ□過ゴシテハナラナイノデ、其日ノウチニ焼カレナケレバナラナイ。〕

家ノ中デ食ベルコトハ、明日ボウビーガ Leimelikat カラ出テ来ルノダカラ許サレナイ。是等ノ魚ハ Leimelikat ニハ固イ禁忌デ、Leimelikat カラ出タモノト雖□モ、□七晩ヲ過ギタモノデナケレバ食スコトヲ許サレナイノダ。ダカラ Yarikef ヲ亦食ベルコトガ出来ナイノデ、向フノ方デー人デ白飯ニショージュカケテ食ベテ居タ。

マグロ、鯉（Arangap）モ此ノ epil ニ相当スルノデアアルガ、Araūgap ニ就イテハ、マダマダ他ニ神聖ナ Epil ガアルノデ、イツカトレタ時ニキクコトニスル。

先日夕方、Boūpī ト Karingeirek ニ行ツタラ、Boūpī ガ砂利敷ノ手前デ蹲ンデシマツタ。向フヲ見ルト Ikomūř ガ kili ノ上ニ横ニナツテ居タ。直グニ Ikomūř ガ立上ルト、Boūpī モ立ツテ家ノ前ニ行ツテ座ツタ。是レモ epil ノ部分画ダ。〔137頁〕 ✓

二十二日（火） 晴，雲多クナリ，夜ニ入ッテ雨アリ。

ㄨ昨日ノ魚ガ女達ノ Epil ナノデ，Ut ニ行ッテ朝食ヲトル。

未ダ昨日ノ流木ガアッタノデ，朝皆ハ又舟ヲ出シテトリニ行ク。今日ハ百尾程シカナカッタノデ，男ト子供ニハ渡ラズ，村中ノ女ニダケ一尾ヅツマハリシ由。

又外デ食事スル。Poūpi 朝暗イウチニ Leimelikat ヨリ出テ来ル。

二十三日（水） 晴，

朝ノウチニ，Ofarebūr, Aleilei, Ořalip ト女達ヲツレテ，煙草ノ畑ヲ作りニ森ニ行ク。木草ヲ昼迄カタヅケテ帰ッテクル。

ㄨ今日ニツアッタ卵ヲ茹ゲテ，ポービーガ食ベルカト云フカラ，食ベルト云ッテ一ツ食ベたら，モ一ツモ食ベロト云フ。何故カト聞イタラ，オ前達ハ昨日，一昨日，流木ノ魚ヲ食ツタカラ，オ前達ノ食ベタモノヲ食ベルコトハ出来ナイノダトノ事。朝ポービーガ一人デ米ヲ焚イテ居タノヲ，昼帰ッテ来たら，ソックリ残ッテ居タノデ，大工サント二人デ食ベたら，ソレハ上ノ様ナ訳デ，ポービーガ一人デ食ベル筈ダッタノデ，私達ガ食ベタ為ニポービーハソレッキリ食ベナイ。五夜ノ間是レハ守ラレネバナラナイノデ，ポービーハ毎日自分ダケノ食物ヲ作ッテ，自分ダケデ食ベナケレバナラナイノダ。

〔欄外に記す〕

〔アラガップノ場合モ全ジ，但シアラガップノ場合ハ，食後月ガ替ル迄ハ有効ナノデ，自分モ共ニ食シタモノデモ，其ノ月ノウチニ Leimalikat ニ行キテ帰りタル時ハ五晩ノ間，此ノ epil ニ従ハナケレバナラナイ。〕

二十四日（木） 晴

朝，昨日ノ続キ，煙草畑。

今日モ流木アリ，魚トリ来ル。百余。

〔欄外に記す〕

[epil (pees) [157]]

夕方 Litūng ニ煙草ヲ巻イテヤッタラ（例ノ如ク一口二口吸ッテ）ngang ia pees ダカラ駄目ダト云フ。pees ト云フ語ガワカラナカッタノデ聞イテ見タラ，「今日自分ハアル病人ニ safei を施シタカラダ」ト云フ。サウイフ時ハ自分ダケデ巻イテ吸ッテモイイガ，人カラ貰フコトモ，吸ヒカケヲ人ニヤルコトモ出来ナイノダト云フ。因ニ Leimelikat カラ出テ来タ Poūpi モ pees ダト云フカラ，何等カノ事情デ或ル epil ニヒッカカッテ居ル□状態（変ナ言葉ダガ）ヲ pees ト云フラシイ。

二十五日（金） 晴，

二十六日（土） 晴，朝小雨。

□女達ガ田圃ニ行ク日ダッタノデ，朝暗イウチニ，sawī ト共ニ起キ，煙草畑ニ行キ—Ofarebūr, Aleilei, Ořarip モ皆来ル—朝食前ニ帰ッテ来ル。

今日モ流木 (pöipöi) アリ、皆釣リニ行キシモアマリ多クトレズ。

二十七日 日曜日 晴、

チットモ雨が降ラナイノデ、空氣ガ乾燥シテイケナイ。

二十八日 (月) 晴、夕方一寸雨。

ポツポツ病人ガ出テ来タ——尤モ長明ガ入ツタ後ハ、南方離寫アタリデモ不思議ニ風邪等ガ流行スルノダガ——ト思フウチニ、Poūpī モ今日ハフーフー云ッテ寝コンデシマツタ。Yarikerē モグヅグヅシテ居ル。今度ノ風邪ハ咽喉ト鼻ガ痛イノデ、鼻ガスッカリツマツテシマフノデ、皆苦シガツテ居ル。Poūpī ナドハ九度三分カラノ熱ダ。寒イト云ッテ火ヲタイテアタルカト思ヘバ、^熱暑イト云ッテ水ヲ浴ビニ行ク。三十九度ノ熱ヲ出シテモ□私ハ驚カナイ。水ヲ浴ビニ行ッテモ私ハオコラナイ。バラオデモドコデモ同ジコトダ。私ハ土人ノ心ト土人ノ体トヲ知ッテ居ル。悪クナル処マデ行ッテシマツテ、□ヨクナリ出セバ忽チ直ッテシマフノダ。間違ッテ死ナナケレバ。

夕方 Lefaissaū ノ処ニ煙草ヲモツテ行ツタラ、Lefaissaū モ寝込ンデ居タ。Ilepīrang ノ処ニ行ツタラ、Ilepīrang モ咽喉ガ痛ンデ、鼻ガツマツテ苦シガツテ寝テ居タ。

二十九日 (火) 晴、雲多ク、夕方パラパラ雨。夜遅ク雨アリ。

誰モ彼モ皆風邪ヲ引イテ、ゴホン、ゴホン、クシャン、クシャンヤツテ居ル。Poūpī ハ朝、ヤット起キタト思ツタラ、田圃ニ行クト云フカラ、黙ッテ行カセル。昼ニ帰ッテ来タカラ、何ウダト云ツタラ、森デ頭ガ痛クテ、朝暫ラク横ニナツテ居タト云ッテ、ドウモイケナイト云ッテ寝台ノ隅ニモタレテ青クナツテ居タガ、又ヂキニ Karingeirek ノ malūm ニ芋ヲ蒸シニ出テ行ク。何トカ云ヒナガラモ、チャント元気ニナツテ行ク。

夜ニナルト、私モ咽喉ト鼻ノ間ガ乾キキツテ痛ムノデ、ウガヒヲ盛ニシテ寝ル。

夕方、モウ晩ハ雨が来ソウナノデ、Aleilū, Poūpī 達ヲツレテ、煙草ノ苗ヲ畑ニ植エニ行ク。

三十日 (水) 朝雨アリ、晴レテ、夕方ヨリ雨ニナル。

午後、薪、若椰子、老椰子ヲトリニ、皆ヲツレテ森ニ行ク。

〔欄外に記す〕
〔初度月経、〔113〕 Soerang〕

先日 Poūpī ガ Leimelikat ニ居タ時、初度月経ノ者ガ来タ為ニ tör ヲ織ル事ガ出来ナカッタト云フノデ、初度月経ニ就イテ少シ聞イテミル。

初メテ月経ノアツタモノ——彼女等ハ驚キノ為、又ハ□羞耻ノ為、興奮シテ怒ツタリ泣イタリスル事ヲ特ニ不吉トセラレル。若シソナナ事ガアレバ、天候ハ悪クナリ、雨 (ofoū), 雷 (batch), 電 (werewer) ガ来ルダロウ。母又ハ母権者ハ、娘ガ初メテ月

食事中カラ雨が降り出シタガ、小止ミニナルノヲ待ッテ一番北ノ Ut ニ集リ、踊ヲ出サセル。

Sabūsabū, Sabeto ナド云フ昔ノ踊ガ出ルト老人達ノ舞台デ、年寄ドモガナ□カナカ元気ヲ□見セル。ソレカラ女ノ踊ニナルト、— 女ハ男ノ居ル所デハ（未ダ arererele ヲシナイ、即チ月経前ノ子供ハ此ノ限リデナイガ）立ッテ踊ルコトヲ許サレナイノデ、女ガ立ッテ踊ル時ハ、男ハ皆木ニ登ルナリ一段高イ所ニ立ッテ見ナケレバナラナイダ。^{〔ノ脱カ〕}今日ハ男ハ総ベテ立ッテ見ルダケニシテ、女達ニ踊ラセタガ、是モ平素決シテ立ッテ踊ル機会ガナイノデ、皆ナカナカ勢ツイテ踊リツツケタ。

更ニ古イ踊ヲト所望シタラ、男ノ Rayürä ト云ハレル棒踊ガアウルトノ事ダガ、知ッテ居ルモノガ少ナイノデ皆ニ習ハセル。

晩ハ Ut ニランプトモシ、一廓ヲ区割シテ简单ナ舞台トシ、青年達ニ色々ナ□余興ヲサセル。自分モ大工サンモーツツツヤッタガ、皆ガ始メテデ慣レナイノデマゴマゴシテ居タ。併シ、見ル方モ始メテナノデ、只々面□白ガッテ居ルカライイ。

二日（土） 晴レタリ曇ッタリ、朝早く雨、夕方雨、

朝遅ク食事、後、北ノウトデ男ノ踊、遅ク昼食ヲトリ□ニ帰り、再ビウトニ行ク。女ノ踊。

夜、青年達ノ余興。

夕食ハ、Samol 達、鶏ヲ一羽ヅツ持ッテ来□□タノデ、飯、汁ヲ焚イテ、Samol 達ヲ招待スル。

^{〔欄外に記す〕}

[Epil 鯉]

朝、二艘ノ舟ガ arangap ヲ釣リニ行ツタガ、四尾シカ取レナイデ帰ッテ来ル。

前ニモ記シタ様ニ、此ノ arangap 他家ニ持入ルコトガ出来ズ、皿（木皿ニモ）ニ盛ルコトガ出来ズ（木ノ葉ニ盛ル）、竹刀ノ外一切ノ刃物ヲ用キルコトガ出来ズ、煮ルコトモ□蒸スコトモ出来ズ、只焼クノミ（□勿論生デ食スルコトモ出来ズ）、五指ヲ以テ食スルノデ、箸、スプーン其他□ヲ以テ食スルコトヲ許サズ、塩、砂糖、ショーユ等ヲツケルコトモ出来ナイノデアル。一所デ食ベナケレバナラナイノデ、持チ歩キ、立食ヒ等モ許サレナイ。

○夕方 Lesatogiū ノ永ラク脹満ヲ患ッテ居タ女ガ死ンダ、^{〔賜カ〕} [久々ニ] ^{〔欄外に記す〕} 人ガ死スト、四晩ノ間ハ一切ノ engang ガ禁ゼラレルノデ、三日間正月ノ遊ビヲスルツツモリ□□ダッタガ、明日ハ何モシナイ事ニシ、丁度 Leimelikat ノ連中モ出ソロウコトトテ、七日ノ日ニ今一日遊ブコトニスル。

^{〔欄外に記す〕}

[葬儀, [159 頁] [162 頁] [169 頁] [172 頁] [21, 68] [170] [19, 134]]

○葬儀ニ就イテ聞イテミタガ、極メテ简单ナモノデ、儀式ト云フ程ノモノモナイ。人ガ死スト体中ニランヲ塗ルコトハバラオト全ジイガ、其他ニハ只一晚ノ通夜ガアルダケデ、

通夜ハ aŭweřū (aŭweřū weli ūweli má) 挽歌ヲ以テセラレルノデ、人々ハ互ニ交代シテ四五人ヅツ、屍体ノ傍ニツキ添ッテ挽歌ヲウタヒツヅケルノデアアル。

死人ガアルト、大概一ツノ im (家) カラー一枚ノ割合デ、各氏カラ kiekī, tōr ヲ持ちヨル。是レデ埋葬ノ前ニ屍体ヲ包ムノデ、幾重ニモ幾重ニモ屍体ヲ包ンダ上、椰子繩デ固ク縛リククルノデアアル。只人ノ死デアアルナラバ、是レダケデアアル。

若シ或ル rong ニ精通シタモノデアアルナラバ、埋葬前、tōr デ死体ヲ包ム前ニ、全ジ rong ノ精通者ノ一人ガ、rong ヲ施シテ、其ノ rong ガ末永ク此ノ村ニ幸スル様ニトスルノデアアル。サモナイト死人ハ、彼ノ rong ヲ其ノママモッテ□行ッテシマフノデ、其ノ rong ガ絶エテシマフト信ゼラレル。

又若シ Ĥapirakeř, Ēalatiū, Losomar ノ氏人デアアルナラバ、埋葬ノ翌日ニ、村中ノ男ガ若椰子ノ実ヲ十個ヅツモッテ、死人ノアツタ家ニ持ッテ行ク。是レハ其家ノ女長ガ各氏ニ適当ニ分配シテ、残りハ其儘自分達ノモノトスルノデアアル。而テ翌々日ハ女達ガ全部田ニ出テ食物ヲとり来リ、一人ガ一鍋ヅツノ食物ヲ作り、死人ノアツタ家ニ持ッテ行ク。是レモ家ノ女長ガ各氏ニ適当ニ分配シテ、アトヲ自分達ノモノトスルノデアアル。

〔欄外に記す〕
[Ĥapirakeř, Ēalatiū, Losomar ノ□□氏人デアアルナラバ、四晩ノ間 epil enyang トナル] 〔欄外に記す〕
[Epil, [170]]

因ニ四晩ノ epil ハ、ドレダケト定カナ日数ガアル訳デハナイガ、幾月カ死人ガナクテ居テ、人ガ死ンダ場合ニダケ四晩ノ epil engang ガアルノデ、其ノ死人ノ後、続イテ五日目ナリ、又十日目ナリ二人ガ死ンデモ、其等ハ此ノ epil ガトモナハヌノデアアル。

三日 日曜日 終日曇、小雨降ツタリ止ンダリ、

終日ゴロゴロシテ居ル。

〔欄外に記す〕
[靈魂]

人間ノ死ト靈魂ニ就イテ聞イテミタラ、次ノ如クデアッタ。

天ニ Fatchūmal 〔欄外に記す〕 [Fat ġūtmal] ト云フ処 (天国ノ名) ガアッテ、其処ニ Eūk Lūgailang (男神) ト云フ最上神ガ居ル。(Lūg ハ中心ノ意、lang ハ天デアアルカラ、丁度天御中主神ト云フ程ノ意デアアル) 人ガ死スト魂ハ Fatchūmal ニ昇ッテ Lūgailang ノモトニ行ク□。生前、善イ人間デアッタナラバ Lūgailang ハ自分ノモトニ置イテ、Fatchūmal デ□安穩ニ暮サセルガ、若シ悪人デアッタナラバ、Lūgailang ハ他ノ国ニ行カシメルト云フ。其国ハ悪イ靈魂バカリガ棲ム悪イ国デアアルト云ハレルガ、名前モナク、支配者トシテノ神、悪魔ノ名モ拳ゲラレナイ。

〔欄外に記す〕
[N4, 141, Ilittaŋfea, Heigiūa, Lappilia]

天ニハ又 Ilittaŋfea, □□□□ Heigiūa, Lappilia ナル三女神ガアルガ、是レ等ノ三神ガ我々人間ノ魂 (タマノヲ) ヲ支配シテ居ルト信ゼラレル。彼等ノ考ニヨルト、全クタマノヲト云フ言葉ガソックリ当テハマル様デ、何百ノタマノヲヲ Ilittaŋfea ハ常ニ心シテ乱レヌ

様、切□レヌ様ニト握ッテ居ルノデアアルガ、Ileigiūa, Lappilia ハ常ニ之ヲ乱サウ、切ラウト隙ヲ見テ居ルノデアッテ、Lappilia ハ Ilittafea ノ隙ヲ見テハ、此ノ魂ノ緒ヲ□□カキミダシ、モツレシメル。スルト人ハ病ニカカリ苦シム。ケレドモ Ilittafea ハ緒ノ乱ヲ見ルト、元ノ様ニ正シク直シテクレルノデ、病氣ハ直ッテ元ノ様ニ元氣ニナル。□□□□ Ileigiūa ハ又突然 Ilittafea ノ隙ヲ見テ□□コノ魂ノ緒ヲ打切ル。而テ魂ノ緒ヲ打切ラレタ人間ハ、死ナナケレバナラナイノデアアル。

此ノ魂 ^{〔欄外に記す〕} [幸ル神 (?) 者ヲ] ノ□コトヲ *ēalūmenewař yaliū-melewař* (□□自他格) ト云フ。

四日 (月) 晴

^{〔欄外に記す〕}
[pees, [160 頁] [162 頁] [173] [148]]

朝 Poūpī ガ、オ前ハ pees ヲシナイカト云フノデ、何ノ pees ダトキイタラ、Leaiřai ガ病氣デ Saūfala ガ safei ヲスルノダト云フ。何デモ pees ヲスル人が多イ方が一層 safei ノ効果が大きイト信ゼラレテ居ルノデアアル。私モ一度ヤッテミタ方がヨクワカルト思ッテヤロウト云フト、田ニ行ッテ食物ヲトッテ来ルカラ待ッテ居テクレトクレト云フ。^{〔ママ〕} Ořalebūr ガ来タノデ、pees ヲスルコトニシタト云ッタラ、liū 若椰子ヲ取りニ行ッテクレタガ、十一時過ギテヤット帰ッテ来タ。腹ガヘッタノデ直グニ一個飲ンデ peliūl ヲ食ベタラ、Poūpī 達ガ帰ッテ来タガ、コレカラ芋ヲ煮ヨウト云フノダ。二時頃ニナッテヤット食事ニアリツク。

此ノ pees ニ就イテノ epil ハ次ノ様ナモノデアアル。我々ハ pees ノ間、他ノ者カラ食物ヲ貰ッテハナラナイ、全ジモノデモ異ッタ鍋デ別ニ料ラレナケレバナラナイ。反対ニ我々ノ食物ヲ他人ガ食ベテハナラナイノダ。^{〔欄外に記す〕} [他人ノ食物ハ勿論、食物ノ入ッテ居ル器物ニフレテモナラズ、他人ハマタ我々ノソレニフレテハナラナイ。鍋、食器ノ他、火モ亦別ニシナケレバナラナイノデ、平素皆ガツカッテ居ル ūm デハ決シテ作ラズ、新ラシク爐ヲ築クノデアアル。而モ pees ノ間ハ、必ズ毎日ウムヲツクル (食物ヲ造ル) ノデアッテ、ヌカシテハナラナイノデアアル。一日デモ怠ッテハナラナイノデアアル。[171]] 煙草モ亦我々ノ吸ヒカケヲ他人ニ与ヘルコトハ□出来ズ、他人ノ吸ヒカケヲ貰ッテ吸フコトモ出来ナイ。

我々ハ水ヲ飲ンデハナラナイ。ソノカワリ若椰子ト老椰子トハ食ベテモ飲ンデモヨイ。併シナガラ我々ノ為ニトツタ椰子ヲ他人ガ飲食シテハナラズ、他人ノ椰子ヲ我々が飲食シテハナラナイ。且ツ是等ノ椰子ノ皮ハ何処ニデモ捨テルコトハ出来ナイノデ、海岸ノ砂浜ニ大キナ深い穴ヲ掘ッテソコニ捨テ、pees ガ終ッテカラ埋メルノデアアル。

我々ハ水ヲ浴ビテハナラナイ。我々ハ海水デ沐浴シナケレバナラナイ。而モ沐浴ニ際シテ、頭ヲ海水ニヒタシテハナラナイ。更ニ蛸ト椰子蟹トハ食ベテハナラナイ。我々ハ食物ヲ造ル外ノ仕事ラシイ仕事ヲシテハナラナイ。単ニ pees ニ加ハッタモノハカマハ

ナイガ, Safei ヲ施シタ当人ハ椰子樹, 其他ノ木等高イ処ニ登ルコトガ出来ナイ (toe ta wei long—epil)

此ノ pees ハ四晩 (ト云フ言葉ダガ, 実ハ三晩ナノdeal) 続クノdealガ, 三晩ヲ過ギタ翌日, 夕方 inas ト云ッテ, pees 明ケノ馳走ヲ作ッテ食スルコトニヨッテ, pees カラ□逸レルノdeal。

五日 (火) 晴

〔欄外に記す〕
〔水葬, 〔155 頁〕〕

此ノ村ノ葬儀ハ前記ノ如クデア□□□ッテ, 普通ニハ家ノ直グ傍ニ, 少クトモ全氏族ノ土地内ニ葬ルノdealガ, 又特別ナ場合ニハ水葬ガ行ハレルコトガアル。ソレハ親戚縁者モナイヨウナ 〔欄外に記す〕〔決シテ必ズシモソナ風デハナク〕, 誰一人其ノ死ヲ憐ムモノモナイ様ナ人間ガ死ンダ時ニハ, 船ヲ出シテ島カラ西ノ海ニ真直ニ漕ギ出シ, 或ル岡ノ木ヲ目ヤスニ取り定マツ場所ニ沈メルノdeal。(決シテ何処ニデモ投ゲテクルコトハ出来ナイ) ニツノ大舟ヲ出シテ波打ノ外テ繩ヲ結ンデ大キナ網ヲハリ, 他ノ小舟ヲ波打内, 或ハ浜カラ海石ヲ運ンデ大キナ□□オモリヲ造リ, 舟ヲナラベテ目的ノ箇所ニ屍体ヲ運ンデ行ク。

而シテ沈メル前ニ, 引導様ノコトヲ云ヒ渡シ, オ前ハ此ノ下ノ村ニ行クノダガ, 此ノ下ノ村ハ大變ヨイ処ダカラ, 心安クシテ行ッテクレト云ッテ, 重リヲツケテ沈メルノdeal。

若シ心安ク行ク者ハ, 実ニ目ニモトマラズ沈ンデ行クガ, 海ノ中ニ埋〔葬〕ラレルコトヲ好マナイ者ハ, 流木ノ様ニ浮イタママ沈マウトシナイ。其時ハ更ニコンコント論シテ, 上カラツキ沈メテヤル, スルト死体ハ沈ンデハ浮カントシ, 沈ンデハ浮カントシ, 遂ニ沈ムト云フ。

死体ガ沈ンデシマフト, 後ニ四ツノ泡ガ浮キ上ルト云フ。四ツノ泡ガ浮キ上ルト, 死人ハ行クベキ所ニ行ツタモノトシテ帰ッテクルノdealガ, 帰ッテ来タナラバ舟ハ砂地ノ中程マデ引上ゲルダケデ, 決シテ舟庫ニ入レズ, 他ノ一サイノ附属ノ品モ亦其ノママニシテ, 人々ハ村ニ入ルノdeal。而テ四晩ヲ過ギテ後, 五日目ニ舟ヲシマツスルノdeal。ツマリ其ノ間, 死神ガ舟ニ憑イテ居ルト信ゼラレルノデ, 砂地ニオカレタ舟ガ, 時ニ死神ガ荒ンデ居ル時ハ, 夜モ赤々ト火ノ様ニ見エ, 楫ヤ其他ノ附属品ガ恰モ人ガ舟ヲ出ス時ノ様ニソウゾウシク鳴リサワグト云フ。

〔欄外に記す〕
〔pees. 〔157 頁〕〕

未ダ明ルイウチニ Poūpī ガ夕方ノ仕度ヲシテ居タガ急ニ来テ, 早く食ベロト云フ。何故カト聞イタラ, Ealatiū デ人ノ泣クノガ聞エル, アレハ人ガ死ニカケテ居ルノダ。人ガ死ヌト我々ノ pees ハ終ラナケレバナラナイカラダト云フ。

pees ハ人ノ死ニ逢フト, 直チニ中止シナケレバナラナイ。我々ノ食物ハ食ベルコトガ

出来ナクナリ、捨テナケレバナラナクナル。但シ総ベテノ rong ニ精通シタモノダケハ、rong ヲナシテ食スルコトガ出来ルト云フ。(而テ私達ノ pees ガ無効トナッタ場合ハ、Ägilipōē ト Lipōēl トダケガ食ベルコトガ出来ルノデアル) safei ヲ施シタ当人ハ、死人ガアッタナラバ直チニ自分ノ造ッタ safei ヲ海ニ投ジテ safei ヲ中止スルノデアリ、死人ガ埋葬サレタ翌日ニ再ビ、若シ望ムナラバ新ラシク safei ヲ為スコトガ出来ルノデアル。実ハ今度ノ私ガ pees ニ加ッタ Saūfala ハ既ニ前ニ一度 safei ヲ為シ、同時ニ幾人カノモノガ pees ヲシテ居タノデアルガ、二日ノ日ニ Lesatogiū ノ者ガ死ンダノデ、其ノ Safei ハ無効トナリ、三日ノ埋葬ノ翌日、即チ四日ノ日ニ再ビ Safei ヲ行ッタノデアッテ、我々ガ pees ニ加ハッタノハ二度目ノ safei ダッタ訳デアリ、若シ又此ノ四晩ガ過ギヌウチニ死人ガアレバ、再ビ此ノ safei ト pees トハ無効トナルノデアル。

六日(水) 十時半頃スコールガ来テ後、晴レテ日ガ強ク輝イタガ、午後再ビ雨ガ少シ降ッテ、ソノマ、曇ッテシマフ。

昨日夕方、Failē ニ一寸行ッタガ、Lesatogiū ノ者等ガ新ラシイ墓ノ周囲ニ四五人集ッテ、何か小聲ニ話シ合ッテ居タ。此処デハ何か供要ノヨウナコトガアルカト思ッテ聞イテ見タラ、——死人ガ埋葬サレテ後四晩ガ過ギル迄ハ、朝、早朝ヨリ、八時頃迄、夕方五時頃ヨリ日ノ暮レル迄、斯クシテ家ノ者等ハ墓ノ周囲ニ集ッテ、トギヲスルノデアルト云フコトデアル。

〔欄外に記す〕
〔此ノ四晩ノ間ハ、身内ノモノハ頭ニ tör 或ハ布ヲ被ッテ居ル。(但シ夜ハトッテモ差支ヘナイ) 是レヲ lügūlūgū li mā ト云フ。〔22, 53〕〔115頁〕〕

七日(木) 曇, 小雨。

〔欄外に記す〕
〔pees,〔160頁〕〕

未明ニ□□ Namūtūlk ノ女、Lefakōbūr ガ死ンダ。今日デ四晩ノ私達ノ pees ハ終リ、Saūfala ノ safei ハ無効トナッタ。昨日 ūm ヲ作ッタ私達ノ食物ハ捨テラレタ。一部ハ Lipōēl ガ引受ケタガ。若椰子モ捨テラレタ。

〔欄外に記す〕
〔葬儀 〔155頁〕〕

皆ハ朝カラ続ケサマニ挽歌ヲ歌ッテ居タガ、四時頃 Samol ガ来テ、コレカラ屍体ヲ包ムカラト知ラセテ来タノデ行ッテ見ル。家ノ中ニハーパイニ女ヤ男ガ集ッテ、屍体ヲトリマイテ挽歌ヲ歌ッテ居タ。私モ中ニ入ッテ屍体ノ枕モトニ座ッタ。屍体ノ下ニハ何十枚ト云フ tör ガ適当ニ敷カレテアリ、屍体ハ西ヲ頭ニシテ(死体ハ常ニ西枕ニサレルノデ、埋葬ノ時モ亦西枕ニサレルノデアル)、仰向ニ寝カサレテ居タ。体ニハ kil ヤ maremar ヤ種々ノ飾物ガ施サレ、頭ニハ二本モ三本モ□櫛ガササレ、頸飾ヤ頭飾〔欄外に記す〕〔此ノ櫛トカ頸飾、頭飾 (mearemar) Kil, saak 等ハ近親者乃至特ニ親シカッタ者ラガ思ヒ思ヒニ自分ノ持物ヲ持タセテヤルノデ、皆ソレゾレノ場所ニ結ンデヤルノダガ、řim ノヨウナ柔ラ

カナモノデ、腰カラ下、足頸迄ノ間二所、或ハ三所縛ッテヤルノデル。] ヤデ飾ラレ、踊ノ時ナドスル様ニ赤イ rang ガ鼻ノ先、両耳ノ前、眉ノ間ニハッキリト塗ラレ、而テ体中ニコボレル程ニ rang ノ粉ガフリカケラレテ居ル。□裾ノ方ニハ平素用キテ居タ Yaiker̄ ヤ potao ヤ kiekī ヤ其他ノモノガ置カレ、皆ハ□挽歌ヲ——ソレハ波ノ様ニ低イ声、高イ声、小サイ声、大キイ声デ、ハゲシク初メラレテハ、静カニ消エル様ニナッテ行クカト思フト一隅カラ又新ラシイ歌ガハゲシク初メラレ、^[囁]於咽ノ声モ亦波ノ様ニ烈シサカラ静ケサヘト、静ケサカラ忽チ烈シサヘト、長イ間繰リカヘサレテ行ク——歌ッテ居タ。其間近親ノ老婆ハ、彼女ノ首ノ上ニ打伏シ、頬摺リヲシ、手ヲ以テ招ク様ニシ、頬ヲナデ、目ヲサスリ、ハリサケル様ナ於咽ニムセンデ居ル。屍体ノスグ傍ニ居ルモノハ腹ヲナデ、腕ヲトリ rang ヲ摺リツケシテ居ル。低イ薄暗イ家ノ中ニ、悲シイ氣ノ狂フ様ナ騒々シサノ中ニ、屍体ノニホヒト rang ノ香リトガ息苦シイ様ニ鼻ニツク。

ヤガテ一時間モシタ頃、悲シイ歌ノ間ニ、更ニ yaiker̄ ヤ kiekī ノ類ガ手カラ手ヘ渡サレ、屍体ノソバエニ置カレ、或者ハ指ニ指輪ヲハメテヤリ——ソレカラ tör ノ一枚ガ頭ノ方カラ足ノ方ヘメクラレ、足ノ方カラ頭ノ方ニ被ハレ、四十枚程ノ tör デ死体ハシツカリト包マレテシマヒ、其上ヲ繩デギリギリ巻キニシツカリト縛ラレタ。其上ヲ更ニ布ト蜻ノ葉ノ帆ノ古イモノデシツカリト包マレ、大小ノ繩デ之レモギリギリ巻キニ、二重ニシツカリト縛ラレテシマッタ。今日ノウチニ埋葬スル筈デアッタガ、遅クナッテシマッタノデ明日ニサレ、皆ハ思ヒ思ヒニ散リハジメタ。

^[欄外に記す]
[epil 死人]

死人ノ家ニ入ッタモノハ、四晩ノ間 ut ニ入ッテハナラナイ。

第一、第二、第三ノ samol 氏族ノ者が死ンダ場合ハ、四晩ノ間、樹ナド高イ所ニ登ッテハナラズ、大声ヲ出シテハナラナイ。

^[欄外に記す]
[俗、婚姻]

例ヘバ、女房ガ死ンダ場合、男ハ其ノ儘其ノ家ニ止マリ、若シ女房ノ妹、或ハ家ノ者ノウチ適当ナ女ガアリ、互ニ好キデアルナラバ、再ビ互ニ結婚スル。適当ナモノガナケレバ、男ハ其ノ家ニ止マリナガラ、更ニ女ヲサガシ、女ガ出来タ時ニ始メテ女ノ家ニツクノデ、其儘女ヲ持タナイモノハ、其儘モトノ女ノ家ニ居ルノデアル。

上ノ例ハ兄弟婚ノ名残ラシ□ク、現ニポロワット以東ニハ、兄弟婚ガ行ハレテ居ルト云フ。

兄弟婚ト近親通婚忌避トハ互ニ少シモ矛盾スルモノデナイ。

八日(金) 曇, 晴,

昨日スル筈ダッタ正月祝日ガ、死人ガアッテ出来ナカッタノデ、今日スル予定ガ急ニ^[欄外に記す]変ッタノデ、馳走モ何モナイガ、午後北ノ Ut ニ集ッテ踊ヲスル。男ノ rayürä [layüra] ト女ノ Bāi ト。

九日 (土) 晴,

〔欄外に記す〕
〔Epil 〔155頁〕〔172〕 ④〕

一昨日死ンダ女ハ meai (パンノ実) ニ就イテノ rong ヲ持ッテ居タノデ、同ジ rong ノ持主デアル所ノ Āmareū ガ昨日、safei ヲシタ (此ノ場合、皆ハ safei ト云フ言葉ヲ用キテ rong ト云フ言葉ヲ用キナイ。safei ト云フ言葉ノ方ガ広義デ一般的ニナッテ居ルヨウデアル) ノデ、村中ノ者ハ四晩ノ間 epil engang (仕事ラシイ仕事ヲシテハナラス) トナッタ。

因ニ Adirang ノ裏カラ東ニ入ッタ森ノ中ニ ^{m e a i} lemai li (mai li mmas) m mas ト云フ区画ガアッテ、epil トサレテ居ルガ、此処ハ此ノ meai ノ rong ノ場所ナノデアル。此ノ rong ノ持主ハ Āmareū, Igibayal, Satoik 等 Abouノ者達デアル。

尚此ノ mai li mmas ヲ犯スモノハ、腹ガ肥大シテ遂ニハヂケテ死ヌト信ゼラレル。先日死ンダ Lesatogūi ノ女、Welippal ノ女ニ追ヒツ追ハレツシテ mai li mmas ニ入ッタノデアッタ。

〔欄外に記す〕
〔(le) meai li mmas, le ハ場所ヲツケル前置詞〕

夜、Faiḡū ノ病ガ重イカラ見テクレト云フノデ、Poupi ト二人デ行ッタガ、Poupi ハ私ダケヲ家ノ中ニ進メテ、自分ハ家ノ外ニ遠ク蹲ッテシマッテ入ラナイ。是レモ epil デ、Pūil ガ寝テ居ル所ニハ行クコトガ出来ナイノデアル。

〔欄外に記す〕
〔137頁〕

長明ガ来テカラ、ポツポツ風邪ガ流行シダシタガ、目下実ニ多数ノモノガ高熱ニ悩ンデ居ル。私達モ一通リヤッタガ、此ノ分デハマダ一人位ヒ死ヌカモ知レナイ。

十日 日曜日 晴,

何事モナシ,

十一日 (月) 晴,

十二日 (火) 晴,

epil engang ガ明ケタノデ、夕方 Ofarebūr, Aleilei ヲツ□レテ煙草畑ヲ百程堀ッテ来ル。

昨夜遅ク Abou ノ女死ヌ。(Fälimal)

今日午後一時頃、Faliyor ノ女死ヌ。共ニ夕方葬儀。

昼、赤子ガ浜デ遊ンデ居テ浪ニサラワレテ、スッカリ水ヲ飲ミ意識ヲ失ヒシモ、早クミツケラレ息ヲフキカヘス。

十三日 (水) 晴, 夕方僅カニ雨アリ,

〔欄外に記す〕
〔epil 〔155〕, 〔156〕 ④〕

昨日死ンダ Aboū ノ女ハ、現在 Aboū ニ嫁シテ居ルガ (嫁シテ居ルト云フノハ変則デア
 アルガ、都合上或ハ莫然^{〔漢〕}タル理由デ夫方ニ行ッテ居ルト云フダケナノデ) 元来 Āpī ra
 keŕ ノ者ナノデ、四晩ノ間 tōta wei lan ハ epil ニナツタ訳デア。実ハ□□初メニ二人
 死ンダノト八月ガ新ラシクナツテ居ルノデ、更ニ四晩ノ epil engang トナル所ダツタノ
 ガ、アマリニ続クノデ epil engang ハ止メラレタノデア (コレハ病人ガ沢山アリ、女
 達食料ノ他、tōr 等ヲ造ラナケレバナラナイノデ、engang ヲ禁ズルト困ルノデ、safei ヲ
 取りヤメタノデア)。現ニ葬式続キデ、村ノ tōr ハ殆ド使ハレテシマツテ居ルノデア。
 □□□□□^{〔木〕十四時} Āpī ra keŕ ノ埋葬ガ昨日ダツタノデ、今日ハ各男子ガ若椰子ヲ死人ノ
 家ニ運ンダノデ、其ノ割り別ケガ家ニモ十個程来タ。

十四日 (木) 晴

今日ハ女達ガ田ニ行き食物ヲ作ッテ、Aboū ニ運ンダ。

午少シ過ギニ Leal ノ Faigiū ガ死ンダ。Faigiū モ亦 Āpī ra keŕ ノ者デアカラ、四
 晩ノ間ハ epil tōta wei lang デアル。 [172]

十五日 (金) 晴、

^{〔欄外に記す〕}
 [Epil [158]]

今日ハ又 Irepīran ガ悪クテ、Eagilipōe ガ Safei ヲシタノデ、我々モ pees ノ仲間入ヲ
 スル。前全様、昼マデモ何も食ハサレズ、空腹スル。

Poūpī ガ火ヲ焚クノニ□□小サナ板ッペラヲ一懸命ニ割ッテ居ルノデ、何ウシテ家
 ニハ沢山ノ薪ガアルノニ、ソナナ小サナモノヲ一懸命ニ割ルノカト聞イタラ、アレハ
 apeipei (流木) デハナイカ、我々ハ safei ヲシテ居ルノニ apeipei ヲ燃ヤシタリシタラ、
 海ノ魚ハ□□ナクナツテシマウデハナイカ。ソレハ epil デアルトノ事デアツタ。

^{〔欄外に記す〕}
 [Ēaliū]

昨日ダツタ。Failel ノ Ileiūpūmal ガ Ēaliū (神ガカリ) シテ云フニハ、「今村中ニ病
 ガアツテ人ガ沢山死ンダガ、近日ノウチニモットヒドイ病氣ガ入ッテ来テ、此ノ村ノ
 多クノ人々ガ死ヌダロウ。ソレデ若シモ是レヲ防ガウトナラバ、村中ノ墓ニツツノ liū
 ト ūot トヲ tariāk (供物) ^{〔欄外に記す〕} [(タリヤック) ハ此ノ形式ノ名ナリ] シテ祈ルガヨイ」ト。
 ソコデ村中ノ者ハビックリシテ、今日ハ皆デ、墓ト云フ墓ニツツツノ liū ト ūot トヲ
 捧ゲタ。ūot ハ墓ノ西側 (即チ頭ノ所) ニ植エツケルノデア。

十六日 (土)

^{〔欄外に記す〕}
 [Epil ② [155]]

Faigiū ガ死ンデ、tōeta wei lang ハ epil デアルコトハ守ラレテ居ルガ、埋葬前ニ
 Eagilipoe 其他ガ、safei (rong) ヲシタニモ□□拘ラズ、epil engang ニナラナイノデ、

Saūfa (Samol) ニタダシタラ, [169 頁] ニ書イタ meai ノ rong ダケガ epil engang ニナルノデ, 他ノ rong ハナラナイノデアル。

但シ, 死人ノ場合デナク, 例ヘバ海ガ荒レテ危険或ハ困難ナ場合ニ, rong ニ明ルイ者ガ rong ヲナシタ場合ハ, 四晩ノ間 epil engang ニナルノデアル。而テ特ニ此ノ時ニハ海岸ノ砂ヲ^掘掘ッテハナラナイノダト云フ。而テ meai ノ場合ハ, 人々ガ森デ働クコトニヨッテ meai ノ木ヲ傷ケタリ, 或ハ土ヲ掘ッテ根ヲイタメタリスルカライケナイノダト云フ。

因ニ tōēta weī lan ガ epil デアルコトヲ『walli fai』ト云ッテ, 高イ所ニ登ラナイノハ勿論デアルガ, 海モ亦西側 (村ノ前) ノ海デハ, 魚ヲ釣ツタリ突イタリスルコトガ出来ナイノデアル。但シ西側デモ, 或ル距離以上舟デ遠出デスレバヨイノデ [舟ノ上デモ^{欄外に記す}立ッテハナラズ, 大声ヲ出シテハナラナイ], 高クニ登ラナイト云フノモ, 森ノ中ノ大キナ洗身池カラコチラノ事デ, ソレヨリ遠ク裏ヨリデアルナラバ, 登ッテモ差支ヒナイトセラレルノデアル。// ✓

Faigūi ガ昨日葬ラレタノデ, 今日ハ村ノ男達ガ全部 lūi ヲ Ut ニ運ンダ。而テ私達ノ所ニモ二十個ノ割り分ケ前ガ来タ。

朝 Saūfaī ガ来テ, 又々是非学校ヲ開イテクレト云ッテ来タノデ, 近イウチニ少シバカリノ子供ヲ集メテ試シテミヤウカト思フ。

夕方ニナツタラ氣ノ早イ Saūfa トĒagilipoe トガ, 子供達ヲ十七八人集メテ来テ, □早速学校ヲハジメテクレト云ッテ来ル。デ仕方ガナイカラ, 明日ハ日曜ダカラ, 明後日カラヤッテヤルト云ヒカヘス。

ソレカラ先日カラズット sawī (法螺貝) ガナラナイ。是レモ亦 Āpī ra keī (Ēalatiū, Losomal モ全ジ) ノ者ガ死ンダカラデ, 即チ是レハ平素ノ epil ガ解カレタ結果ニナルノデアル。Sawī ノ掟ニツイテハマダ細カク書イテナイガ, 後ニ細シクキクコトニスル。

十七日 日曜日 晴

天気続キデ雨ガ少シモナイノデ, タンクノ水ガカラッポニナッテシマフ。

[欄外に記す]

[pees inas [157]]

Poūpī, 朝 Leimelikat ニ行ク。今度ノ我々ノ pees ハ参加者ガ少ナカッタ上, 女ガ Poūpī ダケシカ居ナイデ, Poūpī ガ一人デ ūm ヲ造ッテ居タノデ, Poūpī ガ行ッテシマウト, 誰モ田圃ニ行ク者ガナイ。幸ヒ Ilepīran モ既ニヨクナツタシ□スルノデ, inas ヲ一日繰リ入レテ, 今日 inas ヲスルコトニシ, Ikomūr ニ魚ヲトラセ (Litiūng, Lipōēl, Rangopī ガ助ケテクレル), 私ガ米ヲ焚イテ, 夕方 inas ヲスマセル。Ilepīrang モヨクナツタノデ mār ヲ作り, 結局, 味付ケノ米五 sapī, mār ニ sapī, 魚十尾, liū 若干デ, Karingeirek ノ木蔭デ会食。Ēagilipōē ト Ilepīrang ト Ikomūr ト Leboūrei ト私ト。

Samol ニ学校ニツイテノ種々ノ事ヲ, 今タマデニ取りキメテ申出ル様云ッテ置イタノ

ニ、一向音沙汰モナイノデ呼ビツケテタダスト、何ガ何ヤラアヤフヤナノデ、明日ハ始メナイカラ、今一度皆ニ相談シロト云ツテヤル。

十八日（月） 晴，夕方バラバラ雨。

朝，学校ノ事ニ就イテ村中ノ者ガ，今日ハ女達マデ集ツテ長イコト話シテ居タガ，昼前ニ三人ノ Samol ガ Taitiū 及ビ子供達ヲツレテ来テ，何デモ明日カラ始メテクレト云ツテクル。

雨ガチットモナイノデ，煙草ガポツポツ枯レダス。

十九日（火） 晴，雲多ク，暮レテカラ雨暫ラク降ル。



〔欄外に記す〕
〔呪祓〔107〕〕

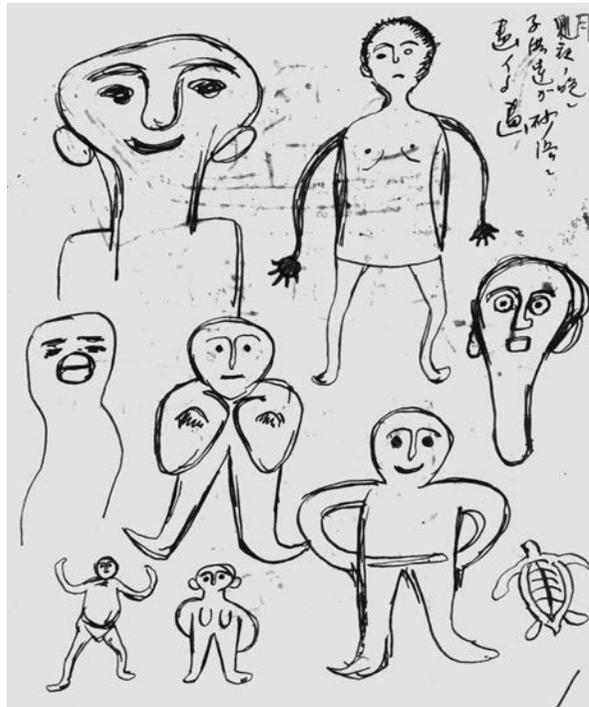
朝，mesalūpik（流行病）ノ safei ガアル。朝ノ形式ハ（10月）ニ記シタモノト全ジデアアルガ，前ニハ氣ガツカナカッタガ，各大氏カラ一ツツツノ供物——ソレハ一枚ノ tör カ少シバカリノ koī^{〔欄外に記す〕}〔又只二個ノ p[^]ai ヲ出シタモノモアツタ（p[^]ai ハ黒□蝶貝）〕（パラオ語 sülūdū，繩ニヨルバカリニシタ若椰子皮纖維）デアアル。——ヲ捧ゲテアルガ，是レヲ foū lo safei ト云ツテ，是レハ safei ヲスルモノノ有トナルノデアアル。夕方ハ inas ガアツタガ，是レハ家各ヨリ食物ヲ Ut ニモチヨリ，rong ガスンデカラ又，家各ニ持チケヘルノデ，会食スルノデハナイ（此ノ safei ハ今日明日二日間 epil engang デアル）

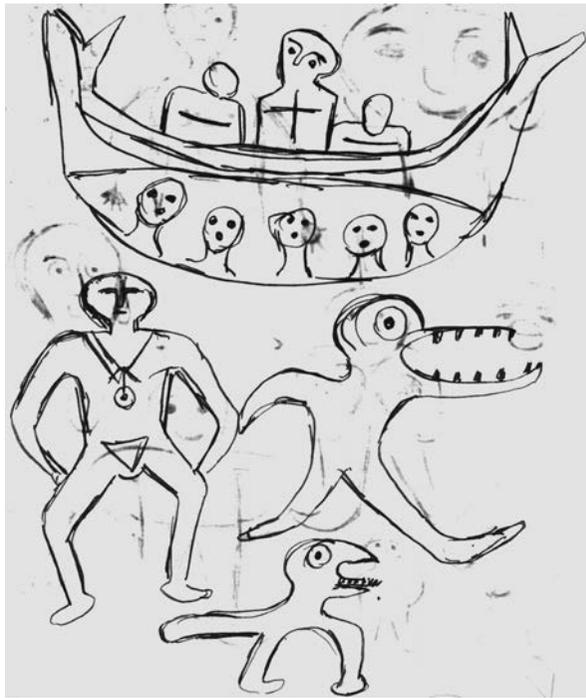
ソレカラ夜ニ入ツテ，字義通りノ「ヤラヒ」ガアル。ソレハ凶ノ様ニ tiül（椰子葉ノ枯レタモノ）ヲ処々ククルト，節毎ニ ūpūt（若椰子葉）ヲ結ンデ飾リ，其ノ ūpūt ニ凶ノ様ニタマナ [Kūl ノ葉] カ或ハ似ヨリノ大キナ葉ヲ一枚ツツ挟ンデアアル——コレハ tiül ニ火ヲツケルト，ブツブツト鳴ルノダソウデアアル。村ノ男達ハ全部ソレヲ一ツツツモツテ——男達ノイデタチトキタラ，ソレコソ□悪神ヲ追フ「人間」トハ見エナイデ，悪神ソノモノノ様デ，体中ヲ ūpūt デシバリ，或□者ハ赤イ腰巻キラシ，或□者ハ有アハセノ紙ノ面ヲカブリ，或□者ハ石油ノ空罐ヲ肩ニツルシト云フイデタチデ，テンデニーツツツ sawī（法螺貝）ヲ持チ——全部北ノハズレニ集マリ，tiül ニ火ヲトモシテワーワー，ギャーギャー奇声ヲ発シ，法螺貝ヲブーブー鳴ラシ，石油罐ヲタタキナラシ tiül ヲフリマハシ，家々ノ囲リヲ一軒一軒マハツテ悪神ヲ祓ヒナガラ，南ノハズレマデ行ツタ。コノ行列ガ家ニ近ヅイタナラバ家々デハ皆戸ヲシメテシ□マハナケレバナラナイノデ，私ドモモ戸ハシメタガ，戸ノスキ間カラノゾイテ居タラ，前記ノ様ナイデタチノ者ラガ，曇ツテ真暗ナ闇ノ中ヲ，何ト云フ大炬火ヲトボシ，怪シイ自分達ノ声ニ興奮シタ島人達ハ，荒々シク炬火ヲ振りマハシ，

火ノ粉ヲトバシ、法螺貝ヲ吹き立テ、関ノ声ヲ上ゲテ通り過ギテ行ツタ。ナカナカー一寸見ラレナイ光景ダ。

今日ハ朝カラ学校ヲ始メタ。safei ガアッテ epil engang ナノデ、safei ガ濟ムト直グニ北ノ ut ニ行ッテハジメタガ、大工サンモ Ořalebūr モ Saūfa 迄出カケタノデ、始業日ニフサワシク大々的ニ(?) 学校ガ始メラレタ。生徒ハ二十三名、小サイノハ八九才、大キイノハ十七八才ト云フ、バラバラナ者達ダカラナカナカヤリニクイガ。

夜ハ夜デ家デ Ořalebūr 夫婦、Yaleilū 夫婦、Taitiū, Urūpī, tafoll, Ikōngūl, Ořalip ト云フ大供ガ、子供達ニ負ケテハナラヌト云フノデ、夜学ノ集ニ加ツタ。私モドウヤラ、本当ノセンセイニ祭リ上ゲラレテ動キガトレナイ。





二十日（水）曇，夜雨。

朝半日学校，夜モ夜学。

〔欄外に記す〕

〔Epil〔146〕〕

Yarikeř が昨日 Leimelikat から出テ来タガ，今日モ epil ダト云ツテ，自分ダケ飯ヲ別ニ焚イテ居ルノデ訳ヲタダシタラ，ズット前ニ arangap ヲ食ベタカラダト云フ。即チ前ニ記シタ様ニ，leimeli kat から出タモノハ，五晩ノ間 arangap ハ epil デアルガ，前ニ食シタモノデモ（Yarikeř 自身モ現ニ食シテ居ルノダ），月ガカワラナイ間ハ有効ナノデ身ガケガレテ来ルト，再ビ epil トナルノ DEAL。即チ我々此ノ月ノウチニ arangap ヲ食シタモノトハ，共ニ食スルコトガ出来ナイ（一緒ノモノヲ食スルコトガ出来ナイ）ノデ，自分ダケノ食物ヲ造ラナケレバナラナイノ DEAL。

二十一日（木）曇，夜晴，月ヨシ，東風烈シ，

朝半日学校，夜モ夜学，

二十二日（金）曇，時々小雨，風烈シ，

朝半日学校，夜モ夜学，

真夜中，マダ鶏モ鳴カナノウチニ Poūpī, leimalikat から出テ来ル。

夜寝ル前ニナツテ，Poūpī ガ急ニ腹ガ痛ミダシ，劇烈ニ痛ムノデ，前ニコンナ事ガアツタカ，ドウスルノガ一番ヨイノカト聞イタラ，何デモ Yagilipoe ニ言ツテ rong ヲシテ貰ツテクレト云フノデ，Yarikeř ヲ言ツテ rong ヲスル様ニ言ハセル。直キニ Ilepīrang ガ来ル，Ilipormal ガ来ル，Yagilipoe モ rong ガ済ンデ来ル。Rangapī モ来ル，Lipoel モ rong ヲシタガ，Poūpī ノ腹痛ハ一向引カナイ。Poūpī ハ今日 Leimelikat から出テ来タバカリナノデ，Yagilipoe, Ikomūr 等ハ来テ居テモ，Poūpī ノ体ニサワルコトモ出来ナイ，（一体 Leimelikat から出テ来タ日ハ，近親ノ男トハ近クニ寝ルコトモ出来ナイノ DEAL）Irepīran ハ Rangapī ガ居ルノデ家ニモ上ラナイ。Yarikeř ヤ Ilipoemal ヤ若イモノハ，何ヲスルコトモ知ラズ，只只戸口ニ座リコンデ話シテ居ルバカリ。大工サント私トデ腹ヲ押ヘテヤルガ，苦シガツテ呻ツタリモガイタリシテ居ルダケデ，一向オサマラナイノデ，大工サンニタノンデ Yarikeř ニ湯ヲワカサセ，湯タンポヲ作ツテモラツテ，デット当テガツテヤツタラ，五分トタタナイウチニ痛ミガナクナリ，皆ヲカヘシテ其儘寝タガ，其レッキリ何トモナイ。

〔欄外に記す〕

〔Tepit 近親〕

〔欄外に記す〕

〔Po ノ□所有者ハ Leimalikat ニハ厳シイ禁 DEAL〕

痛ミノ最中ニ Ořarebūr ガ来タノデ，一体 Poūpī ハ前ニモコンナ事ガアツタカ，コレハ何ト云フ病氣カト尋ネタラ，其レハ病氣デハナイノダカラ何トモ致シ方ガナイ。其レハ 〔欄外に記す〕 aliū 〔神〕 デ，彼女ノ亡クナツタ母ガ何か怒ツテ居ルノ DEAL カラ，其ノ怒ガオサマレバ自然ニ直ルノダト云ツテスマシテ居ル。

(欄外に記す)
[Yallū]

二十三日(土) 晴, 雨多ク, 東風烈シ,
朝, 夜, 学校, 朝, 女達ニ来テ貰ッテ, 学校ノ屋根ヲ編ンデ貰フ。

二十四日 日曜日 朝雨, 後晴,
朝ハ学校休ミ, 夜ハ皆ガ来タノデ, イツモノ通りスル。

午後ハ Poūpī, Ofarebūr, Ilipormal, Taūre ト官有林ニ椰子ノ実ヲトリニ行ク。大キナ鉄鍋ヲ持ッテ行キ, Ilipormal ハ田ニ行ッテ芋ヲトッテ来テ, 森デ海水ト椰子トデ芋ガタカレ, 岡蟹ト椰子蟹トガ焼カレ, ūrel ヲ割ルモノ, liū ヲ食フモノ, 夕方ニナッテ汐ヲアビテ帰ッテクル。

二十五日(月) 雨, 時々止ム。
朝, 夜, 学校,
夕方畑ニ行ッテ, 五十余バカリ煙草ヲ植エテ来ル。

二十六日(火) 晴,
朝, 夜, 学校, 朝ノ子供達授業後, ut ノ屋根ヲ葺カセル。

二十七日(水) 晴,
朝, 夜, 学校,

二十八日(木) 晴, 午後三時頃, 暫ク雨。
朝, 夜, 学校,
午後, Ořalip ト Taūre ト三人デ, 前ノ海カラ南ニ廻リ, 端マデ行ッテ上リ, 裏海岸ニ廻ッテ官有林ニ行ク。獲物ハ小サナ蛸ガ五ツト小サナ魚ガ二尾ダケ。林ニ入ッテ雨ニ会ヒブルブルフルヘテ行ッタガ, Yarikeř ガ空鍋ヲ棒ニカケテボンヤリ蹲ッテ居ルダケ。暫ラクシテヤット Poūpī ガ tūick ニ Pūla ヲトッテクル。皆少シ元氣ヅキ Poūpī ト Yarikeř ハ ブラヲ煮, Taūre ト Ořalip ハ椰子ノ実ヲトッテクル。アマリ獲物ガナイノデ, Poūpī ト Yarikeř ガ ブラノ煮エル間, 再び蛸ヲ探シニ行ッタガ, トレナイデ帰ッテクル。小サナ蛸ト魚ヲモ煮テ別ケアッテ, ソレデモ ブラヲ食ヒ, 若椰子ノ水ヲ飲ンデ, 夕刻満腹シテ帰ッテクル。

二十九日(金) 晴, 小雨, 兩三回,
朝, 夜, 学校, a tei sūkūil 椰子林ニヤリ, ūo ヲトラセル。

三十日（土） 晴,

朝、夜、学校。子供達ノ学校ガ終ッテカラ、全部デ北ノ海ニ行キ魚ヲトラセル。三時頃ニナツテ、四尺バカリノ鮫ヲ一尾、大小ノ蛸十五、小魚三十余トツテストアニ帰り、皆デ火ヲ焚イテ、蛸、魚ヲ焼イテ——シヨージュヲ出シテヤツタノデ、皆思ヒ思ヒニコブラヲモツテ来タリ、芋ヲモツテ来タリシテ、ガヤガヤト食ベテ行ク。

三十一日 日曜日 晴,

二月

一日（月） 曇,

二日（火） 雨,

夜ノ学校ノ者、ポツポツ飽キテ来ナクナル。

朝、Safei ガアツタガ、個人ノ為ノモノデアツタシ、行カナカッタ。

三日（水） 雨止ンダリ降ツタリ、夜晴レテ星多シ、

四日（木） 晴、後曇リ、雨二回、夜、烈シイ雨風、

五日（金） 雨、寒、西風、烈シ、

〔欄外に記す〕
〔Epil 再禁〕

Řapirakeř ノ者ガ死ンデ Sawi ガナクナリ、田、森ノ epil ガトカレテ居タコトハ前記ノ如クデアルガ、今日カラ再ビ Sawi ガ鳴リ、epil ガ復活スル。前ニ Makül ガ Sawi ヲモツタガ、今度ハ Yagi lipōē ガ持ツコトトナル。

昨日ハ Poūpī ガ、森デ芋ヲ煮ルカラ学校ガ了ツタラ来テクレト云フノデ、子供達ヲ官有林ニ椰子ヲトリニツレテ行ツタ序ニ、田ンボニ行ツタラ、田圃デ既ニ芋ヲ煮テ居タ。ソコデーツニツ芋ヲツマンデ森ニマハルト、森ニハ既ニ Lipōēl ガ椰子ノ葉デ屋根ヲ造ツテ森ヲカタツケテ居タ。而テ既ニ蛸ガ十位モトツテ来テツルシテアツタ。Poūpī ガ早速更ニ二鍋ノ芋ヲ煮ニカカッタ。森ニハ私達バカリデハナカッタ。ヂキ近クニハ Rangapī 達が来テ、全ジ様ニ芋ヲ煮テ居タ。遠クノ方デモ誰カノ煙ガ上ツテ居タ。海デ水ヲ浴ビテ帰ルト、Lepaissaū ヤ Latūwei tūp モ田圃カラ上ツテ来タ。Litūūng 夫婦モドコカラカ出テ来タ。子供達モ。芋ガ煮エルト蛸ガ煮ラレタ。而テ椰子ガムカレ、食事がハジマツタ。帰ル頃ニハ方々カラシコタマ椰子玉ヲカツイダ男達ガ出テ来タ。彼等ハソレヲ道ノキワニ寄セテ帰ッテ行ク。

明日カラ Epil ガ始マルニシテモ、昼間ハ自由ニ田ニモ行カレ、森ニモ行カレルノデアルカラ、特ニ此ノ様ニスルコトモ^人要ラナイノデアルガ、マアオ祭り気分位ヒナ所デ、最後ノ一日ヲ遊山気分片々、森ノ手入ヲシ、一ツニハ Samol 達ニ対シテ Epil ノ効果ヲ

拳ゲルベキ意気ヲ示ス様ナ意味デモアル。

六日 (土) 曇後晴, 夜雨。

早朝又 Firigo řařă (雨止呪禱) ガアル。

学校ノ子供達, 午後皆テ海ニ行ク。今日ハ西側, 村ノ前デヤツタガ獲物ガ極メテ少ナイノデ, ワケテ家々ニ持ち帰ラセル。

七日 日曜日 雨, ヒヨヒヨ寒シ。

八日 (月) 晴, 午前, 午後, 一回ツツ雨。

九日 (火) 晴,

大工サンガ永イコトカカッテ, グータラナ寫民ヲツカッテ材料ヲ造ッテ居タ私達ノアトリエガ, ヤット今日棟上ゲト云フ所迄漕ギツケタノデ, 夕方働イテ居ルモノ達ニ米ヲ焚イテ馳走スル。

〔欄外に記す〕
[Epil 鱧]

今日, Samol ガ arangap □ (鱧) ノ集マル rong ヲシタノデ, 今日カラ此ノ月□イッパイ (今日ハ本当ノ新月ダカラ, 向フ一ヶ月デアル — 但シ此ノ期間ハ鱧ノ集ラナイ時ハ, Samol ノ意志ニヨッテ更ニ一月二月デモデモノバサレ得ルノデアル。 — ノ間, 次ノ木々がエッピルトナツタノデアル。yāromă 樹 — コレハイチビノ一種デ, 其ノ繊維ハ堅牢ナ紐トナル — meras 樹 — コレノ葉ハ種々ノ rong ニ用キラレル — ノ木ヲ切り折り傷ツケテハナラナイ。pogū 蜻樹 — コレハ鼠ノ害ヲフセグ為ニ常々其ノ葉ヲモツテ椰子ノ□□幹ヲ巻クモノデアル。fār 蜻樹 — コレハ普通ノ蜻樹デ, 其ノ葉ハ māng ト云ハレ, 種々ノ編物ニ使用サレルモノデアル — コレ等ヲ傷ツケテハナラナイ。其等ノ枯葉ト云ヘドモ切り裂クコトガ出来ナイノデ, 従ッテ一切ノ編物モ出来ナイノデアル。ソレカラ makamak — コレハクヅデアルガ, コレハ平素デ□モ其ノ食用ハ epil デアル — ラムシリ取りヌキ取ルコトガ出来ナイ。デアルカラ畑等ニノビテ邪魔ナ時ハ, 足デフミツケテ置クダケデアル。

〔欄外に記す〕
[此ノ safei al Arangaposika □□□ハ ノ事ハ pokk ôato ト云ハレ, Asūgūwōu ノ近クノ海辺, rōango [Lingitga] li Arangap デ為サレルノデ, 此ノ期間中ハ何人モ rōango li Arangap ノ前ノ海辺砂地ヲ通り, 踏ミ入ッテハナラナイノデアル。

此ノ rongo li Arangap ハ Lingitga ト云フ地名デアル。]

十日 (水) 晴,

村ノ者椰子ノ葉ヲトリ来リ, 女達屋根ヲ編ミニ来ル。

Krigyatak Lighr — (Pesigo)

Faillel

× Lesatogū Ropetiū

Asūgū lap Ut lap Lewamai (Saūfe)

Legal Lūkeřike (Lesañik (yamūheira)

Losomar yabatiū

Asūgūwoū Labūbūliyor (□□□□□□□□)

Masalō

Aboū

Pūgos l Ut

Sigafila

Rafirakiř

世乃中耶鳴久蟲仁佐扁上手下手	一茶
喰波宇加登牛波見天居留萩乃花	柳居
柿乃木天「阿以」登答扁留小僧加那	一茶
稚子乃寺那津加志舞公孫樹加奈	蕪村
窓乃火乃草仁宇津里天蟲乃声	子規
秋来奴登合点佐世留久佐免加奈	蕪村
帛越佐久琵琶乃流礼耶秋乃声	蕪村
茸狩乃女仁勝越登羅礼介利	一茶

「日本の民族」戸上駒之助著

発行所 岡書院 (神田北甲賀町四)

「ユーカラの研究」金田一京助著

発行所 東洋文庫